

SHARP®

AUvi $\Delta\Sigma$
1-BIT DIGITAL AUDIO 1-BIT TECHNOLOGY

1ビットデジタルシステム

エス ディー ジーエックス
形 名 **SD-GX2**

取扱説明書

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用の前に、「安全に正しくお使いいただくために」を必ずお読みください。

この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができるところに必ず保存してください。

COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO

Mini
Disc

MDLP

地球を大切に

SHARP
本体全基板に無鉛はんだを採用しました。
待機時消費電力0.1Wを実現しました。

1 はじめに

2 準備

3 CD・MD・
テープ・
ラジオの
聞きかた

4 CDやMDの
いろいろな
聞きかた

5 MDへの
録音

6 テープへの
録音

7 MDの
グループ
録音・再生

8 MDの
編集

9 便利

10 参考

1 はじめに

初めて使うときは
必ずお読みください。

2 準備

操作を始める前に
必要な内容です。

3

CD・MD・テープ・ラジオの 聞きかた

基本的な再生操作と
音の調整です。

おもな特長	4
付属品について	4
安全に正しくお使いいただくために ...	5
各部のなまえ	9

システムを接続する	12
本体やスピーカーを設置する ...	14
屋外アンテナの接続について	14
リモコンに乾電池を入れる	15
電源を入れる	15
表示の設定を切り換える (表示文字の明るさの切り換え、 デモ表示の設定と解除)	16
時計を合わせる	17

CDの入れかた・取り出しかた ...	18
CDを聞く	20
MDを聞く	22
テープを聞く	24
ラジオ放送を聞く	26
放送局を登録して聞く	27
音量や音質をお好みに合わせる ...	28

4 CDやMDの いろいろな 聞きかた

必要なときにお読み
ください。

5 MDへの 録音

太文字部分は、
MDへの基本的な
録音操作です。

CDやMDをくり返して聞く・ 順不同で聞く (リピート再生・ランダム再生)	29
CDやMDの好きな曲だけを 登録して聞く(プログラム再生) ...	30
CDやMDの表示内容を 切り換える	31

MDに録音する前に	32
MDの録音モードや 録音残り時間について	33
CDの1曲目から まるごとMDへ録音する ...	34
CDの曲の途中からMDへ録音する	36
CDの曲番を選んで、その曲以降を MDへ録音する	37
CDの好きな曲を登録して MDへ録音する	38
テープからMDへ録音する ...	39
ラジオ放送をMDへ録音する	40
録音済みMDの先頭に録音する ...	42
MDに録音した曲を消す	43

6

テープへの
録音

太文字部分は、
テープへの基本的な
録音操作です。

	ページ
テープに録音する前に	44
CD や MD からテープへ 録音する	45
ラジオ放送をテープへ 録音する	46
テープに録音した内容を消すには	46
CD や MD の好きな曲を 登録してテープへ録音する	47

7

MD の
グループ録音・再生

グループ分け
するときに
お読みください。

MD ヘグループに分けて 録音する (グループ録音)	48
グループに分けて録音した MD を聞く (グループ再生) ...	51

8

MD の
編集

録音した MD に
タイトルをつける
方法などを
説明しています。

録音した MD に タイトルをつける・消す	54
MD のタイトルをメモして、 他の MD にコピーする	56
録音した MD を編集する	57
グループに分けて録音した MD を編集する	59

9

便利

タイマーや
他の機器を使うときの
説明をしています。

	ページ
タイマーを使う前に	63
タイマー再生や タイマー録音を使う	64
タイマーの確認や解除、 再設定のしかた	66
おやすみタイマーを使う	67
ポータブル機器やテレビなどの 再生音を聞いたり、録音する ...	68

10

よくあるご質問

参考

特に、「Q&A 集」や
「故障かな？」の
説明は、しっかりと
お読みください。

CD について	72
MD について	73
MD のハイスピード録音について ...	74
MD のシステム上の制約	75
音楽著作権について	75
Q & A 集	76
こんな表示が出たときは	77
「故障かな？」と思ったら	78
お手入れについて	80
仕様	81
保証とアフターサービス	82
お客様ご相談窓口のご案内	83

- この製品は、ドルビーラボラトリーズの米国及び外国特許に
基づく許諾製品です。
- カタログおよび包装箱などに表示されている形名の最後のアル
ファベットは製品の色を示す記号です。
色は異なっても、操作方法や仕様は同じです。

1 はじめに

2 準備

3 CD・MD・
テープ・
ラジオの
聞きかた4 CD や MD の
いろいろな
聞きかた5 MD への
録音6 テープへの
録音7 MD の
グループ
録音・再生8 MD の
編集

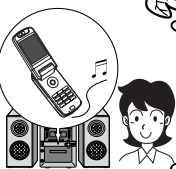
9 便利

10 参考

おもな特長

携帯電話やデジタルオーディオプレーヤーの音楽を高音質で楽しめるモバイル入力端子
(☞ P.68)

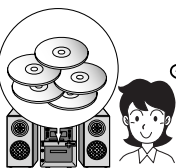
音声出力が小さい機器にも対応した、ノーマル／ハイの「2モード入力感度切替」により、携帯電話の音楽も楽しむことができます。



長時間リスニングや編集に便利な

5枚CDチェンジャー (☞ P.18～20)

5枚のCDを連続再生できるので、好きな音楽を続けて聞くことができます。また、再生中でも別のディスクを交換することができます。



5.6MHzの高解像度サウンドを実現する1ビットデジタルアンプ

1秒間に約560万回的高速スイッチングにより、音の分解性能を向上させ、音の立ち上がりに優れた、歯切れの良い音が楽しめます。

迫力ある重低音と立体感あるサラウンドを実現するダイナミックサウンドエフェクト
(☞ P.28)

迫力ある重低音と、立体感あるサラウンド効果を組み合わせたダイナミックサウンドエフェクト効果を楽しめます。



「プリセットイコライザー」「バス／トレブル調整」でお好みの音作りに対応 (☞ P.28)

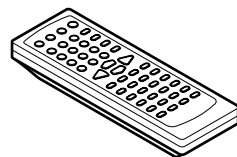
ヘビー、ボーカル、ソフトの3種類のイコライザーとバス／トレブルの調整でお好みの音が楽しめます。

付属品について

SD-GX2

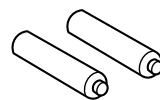
付属品がすべてそろっているか、お確かめください。

リモコン送信機×1



(☞ P.15)

単3乾電池×2
(リモコン送信機用)



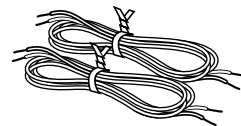
(☞ P.15)

電源コード×1
(約1.5 m)



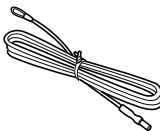
(☞ P.12)

スピーカーコード×2
(約1.5 m)



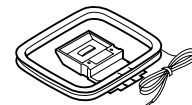
(☞ P.12)

FM用アンテナ×1



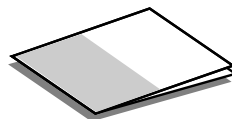
(☞ P.12)

AM用ループアンテナ×1

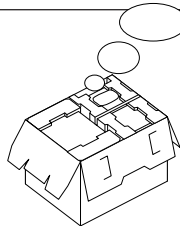


(☞ P.12)

取扱説明書(本書)×1



保証書×1



付属の電源コードは、本機専用です。
他の機器に使用しないでください。
他の機器に使用すると、火災・感電の原因
となることがあります。



この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。

内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

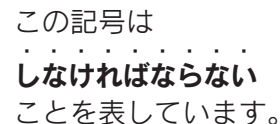
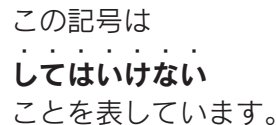
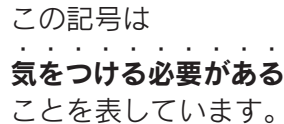


人が死亡または重傷を負う
おそれがある内容を示し
ています。



人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味



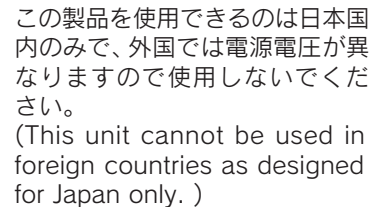
警告

電源について

AC100V 以外の電源電圧では
使用しない



外国では使用しない



電源コードについて

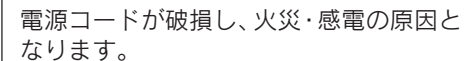
付属以外の電源コードは使用しない



タコ足配線はしない

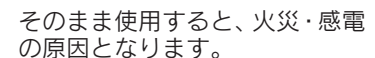


コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、加熱したり、加工したり、重い物を乗せたりしない



電源コードが傷ついたときは…

販売店に交換をご依頼ください





安全に正しくお使いいただくために（続き）

SD-GX2

⚠ 警告

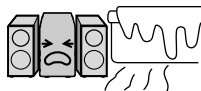
内部に物や水などを入れない

開口部（ディスク挿入口やカセットホルダー、スピーカードクトなど）から金属類や燃えやすい物などを入れない



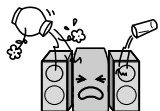
火災・感電・けがの原因となります。特にお子様のいる家庭ではご注意ください。

風呂場や雨にあたる所、湿気の多い所では使用しない



火災・感電の原因となります。

近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かない



こぼれたり、中に入ると、火災・感電の原因となります。

内部に水や異物などが入ったときは…電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

キャビネットについて

キャビネットを開けたり、改造しない



火災・感電・けがの原因となります。また、レーザー光が目にあたると目を痛める原因となります。内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。

異常が起きたら

万一、異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは…電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください



異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

雷について

雷が鳴りだしたら…

安全のため、製品にさわらないでください

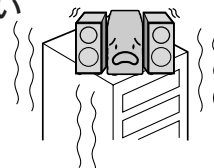


感電の原因となります。

⚠ 注意

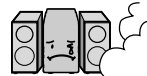
置き場所について

不安定な場所に置かない



落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。

油煙や湯気が当たるような場所に置かない



火災・事故の原因となることがあります。

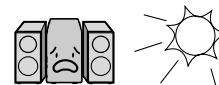
冷気が直接吹きつける所や、極端に寒い場所に置かない



露がつき、漏電・焼損の原因となることがあります。



直射日光が長時間あたる場所や、暖房器具の近く、火気の近くには置かない



火災・事故の原因となることがあります。

⚠ 注意

ご使用について

風通しの悪い状態で使用しない
また、布や布団でおおったり、つつんだりしない



熱がこもり、キャビネットが変形し、火災の原因となることがあります。

この製品の上に物を置かない



キャビネットが変形して、火災・感電の原因となることがあります。

特殊な CD について

特殊形状（ハート型や八角形など）のディスクは使用しない



ディスクの破損や機器の故障の原因となります。

CD トレイについて

CD トレイが開閉中は、指などをはさまないよう注意してください



けがの原因となることがあります。

電源コードの取り扱いについて

プラグを抜くときは
コードを引っばらない



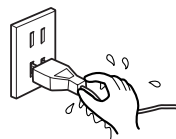
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



濡れた手でプラグを
抜き差ししない



感電の原因となることがあります。



電源コードを熱器具に
近づけない



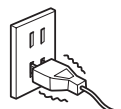
コードの被覆がとけて、火災・感電の原因となることがあります。



コンセントへの差し込みがぐら
ついたり、プラグやコード
が熱いときは使用を中止する



火災・感電の原因となることがあります。



お手入れのときは

安全のため必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください



感電やけがの原因となることがあります。

長期間ご使用にならないときは

安全のため必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください



移動するときは

電源を切り、電源コードやアンテナ線、接続コードを抜いてください



コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

ヘッドホンで聞くとときは

音量の設定に十分気をつける



思わぬ大音量がでて、耳を痛める原因となることがあります。
また、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

外部アンテナの工事について



アンテナ工事には技術と経験が必要です。
また、高いところでの作業は危険です。
取り付けの場合は、販売店に相談してください。



安全に正しくお使いいただくために（続き）

SD-GX2

⚠ 注意

乾電池の取り扱いについて

乾電池は誤った使いかたをしますと、感電・破裂・発火の原因となることがあります。また、液もれをして機器を腐食させたり、手や衣類などを汚す原因にもなります。次の点に特に注意してください。

乾電池は幼児の手の届く所に置かない

乾電池を飲み込むと、窒息の原因や胃などに止まると大変危険です。飲み込んだ恐れがあるときは、ただちに医師と相談してください。



乾電池の液が漏れたときは素手で触らない

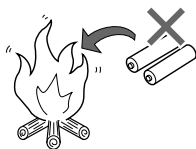


- 乾電池の液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
- 皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に傷害を起こす恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師に相談してください。

乾電池は火や水の中に投入したり、加熱・分解・改造・ショートしない また、乾電池は充電しない



乾電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となります。



乾電池はプラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる



間違えると乾電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となります。

指定以外の乾電池を使わない 新しい乾電池と古い乾電池または種類の違う乾電池を混ぜて使わない



乾電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

乾電池を使いきったときや、長時間使わないときは、乾電池を取り出す



乾電池を入れたままにしておくと、過放電により液がもれ、故障・火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

その他



- 水に濡らさない
- ハンダ付けしない
- 金属小物（かぎ・装飾品・ネックレス・コイン等）といっしょにポケットやかばんなどに入れない



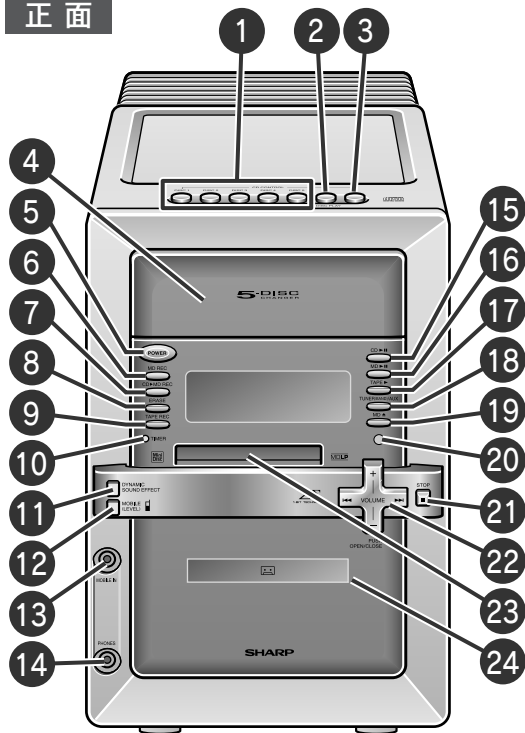
- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、正常に録音されることを確かめてください。CD から MD に試し録音をするときは、ノーマルスピードで録音してください。（ MD のハイスピード録音について P.74）
- 本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音されなかったとき、もしくは消去されたときの内容の補償については、ご容赦ください。
- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。（ P.83）
- お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。



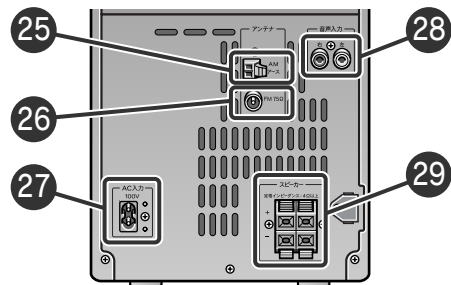
各部のなまえ

SD-GX2

正面



裏面



参照ページ

- ① CD ディスク選択ボタン
ディスク ディスク (DISC1-DISC5) 18
- ② 1 ディスク再生ボタン
ディスク プレイ (▶/1 DISC PLAY) 20
- ③ CD 取出しボタン (▲) 18
- ④ CD フタ
- ⑤ 電源ボタン (POWER) 15
- ⑥ MD 録音ボタン (MD レコード REC) 39
- ⑦ CD▶MD エディットボタン
レコード (CD▶MD REC) 34
- ⑧ 消去ボタン (ERASE) イレース 43
- ⑨ テープ録音ボタン (TAPE レコード REC) 45
- ⑩ タイマー設定表示ランプ
タイマー (TIMER) 65
- ⑪ ダイナミックサウンドエフェクトボタン
ダイナミック サウンド エフェクト (DYNAMIC SOUND EFFECT) 28
- ⑫ モバイル/レベル切換ボタン
モバイル レベル (MOBILE イン /LEVEL) 69
- ⑬ モバイル入力端子 (MOBILE IN) 68
- ⑭ ヘッドホン端子 (PHONES) ホーンズ 71

参照ページ

- ⑮ CD 再生/一時停止ボタン (CD ▶||) 20、21
- ⑯ MD 再生/一時停止ボタン (MD ▶||) 22、23
- ⑰ テープ再生ボタン (TAPE ▶) 24
- ⑱ チューナー/バンド/音声入力切換ボタン
チューナー バンド オグジュアリー (TUNER(BAND)/AUX) 26、69
- ⑲ MD 取出しボタン (MD ▲) 23
- ⑳ リモコンセンサー 15
- ㉑ 停止ボタン (STOP/■) 21、23、25
- ㉒ 【上側】音量アップボタン
ボリューム (VOLUME +) 28
- 【下側】音量ダウンボタン
ボリューム (VOLUME -) 28
- 【左側】CD・MD 早戻し、頭出し/
テープ巻戻し/チューニングダウン
ボタン (◀◀) 21、23、25、26
- 【右側】CD・MD 早送り、頭出し/
テープ早送り/チューニングアップ
ボタン (▶▶) 21、23、25、26
- ㉓ MD 挿入口 22
- ㉔ カセットホルダー 24

参照ページ

- ㉕ AM アンテナ/アース端子 (AM/アース) 12
- ㉖ FM アンテナ端子 (FM 75 Ω) オーム 12
- ㉗ AC 電源ソケット (AC 入力) 12
- ㉘ 音声入力端子 (AUX) オグジュアリー 68
- ㉙ スピーカー端子 (スピーカー) 12

1

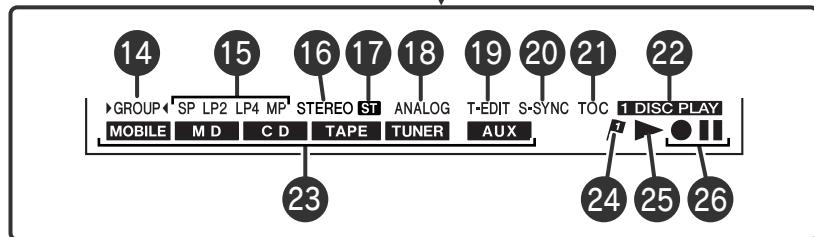
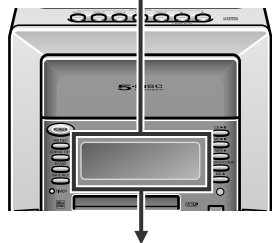
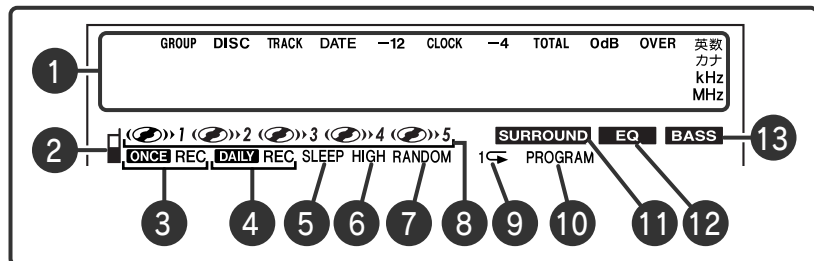
安全に正しくお使いいただくために／各部のなまえ



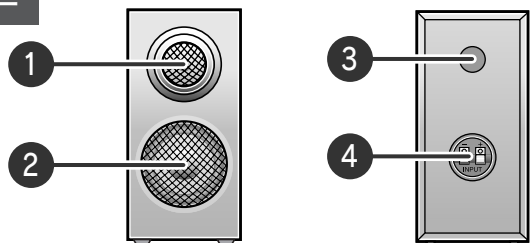
各部のなまえ (続き)

SD-GX2

本体表示部



スピーカー



参照ページ

- ① 時間 / レベルメーター / 文字 / 周波数表示 31
- ② モバイル入力表示 (M) 69
- ③ ワンタイマー再生 (ONCE) / 録音表示 (ONCE REC) 65
- ④ デイリータイマー再生 (DAILY) / 録音表示 (DAILY REC) 65
- ⑤ スリープ表示 (SLEEP) ... 67
- ⑥ ハイポジション (メタル) テープ表示 (HIGH) 24

参照ページ

- ⑦ ランダム再生表示 (RANDOM) 29
- ⑧ CD 番号表示 18
- ⑨ リピート再生表示 (1) 29
- ⑩ プログラム表示 (PROGRAM) 30
- ⑪ サラウンド表示 (SURROUND)
- ⑫ イコライザー表示 (EQ)
- ⑬ 重低音表示 (BASS)

参照ページ

- ⑭ グループ表示 (GROUP) 51
- ⑮ MD 録音モード表示 (SP/LP2/LP4/MP) 33
- ⑯ FM ステレオモード表示 (STEREO) 26
- ⑰ FM ステレオ受信表示 (ST) 26
- ⑱ アナログ録音表示 (ANALOG) 35
- ⑲ マイトラックエディット表示 (T-EDIT) 38
- ⑳ サウンドシンクロ録音表示 (S-SYNC) 70

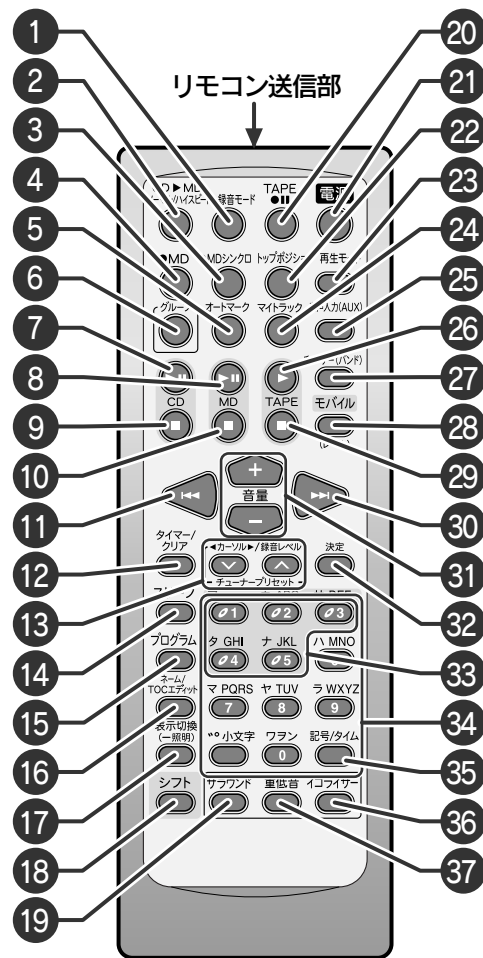
参照ページ

- ㉑ トック表示 (TOC) 32
- ㉒ 1 ディスク再生表示 (1 DISC PLAY) 20
- ㉓ 入力切替表示 (MOBILE / MD / CD / TAPE / TUNER / AUX) ... 20、22、24、26、69
- ㉔ トップポジションエディット表示 (A) 42
- ㉕ CD/MD 再生表示 (▶) ... 20、22
- ㉖ 録音 / 録音一時停止表示 (●||) 37

参照ページ

- ① ツイーター
- ② ウーハー
- ③ バスレフダクト
- ④ スピーカー端子 12

リモコン



参照ページ

- ① 録音モード切換ボタン 33
- ② CD ▶ MD エディットボタン
(ノーマル/ハイスピード) 34
ハイスピードは、シフトボタンを押したまま操作します。
- ③ MD サウンドシンクロ録音ボタン
(● MD シンクロ) 70
- ④ MD 録音ボタン (● MD) 35
- ⑤ オートマークボタン 41
- ⑥ グループボタン 48
- ⑦ CD 再生/一時停止ボタン (▶||) ... 20、21
- ⑧ MD 再生/一時停止ボタン (▶||) 22、23
- ⑨ CD 停止ボタン (■) 20、21
- ⑩ MD 停止ボタン (■) 22、23
- ⑪ チューニングダウン/
CD・MD早戻し、頭出し/テープ巻戻し
ボタン (◀◀) 21、23、25、26
- ⑫ タイマー/クリアボタン ... 17、27、64
- ⑬ カーソル/録音レベル/チューナー
プリセットボタン (▼/▲) ... 17、27、37
- ⑭ スリープボタン 67
- ⑮ プログラムボタン 30
- ⑯ ネーム/TOC エディットボタン ... 43
- ⑰ 表示切換/照明切換ボタン 16、31
- ⑱ シフトボタン 20
- ⑲ サラウンドボタン 28

参照ページ

- ⑳ テープ録音/一時停止ボタン
(TAPE ●||) 45
- ㉑ 電源ボタン 15
- ㉒ トップポジションボタン 42
- ㉓ 再生モードボタン 20、29
- ㉔ マイトラックエディットボタン 38
- ㉕ 音声入力ボタン (AUX) 69
- ㉖ テープ再生ボタン (▶) 24
- ㉗ チューナー/バンド切換ボタン 26
- ㉘ モバイル/レベル切換ボタン 69
- ㉙ テープ停止ボタン (■) 24
- ㉚ チューニングアップ/
CD・MD早送り、頭出し/テープ早送り
ボタン (▶▶) 21、23、25、26
- ㉛ 音量ボタン (+/-) 28
- ㉜ 決定ボタン 17
- ㉝ CD ディスク選択ボタン
(01 - 05) 20
シフトボタンを押したまま操作します。
- ㉞ 文字入力/CD・MD・チューナー
ダイレクトボタン 21、23、27、54
- ㉟ 記号/タイムボタン 31、55
- ㊱ イコライザーボタン 28
- ㊲ 重低音ボタン 28

システムを接続する

SD-GX2

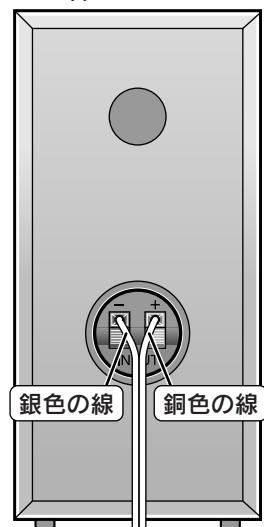
接続するときは、必ず電源コードを抜いてから行ってください。

1 アンテナをつなぐ。

AM用ループアンテナ

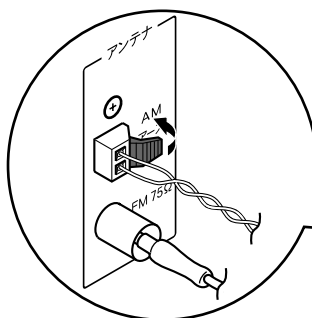
FM用アンテナ

右スピーカー

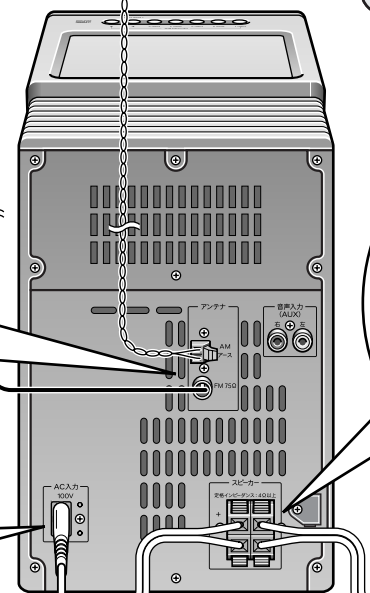


銀色の線

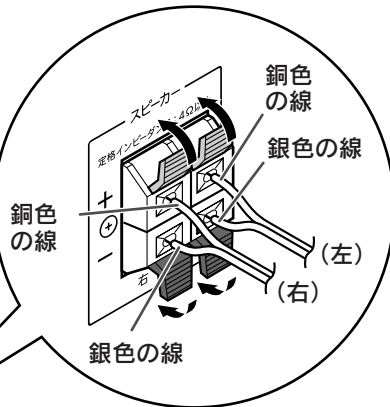
銅色の線



AC電源ソケットへ



家庭用コンセントへ
(100V AC、50/60Hz)



銅色の線

銅色の線
銀色の線
(左)
(右)
銀色の線

2

スピーカーをつなぐ。

- 2つのスピーカーの形状は同じです。左右のどちらにも置くことができます。
- スピーカーコードは、必ずスピーカー側を先に接続したあと、本体につないでください。

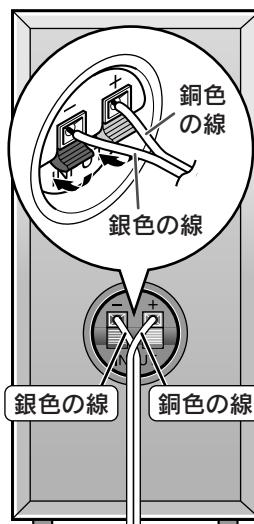


銅色の線
⊕ 側へ



銀色の線
⊖ 側へ

左スピーカー



銀色の線

銅色の線

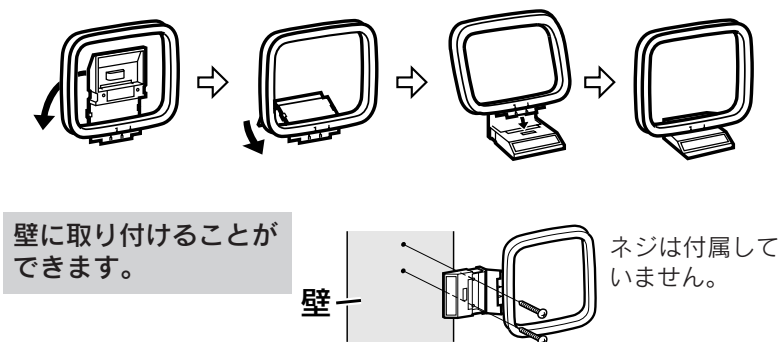
3

最後に、電源コードをつなぐ。

電源コードをAC電源ソケットへ差し込んだあと、家庭用コンセントに確実に差し込んでください。

■ AM 用ループアンテナについて

組み立てかた



AM 用ループアンテナをつないだあと、実際に放送局を受信して、最もよく聞こえる方向にしてください。(P.26)

■ FM 用アンテナについて

- FM 用アンテナをつないだあと、実際に放送局を受信して、放送が最もよく聞こえる位置に、アンテナの先を画びょうなどで固定します。(P.26)
- テレビ音声を受信中に“ブー”という音がしたり、同調が不安定になったときは、FM 用アンテナの位置を動かしてください。

お知らせ

AM・FM 用アンテナは、本体や電源コード、スピーカーコードから離してください。

近づけて使用すると、雑音が入ることがあります。

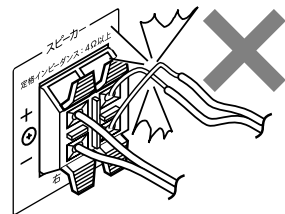
■ スピーカーコードをつなぐときのご注意

- スピーカーの接続は、必ず電源コードを抜いてから行ってください。
- 付属のスピーカーは、SD-GX2 専用です。付属のスピーカーを他の機器に接続しないでください。また、他のスピーカーを SD-GX2 に接続しないでください。故障の原因となります。
- この製品のスピーカー端子のマイナス (－) 側は、その他のアース (GND) とは、回路が独立しています。スピーカーコードの先端 (金属部分) を本体のアース (GND) に触れないよう、注意してください。
- スピーカー端子と本体のアース (GND) がショートすると、故障の原因になります。また、スピーカー端子には、スピーカー以外の機器 (セレクトターなど) を接続しないでください。
- スピーカーコードをショートさせないでください。

電源が入っているときに、誤ってスピーカーコードをショートさせてしまうと、故障の原因となることがあります。

- スピーカーコードの⊕ (プラス) と⊖ (マイナス)、左と右チャンネルをまちがえないようにつないでください。

- スピーカーの上に立ったり、座ったりしないでください。



■ 電源コードについてのご注意

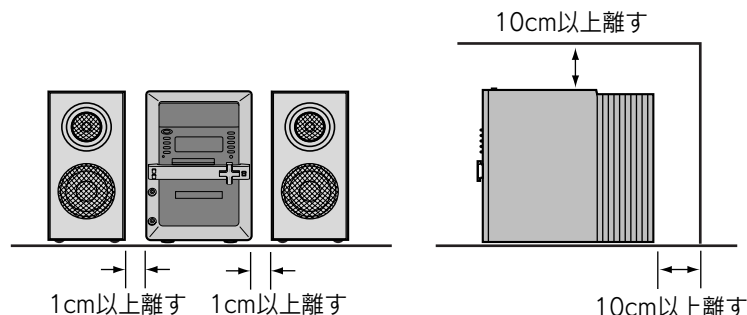
- 電源コードを抜くときは、電源を切ってからプラグを持って抜いてください。線を引っ張ると断線の原因となります。
- 電源コードを抜くと時計が止まり、1 日以上たつと登録した放送局などが消えますので、再度合わせ直してください。
- 付属品以外の電源コードは絶対に使用しないでください。故障や事故の原因となります。

節電のために

旅行などで長時間使用しないときは、電源コードをコンセントから抜いておきましょう。電源を切っていても、わずかですが電力を消費しています。

本体やスピーカーを設置する

この製品の側面、天面、背面は熱くなります。放熱をよくするため、シテムの間は少し離して置き、壁からは10cm以上離して置いてください。



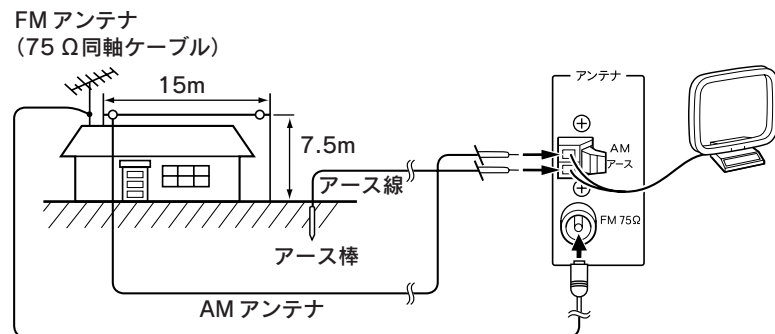
お知らせ

- 製品を移動させるときは、必ずCD、MD、テープを取り出してください。CD、MD、テープが製品の中につまって、故障の原因となることがあります。
- この製品は、5℃～35℃の場所でお使いください。
- スピーカーは防磁タイプではありませんので、テレビにあまり近づけないでください。テレビの画面が色ズレなどを起こすことがあります。
- この製品をテレビ・パソコン・携帯電話などの機器の近くで使用すると、それらの機器やこの製品が誤動作したり、雑音が入ったりすることがあります。
そのときは、それらの機器の電源を切るか、この製品との距離をできるだけ離してください。
- 振動しやすい場所で使ったり、本体に衝撃を与えると、音とびを起こすことがあります。安定した場所でお使いください。

屋外アンテナの接続について

SD-GX2

付属のアンテナでラジオ放送がきれいに聞こえないときは、屋外アンテナを設置することができます。



- アンテナ工事には、技術と経験が必要です。また、高い所での作業は危険です。設置するときには、販売店に相談してください。
- AM用外部アンテナを接続するときは、AM用ループアンテナを接続したままにしておいてください。

屋外アンテナの設置場所について

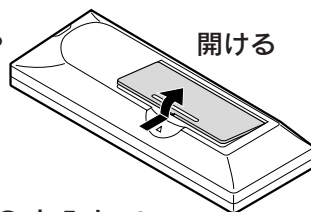
- 放送局の送信アンテナがある方向に立てます。
- ビルや山のかげなど、障害物がある所では、最もよく受信できる所に立てて方向も変えてみます。
- 自動車や電車の雑音が入らないよう、道路や線路から離れた所、またはそれが見えない所に立てるようにしてください。
- 送電線の下には立てないでください。
送電線にアンテナが触れると大変危険です。
- 落雷のおそれがありますので、あまり高い所には立てないでください。

アース棒について

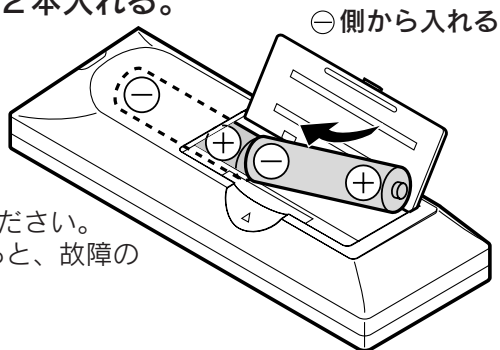
アースの接続(接地)は、万一の感電事故を防止することができます。アース棒を地中に埋めるか、または鉄製の水道管につないでください。危険ですので、ガス管にはつながないでください。

リモコンに乾電池を入れる

1 フタを開ける。



2 単3乾電池を2本入れる。



乾電池の方向に
注意して入れてください。
⊕⊖をまちがえると、故障の
原因となります。

3 フタを閉める。

リモコン用乾電池の交換時期は？

通常のご使用で約1年です。

リモコンセンサーに近よらないと動作しなくなったときは、乾電池を交換してください。

お知らせ

- リモコンには充電電池（ニカド電池など）を使用しないでください。充電電池では正しく動作しません。
- リモコンセンサーに強い光があたる場所では使用しないでください。誤動作の原因となります。
- リモコンセンサーや送信部にシールなどを貼らないでください。操作ができなくなります。
- リモコンセンサーや送信部にほこりがたまると、動作しにくくなることがあります。やわらかい布でふきとってください。

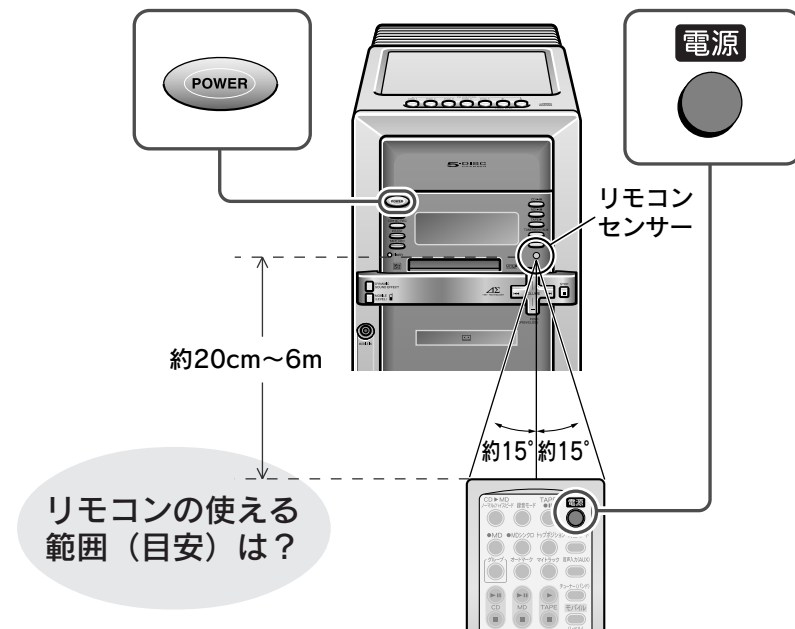
電源を入れる

SD-GX2

電源コードをつないだあとに、はじめて電源を入れたときは、CDトレイ1～5の認識動作になります。

そのときは、動作が止まるまでしばらくお待ちください。（約1分）

 (本体) または  (リモコン) を押す。



電源を切るには…

もう一度、 または  を押す。

お知らせ

- 電源が入らないときは、電源コードが正しくつながっているか、またはリモコンに乾電池が正しく入っているか確認してください。
- 電源を切ったあとの2～3秒間は、すぐに電源が入りません。

2

本体やスピーカーを設置する／屋外アンテナの接続について／
リモコンに乾電池を入れる／電源を入れる

15

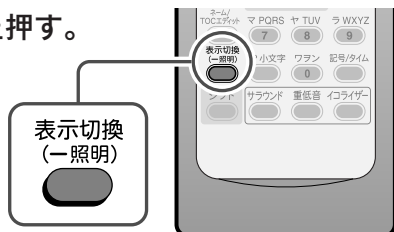
表示の設定を切り換える

SD-GX2

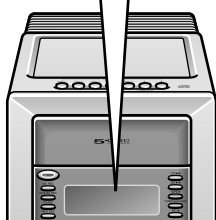
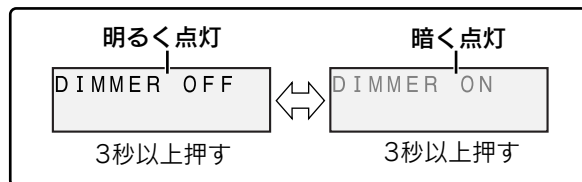
■ 表示文字の明るさを変えたいとき（2段階）

電源を入れて、

リモコンの **表示切換
(-照明)** を3秒以上押す。



押すたびに次のように切り換わります。



お知らせ
デモ表示中に明るさを変えることはできません。

■ デモ表示に設定したいとき

お買いあげ時は、
デモ表示は解除
されています。

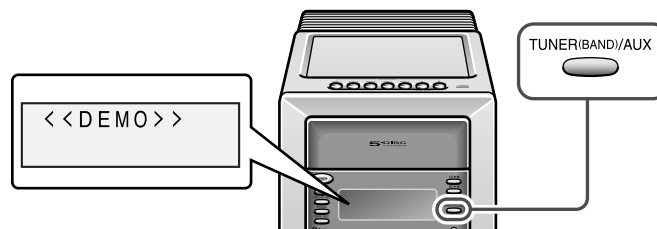
電源を切ったときに、表示部が自動的に点灯し、
いろいろな表示内容に変わることをデモ表示と呼びます。

はじめに **POWER** を押し、電源を切ります。
(電源を切った状態で操作します。)



デモ表示にするには（設定）

TUNER(BAND)/AUX を3秒以上押す。



表示部に **デモ** “<<DEMO>>” の文字が表示されて、いろいろな表示
内容に変わります。

デモ表示をやめるには（解除）

デモ表示中に、**TUNER(BAND)/AUX** を押す。

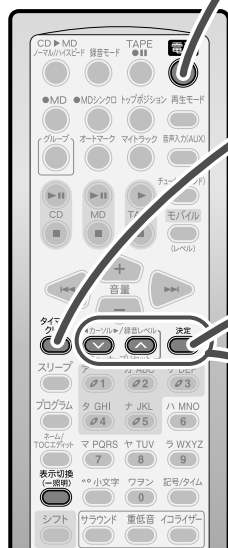
表示部に、**デモ** “DEMO **オフ**” の文字が点灯し、そのあと電源
が切れます。

時計を合わせる

SD-GX2

日付・時刻を合わせると、時計としてはもちろん、タイマーが使用できるようになります。(P.64)
また、MDに録音したとき、録音日時が自動的にMDに記録されます。(録音日時 P.31)

(例) 2006年2月25日 午前9時に合わせるとき



操作の途中で、間違った設定をしたときは…

タイマー/クリアを押して、設定を解除したあと、もう一度手順2からやり直してください。

1	電源 ● 電源を入れる。	
2	タイマー/クリア ● 押す。 TIME ADJUST “TIME ADJUST”と表示されたときは、手順3へ進んでください。 ONCE TIMER “ONCE TIMER”と表示されたときは、▼または▲で時刻表示を選んだあと、手順3へ進んでください。	AM 9:00
3	決定 ● 1分以内に…押す。	00:01.01
4	▼ ▲ 決定 ● 「年」を合わせる。 2006年は、「06」と合わせてください。 押す。	06:01.01 「年」
5	手順4と同じようにして、「月」「日」「時」「分」をそれぞれ合わせます。 ● “分”を設定したあとは、数秒後、もとの表示に戻ります。 ● 時刻は12時間制で表示されます。時計には、午前 (AM) / 午後 (PM) の区別があります。AM 0:00 → 夜の12時 / PM 0:00 → 昼の12時	06:02:25 「月」「日」 AM 9:00 「時」「分」

時刻を確認するには

電源が入っているとき

- ① リモコンの を押す。
- ② ▼ または ▲ で時刻表示を選ぶ。
約1分表示されて、もとの表示に戻ります。すぐにもとの表示に戻すには、もう一度 を押します。

電源が切れているとき

リモコンの を押す。
時刻が約5秒表示されます。

日付や時刻を修正するには…

電源を入れ、手順2から行ってください。

お知らせ

- 時計の精度には、若干の誤差がありますので、時刻の修正を定期的に行うことをおすすめします。
- この製品の時計 (年・月・日) は、2000年1月1日～2099年12月31日まで対応しています。
- 電源コードを抜いたり、停電があったときなどは、時計が止まります。時計を合わせ直してください。

2

表示の設定を切り換える／時計を合わせる



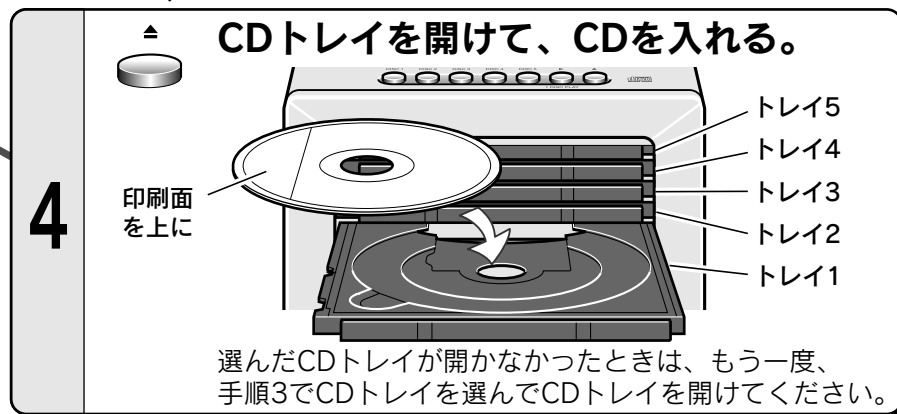
CD の入れかた・取り出しかた

SD-GX2

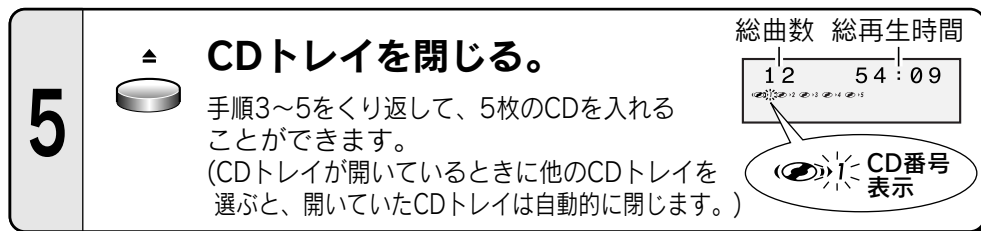
本体に5枚のCDを入れてCDを選んで聞くことができます。



選んだCD番号表示が点滅している間に（約5秒）次の手順を行ってください。



選んだCDトレイが開かなかったときは、もう一度、手順3でCDトレイを選んでCDトレイを開けてください。



CDトレイ1の表示例

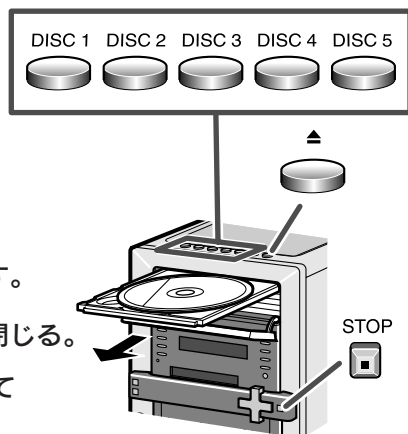
表示	意味
点滅	トレイを選択中
点灯 (※)	CDが入った状態（ディスク情報を読んだとき）
点滅	CDを再生中
点滅	CDが入っていないとき

(※) ディスク情報を読んでいないときは、「」表示は、点灯しません。

CDトレイを操作するときは、トレイの動きが止まってから行ってください。

■ CD の取り出しかた

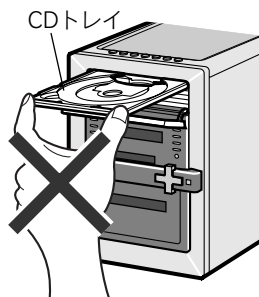
- ①  を押して CD を停止する。(P.21)
- ②  ～  を押して取り出したい CD を選ぶ。
- ③ 5 秒以内に…
 を押して CD を取り出す。
- ④  を押して CD トレイを閉じる。
- ⑤ 手順 ② ～ ④ をくり返して他の CD を取り出す。



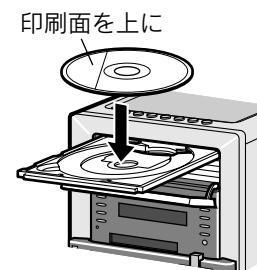
お知らせ……………
CD トレイが開いているときに電源を切ると、CD トレイは閉じます。

ご注意

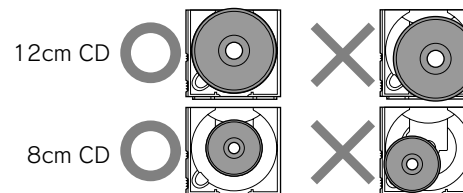
- CD トレイは、手で無理に止めたり、動かしたりしないでください。故障の原因となります。また、開閉中に指などはさまないように注意してください。
- 製品を移動させるときは、必ず CD を取り出し、電源を切ったあとで電源コードを抜いてください。CD を入れたまま移動させると、CD が製品の中につまって、故障の原因となることがあります。
- CD トレイが開いた状態で停電になったときは、停電の回復を待って電源を入れたあと CD トレイを閉めてください。



- 印刷面を上にして入れてください。
- 1 つの CD トレイに 1 枚の CD を入れてください。

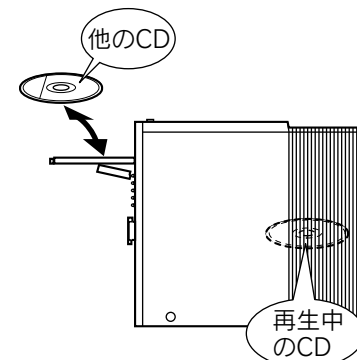


- CD を入れるときは、図のように正しく置いてください。



再生中に他の CD を交換することができて便利です。

ただし、録音中に CD を交換すると、音とびの原因になることがありますので、振動を与えないように交換してください。





CD を聞く

SD-GX2

はじめに:

1. 電源を入れる。
2. 再生したいCDを入れる。(P.18)

1 **CD** 入力を「CD」にする。

12 54:09

CD (点灯)

2 **CD再生モードを選ぶ。**
押すたびに切り換わります。

再生モード	1 DISC再生 (1枚のCDのみ再生)	ALL DISC再生 (すべてのCDを再生)
3秒以上押す	1 DISC	ALL DISC
	1 DISC PLAY (点灯)	1 DISC PLAY (消灯)

一度設定したあとは、次に変更するまで変わりません。

3 **聞きたいCD番号を押す。** → **CD** 5秒以内に… 押して決定する。

シフト 押したまま + 01 ~ 05

選んだCD番号表示が点滅

4 **再生する。**

CD 0:05

- 選んだCDの1曲目から順に再生が始まります。
- 再生が始まるまで約10秒かかります。

選んだCD番号表示が点滅

「1 DISC再生」のときは、選んだCDの最後の曲の再生が終わると停止します。
「ALL DISC再生」のときは、選んだCDから順にすべてのCDを再生して停止します。
次のCDに切り換わるときは、少し時間がかかることがあります。

本体で操作するときは

- 1 DISC 1 ~ DISC 5 を押して、CDを選ぶ。
- 5秒以内に…

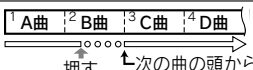
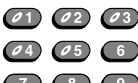
1 DISC再生	ALL DISC再生
1 DISC PLAY を押す。	CD 押す。

DISC 1 DISC 2 DISC 3 DISC 4 DISC 5 1 DISC PLAY

CD 押す

例：トレイ4を選択して再生したとき
トレイ4→5→1→2→3の順に再生して停止します。
• CDが入っていないときは、次のCDトレイに切り換わります。

CD のいろいろな操作

	本 体	リモコン	
再生する	[ALL DISC 再生] 「1 DISC 再生」  1 DISC PLAY	 CD	押す。
停止する	STOP 	 CD	押す。
一時停止する		 CD	再生中に押す。 一時停止中に操作すると、再生に戻ります。
曲の頭出しをする	 (例：再生中のとき)  押す → 次の曲の頭から再生	  再生中に押す。 くり返して押すと、選んだ曲の頭から再生します。 停止中に押すと、曲番を選ぶことができます。	
早送りや早戻しをする	 押し続ける (例：早送りのとき)  押し始め → 離す (通常の再生に戻る)	  再生中に押し続ける。 指を離すと、その位置から再生します。 早送りをして、最後の曲の終わりまで行くと一時停止します。	
聞きたい曲から聞く (ダイレクト再生)		  決定	停止中または再生中に曲番を選び、決定を押す。 指定した曲番から再生が始まります。 10 曲目以降の選びかた 例) 10 曲目：   →  28 曲目：   → 

音楽用 CD-R や CD-RW も再生できます。(P.72)

お知らせ

- 本体に衝撃を与えたり、振動しやすい場所で使うと、音とびを起すことがあります。安定した場所でお使いください。
- CD の内容によっては、音量の上げすぎで音とびを起すことがあります。
そのときは、音量を少し下げてください。
- キズがついていたり、汚れている CD を使うと、音とびの原因となります。
- ランダム再生 (P.29) やプログラム再生 (P.30) をしているときは、ダイレクト再生することはできません。
- MP3、WMA、WAVE などのデータが入った CD は再生できません。
- CD TEXT には対応していません。

今選んでいる
CD のみ操作
することができます。



他の CD を操作をするには、20 ページの手順 3 で CD を選んでください。





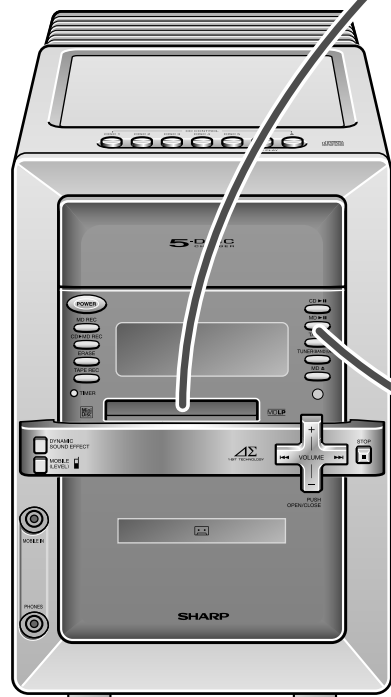
MD を聞く

SD-GX2

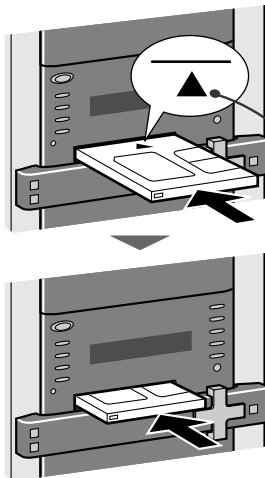
はじめに:
電源を入れる。

MDLP 対応だから…

モノラル長時間録音や 2 倍・4 倍
長時間（ステレオ）で録音された
曲も再生できます。



1



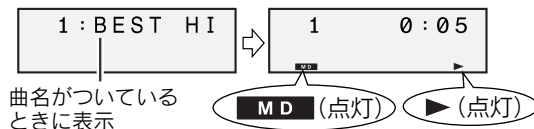
録音済みのMDを
入れる。

1. 矢印マークのついている
面を上にする。
2. 矢印の方向に入れる。

2



再生する。



- 1 曲目から順に再生が始まります。
- 入力自動的に「MD」になります。

最後の曲の再生が終わると、停止します。

リモコンで操作するときは

準備

本体に録音済みの MD を入れ
ておく。



を押して、再生する。

MD

再生を始める前にディスク情報を
確認するには

MD

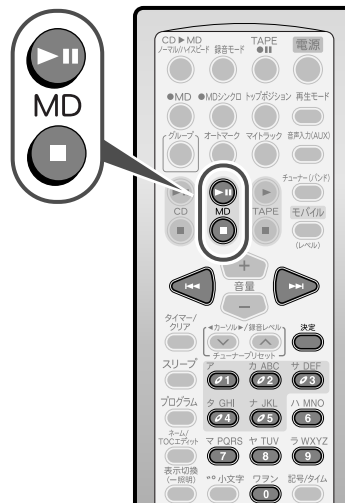


を押して入力を「MD」にする。



ディスク名がついている 総曲数 総再生時間
ときに表示

数秒後、ディスク名に戻ります。
グループ録音された MD では、ディ
スク名かわりにグループ名が表示
されます。(P.51)

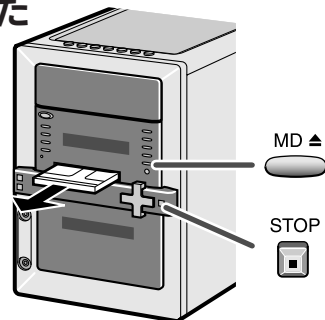


MD のいろいろな操作

	本 体	リモコン	
再生する	MD ▶ 	 MD	押す。
停止する	STOP 	MD 	押す。
一時停止する	MD ▶ 	 MD	再生中に押す。 一時停止中に操作すると、再生に戻ります。
曲の頭出しをする	 (例：再生中のとき) A曲 B曲 C曲 D曲 押す 次曲の頭から再生	 MD	再生中に押す。 くり返して押すと、選んだ曲の頭から再生します。 停止中に押すと、曲番を選ぶことができます。
早送りや早戻しをする	 押し続ける (例：早送りのとき) A曲 B曲 C曲 D曲 押し始め 離す (通常の再生に戻る)	 押し続ける MD	再生中に押し続ける。 指を離すと、その位置から再生します。
聞きたい曲から聞く (ダイレクト再生)		 決定	停止中または再生中に曲番を選び、決定を押す。 指定した曲番から再生が始まります。 10 曲目以降の選びかた 例) 10 曲目 : 01 0 → 決定 28 曲目 : 02 8 → 決定 105 曲目 : 01 0 05 → 決定

MD の取り出しかた

- ① STOP を押して MD を停止する。
- ② MD ▲ を押す。



ご注意

- MDを入れるときは、必ず電源を入れておいてください。
電源が切れているときに、無理にMDを押し込むと、故障の原因となります。
- 製品を移動させるときは、必ずMDを取り出し、電源を切ったあとで電源コードを抜いてください。
MDを入れたまま移動させると、MDが製品の中につまづいて、故障の原因となることがあります。

お知らせ

- 「文字情報 英語」マークがついている再生専用 MD (市販ソフトなど) は、ディスク名などの文字情報が表示できません。
- ひらがなや漢字で入力されている MD は、ディスク名や曲名は表示されません。
- 使用中は、MD が温かくなりますが、異常ではありません。
- MD は振動に対して音とびしにくくなっていますが、連続した振動に対しては、音がとぎれることがあります。
- ランダム再生 (P.29) やプログラム再生 (P.30) をしているときは、ダイレクト再生することはできません。



テープを聞く

SD-GX2

はじめに:

1. 電源を入れる。
2. テープの最初から聞きたいときは、あらかじめテープを巻戻しておいてください。(P.25)

再生したい面を手前にし、テープをガイドに沿って入れる

1

カセットホルダーを開けて、テープを入れる。

ガイド

PUSH OPEN/CLOSE 開閉するときはこの部分を押す

2

テープの種類を選ぶ。
押すたびに切り換わります。

STOP 3秒以上押す

ノーマルテープのとき **NORMAL** ⇔ ハイポジションまたはメタルテープのとき **HI POSITION**

HIGH (点灯)

リモコンを使って入力を「TAPE」にしておきます。(P.25 右の手順 ①)

3

再生する。

TAPE >>>>>

TAPE (点灯)

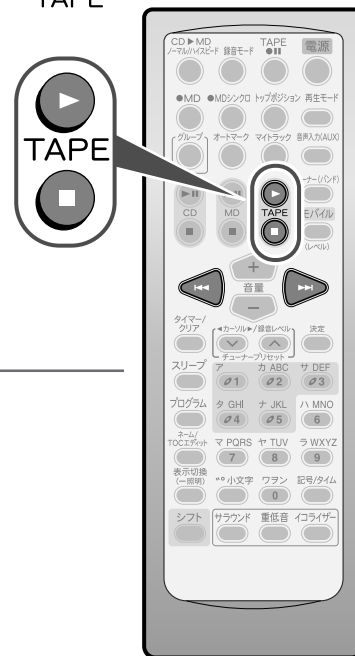
- 再生が始まります。
- 入力自動的に「TAPE」になります。

テープの片面が終わると、テープ再生は停止します。

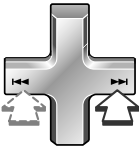
リモコンで操作するときは

準備 本体のカセットホルダーを開けて、テープを入れておく。

- TAPE**
- ① **TAPE** を押して、入力を「TAPE」にする。
 - ② **TAPE** を 3 秒以上押して、テープの種類を選ぶ。
 - ③ **TAPE** を押して、再生する。



テープのいろいろな操作

	本 体	リモコン	
再生する	TAPE ▶ 	▶ TAPE 	押す。
停止する	STOP 	TAPE ■ 	押す。
早送りや 早戻しを する			再生中または、停止中に押す。 テープの片面が終わると、自動的に停止します。 途中で停止したいときは、  (本体) または  (リモコン) を押してください。

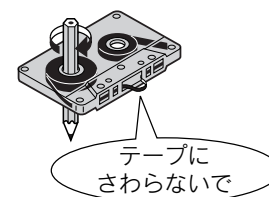
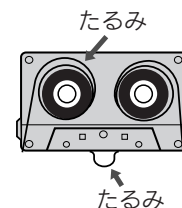
100 分を超える長時間テープについて



長時間テープは、薄く伸びやすく、たるみが発生しやすいため、テープが機械に巻き込まれる原因となります。100分以下のテープをおすすめします。

取り扱いについて

お使いになる前に、テープにたるみやシワが入っていないか確かめてください。たるみのあるときは、鉛筆やボールペンなどで巻き取ってたるみをなくしてください。たるみやシワのあるテープを使うと、テープが切れたり、機械に巻き込まれたりすることがあります。



保管上のご注意

ご使用後のテープは、所定のケースに入れ、高温多湿・磁気・直射日光・チリ・ホコリの多い場所やカビの発生しやすい場所を避けて保管してください。

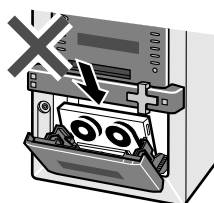
お知らせ
使用中は、テープが温かくなりますが、異常ではありません。

使用できるテープについて

テープの種類	再生	録音
ノーマルテープ	使用できます。 	使用できます。 
ハイポジション または メタルテープ	使用できます。 	使用できません。 

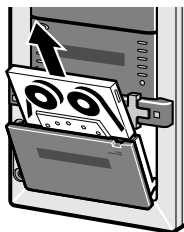
テープを入れる ときのご注意

カセットホルダーのガイドより内側に直接入れないでください。



テープの取り出しかた

- ①  を押してテープを停止する。
- ② カセットホルダーを開ける。
- ③ テープを取り出す。

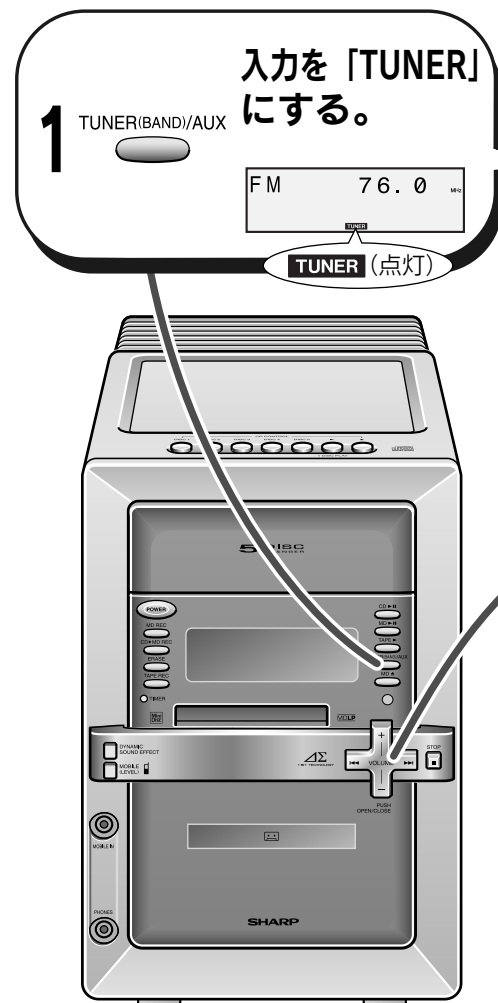




ラジオ放送を聞く

SD-GX2

はじめに：
電源を入れる。



1 入力「TUNER」にする。

TUNER(BAND)/AUX

FM 76.0 MHz

TUNER (点灯)

2 ラジオバンドを切り換える。

TUNER(BAND)/AUX

FM(ステレオモード) FM(モノラルモード) AM

FM 76.0 MHz FM 76.0 MHz AM 522 MHz

STEREO (点灯) AUX

3 放送局を受信する。

手動同調：
ボタンを小さく押し、希望する放送局を受信します。

自動同調：
ボタンを0.5秒以上押し続けて離すと、電波の強い放送局だけを選んで自動的に受信します。自動同調を途中で止めたいときは、もう一度ボタンを押す。

周波数が上がる

周波数が下がる

FM ステレオ放送を受信すると

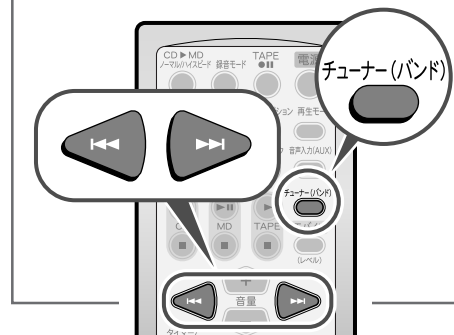
FMステレオモードを選んでいるときに、FMステレオ放送を受信すると、「ST」が点灯します。



FMステレオ放送を受信しても電波が弱いと「ST」が点灯しません。
FMモノラルモードに切り換えて受信すると、聞きやすくなります。

リモコンで操作するときは

- ① チューナー(バンド) をくり返し押して、ラジオバンドを切り換える。
- ② 左向きまたは右向き を押して、放送局を受信する。



TV 音声について

- テレビの1～3チャンネルの音声がかかります。(FM 95.75 MHz、FM 101.75 MHz、FM 107.75 MHz)
- この製品のテレビ音声受信回路は、FM放送受信回路と兼用しています。このため、地域によっては、FM放送が混信することがあります。
- 音声多重放送は受信できません。
- テレビ音声はモノラルで受信されます。
- 地上デジタル放送は受信できません。

地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令として決定されています。地上アナログテレビ放送終了後は、テレビの音声を聞くことはできません。

放送局を登録して聞く

SD-GX2

AM 放送と FM 放送を合わせて、40 局まで登録できます。
FM 放送のときは、ステレオ・モノラルのモードも登録されます。

■ 放送局を登録するには (リモコンを使って操作します。)

1		登録したい放送局を受信する。 (P.26)
2		押す。登録モード : P 1 78.0 MHz (1 分以内に次の操作へ)
3	 	登録する番号を選ぶ。→ P 2 78.0 MHz チューナープリセット 1 分以内に…押す。 すでに登録されている番号に登録すると、前の登録内容は消えます。
4		他の放送局を登録するには、 手順 1 ~ 3 をくり返す。

■ 登録した放送局を呼び出すには

1		入力を「TUNER」にする。
2	 	登録した番号を選ぶ。→ P 2 78.0 MHz 決定 10 秒以内に…押す。 または または を押して、呼び出すこともできます。

■ 登録した放送局をすべて消すには

① を 4 秒以上押す。

② 10 秒以内に…
 を押す。

TUNER CLEAR
↓
COMPLETE

ご注意

1 日以上電源コードを抜いていたり、停電があると、登録した放送局は消えます。
そのときは、もう一度登録し直してください。

お知らせ

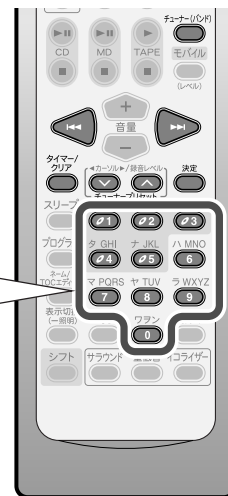
- AM 用ループアンテナは、本体や電源コードから離してください。近づけて使用すると、雑音が入ることがあります。
- 自動同調しているとき、周囲に妨害電波があると、そこで停止することがあります。
このときは、手動同調をお使いください。

10 局目以降の呼び出し方

例) 10 局目
01 0 →

例) 28 局目
02 8 →

続けて押すときは、10 秒以内に次のボタンを操作してください。





音量や音質をお好みに合わせる

SD-GX2

ダイナミックサウンドエフェクト

☐ DYNAMIC SOUND EFFECT を押すと、サラウンドと重低音をそれぞれ切り換えなくても、図のように同時に設定することができます。(押すたびに切り換わります。)

	サラウンド	重低音
D.SOUND LO	強調する	強調する
D.SOUND HI	強調する	さらに強調する
D.SOUND OFF	強調しない	強調しない

音の広がりを設定するには

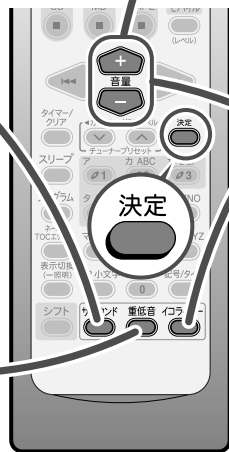
サラウンド をくり返し押す。

強調する → さらに強調する → 強調しない
D.SURR LO → D.SURR HI → D.SURR OFF

重低音を強調するには

重低音 をくり返し押す。

強調する → さらに強調する → 強調しない
D.BASS LO → D.BASS HI → D.BASS OFF



音量を調整するには

本体 を押す。 リモコン を押す。

VOLUME 15 音量
0(小) ~ 40 (MAXIMUM) (大)

音質を変えるには

イコライザー をくり返し押す。

設定解除 パンチのある音 ボーカルを強調 やわらかい音
FLAT → HEAVY → VOCAL → SOFT

マニュアルモード
MANUAL

低音や高音をお好みに調整するには

- ① “MANUAL” を選んで、5秒以内に を押す。
- ② 5秒以内に… または を押して、音量を調整し、 を押す。
- ③ 5秒以内に… または を押して、音量を調整し、 を押す。

BASS 0
-3(弱) ~ +3(強)

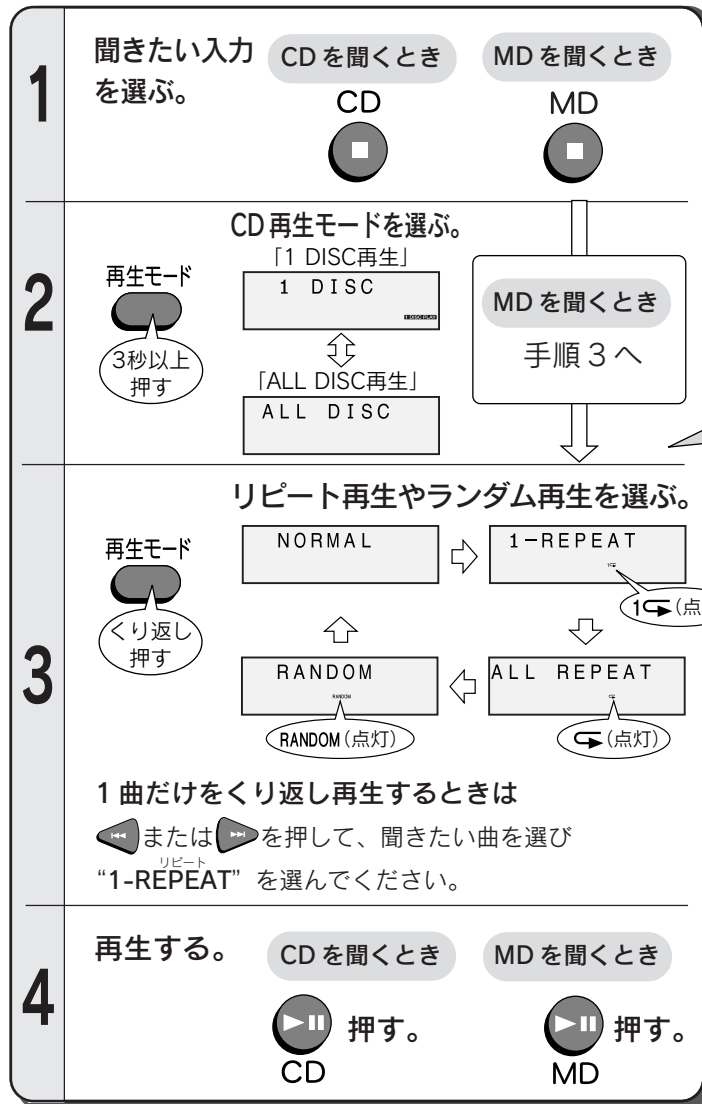
TREBLE 0
-3(弱) ~ +3(強)



CDやMDをくり返して聞く・順不同で聞く (リピート再生・ランダム再生)

SD-GX2

リピート再生やランダム再生は、CDやMDで別々に設定することができます。



	CDの「1 DISC再生」または、MDのとき	CDの「ALL DISC再生」のとき
ノーマル再生 (NORMAL)	全曲を再生したあと、停止します。	
1曲リピート再生 (1-REPEAT)	1曲をくり返し再生します。 A曲:B曲:C曲:D曲:E曲:F曲:G曲:H曲 → 停止するまでくり返す	
全曲リピート再生 (ALL REPEAT)	選んでいるCDまたはMDの全曲をくり返し再生します。 A曲:B曲:C曲:D曲:E曲:F曲:G曲:H曲 → 停止するまでくり返す	
ランダム再生 (RANDOM)	選んでいるCDまたはMDの全曲を順不同に再生したあと、停止します。 A曲:B曲:C曲:D曲:E曲:F曲:G曲:H曲 順不同に再生	

聞きたい曲だけをくり返して聞くにはプログラム再生 (P.30) 中に、全曲リピート再生を選びます。(左の手順3)

お知らせ

- リピート再生と、「ALL DISC再生」のときのランダム再生は、止めるまで続きます。お聞きになったあとは、必ず停止してください。
- CDやMDの再生中に切り換えると、その時点からリピート再生またはランダム再生が始まります。
- ランダム再生は、この製品が自動的に曲を選んで再生します。
- プログラム再生 (P.30) をしているときは、再生モードを押しても、ランダム再生は選べません。
- MDのリピート再生やランダム再生の設定は、MDの録音操作をすると、解除されます。
- ランダム再生中は、再生モードを押しても、聞いている曲以前への頭出しはできません。

4

音量や音質をお好みに合わせて聞く
CDやMDをくり返して聞く・順不同で聞く

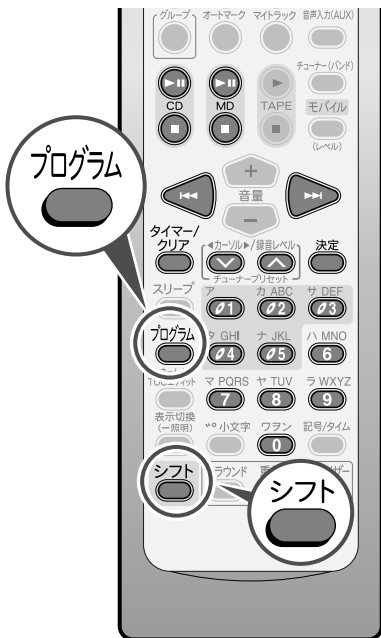
29



CDやMDの好きな曲だけを登録して聞く (プログラム再生)

SD-GX2

CDやMDの好きな曲を、好きな順に再生することができます。(CDとMDは別々に、それぞれ20曲まで登録できます。)



最後に登録している曲の再生が終わると停止して、プログラム再生は解除されます。
(“PROGRAM” 消灯)

1	聞きたい入力 を選ぶ。	CD を聞くと き CD	MD を聞くと き MD
2	プログラム を押す。		
3	シフト を押したまま 01 ~ 05	CD を選ぶ。	MD を聞くと き 手順 4 へ
4	01 ~ 0 決定		
この操作をくり返し、登録した曲番を順に指定する。(最大20曲) 最大5枚のCDから好きな曲を登録できます。 他のCDから曲を選ぶときは、手順3からくり返します。 (このときは、曲番を指定するまで約10秒かかります。)			
5	再生する。	CD を聞くと き CD	MD を聞くと き MD



01 ~ 0 を使うかわりに、◀ または ▶ を使って登録できます。
◀ または ▶ で曲番を選び、決定を押す。
登録中に曲番を間違えたときは
タイマー/クリア を押す。
続けて押すと、順に取り消されます。

■ 登録した順番を確かめるには

“PROGRAM” 点滅中に、▼ または ▲ を押す。

■ 曲を追加するには

左の手順1~4をくり返します。
前に選んでいる曲のあとに追加されます。

■ 停止後、同じ登録内容で再生するには

左の1、2、5の順に操作を行います。

■ 登録をすべて取り消すには

- ① CD または MD を押す。(取り消したい方を選ぶ。)
- ② プログラム を押したあと、タイマー/クリア を3秒以上押す。
CD または MD の全曲の登録が取り消されます。

お知らせ

- 登録したCDやMDを取り出すと、プログラム再生は解除されます。
(ただし、登録していないCDは、プログラム再生中に取り出すことができます。)
- 登録中に、“OVER P20”と表示されたら、20曲登録されています。これ以上登録することはできません。
- MDの曲を登録するとき、表示部に“▶GROUP◀”が点灯したら、消灯させてください。(P.51)
- 再生中や一時停止中には、曲を登録したり取り消すことはできません。
- CDの曲を登録しておけば、好きな曲だけをMDに録音することができます。

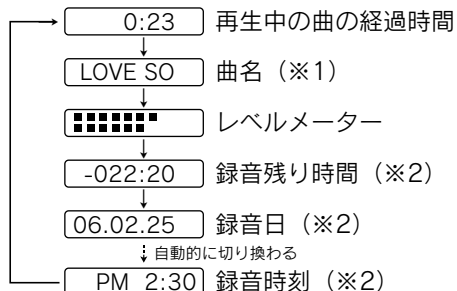
CD や MD の表示内容を切り換える

SD-GX2

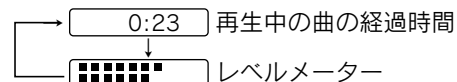
表示切換
(一照明)

を使って切り換える

MD の再生中にくり返して押すと…

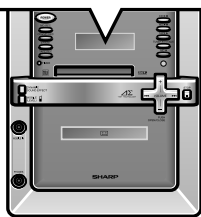


CD の再生中にくり返して押すと…



表示内容

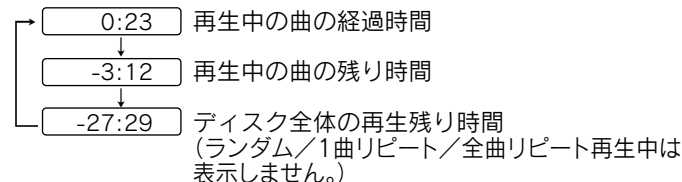
1 0 : 23



記号/タイム

を使って切り換える

CD や MD の再生中にくり返して押すと…



CD のときは、選んでいる CD の内容のみ表示されます。

CD や MD の停止中に、
各曲の再生時間や総再生残り時間を確かめるには…

① ◀ または ▶ を押して曲番を選ぶ。

3:27 選んだ曲の再生時間 ※3

② 記号/タイム を押す。

-24:17 選んだ曲以降の総再生残り時間 ※4

もう一度押すと手順 ① の表示に戻ります。

お知らせ

- (※ 1) 曲名が記録されていないときは、“NO NAME”と表示します。
- (※ 2) 再生専用MDは表示しません。
- (※ 3) 曲名が記録されているMDのときは、曲名を数秒間表示します。
- (※ 4) グループ録音したMDのときは、選んだグループの総再生残り時間を表示します。

- この製品に表示される時間は、ジャケットに記載されている時間や実際に時計で計った時間とは、異なることがあります。

4

CDやMDの好きな曲だけを登録して聞く
CDやMDの表示内容を切り換える

31

MD に録音する前に



録音する前に
知っておいて
ください。

試し録音について

- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、正常に録音されることを確かめてください。CDからMDに試し録音するときは、ノーマルスピードで録音してください。
(MDのハイスピード録音について P.74)
- 本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音されなかったとき、もしくは消去されたときの内容の補償については、ご容赦ください。

音楽著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。(P.75)

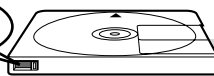
ご注意

テレビ・パソコン・携帯電話などの機器の近くでは、録音しないでください。録音に雑音が入ることがあります。そのときは、それらの機器の電源を切るか、この製品との距離をできるだけ離してお使いください。

お知らせ

- 録音中に、音量や音質、ダイナミックサウンドエフェクト、重低音、サラウンドなどを調整しても、録音には影響ありません。ただし、音量の上げすぎには注意してください。CDの内容によっては、音量の上げすぎで音とびを起すことがあります。そのときは、音量を少し下げて録音してください。
- 録音中、本体に衝撃や振動を与えないでください。音とびを起す原因となります。
- 再生専用 MD（市販の音楽ソフト）には録音できません。
- MDに録音をする前に日付・時刻を合わせておくと、録音した日時が記録されます。（録音中に、日付・時刻を合わせても、録音日時は記録されません。）
- Hi-MD 専用のディスクは使用できません。

誤消去防止ツマミ



SD-GX2

MD の誤消去防止について

何のためにしているの？

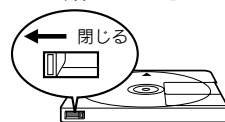
大切な録音を誤って消さないために、録音用 MD には、誤消去防止用のツマミがついています。

使いかた

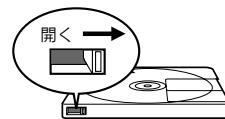
大切な録音を誤って消さないためには、このツマミを開いた状態にしてください。開いた状態にすることで、録音や消去などの編集ができなくなり、録音内容を保護することができます。録音や消去などの編集を行うときは、このツマミを閉じてください。

トック

録音や編集を
始めるときは



録音が終わったら



MDのTOC (Table of Contents)について

録音や編集をすると、画面に“TOC”が表示されます。TOCとは、曲番や音声を確認するための目次情報です。

再生時の頭出しがすばやくできたり、空いている場所に録音できるのは、この TOC で MD 全体を管理しているからです。

“TOC” 表示	意 味
TOC 表示中 ↓	録音や編集によって、TOCの情報が変更されていることを表しています。 録音や編集した情報は、MDにはまだ記録されていません。 未登録
TOC 点滅中 ↓	録音や編集した情報を MD に記録中です。 このようなときに記録されます。 • 録音を停止したとき • 入力を切り換えたとき • MD を取り出したとき • 電源を切ったとき 記録中
消灯	録音や編集した情報が MD に記録されました。 記録完

ご注意

録音中や“TOC”が表示中または点滅中に電源コードを抜いたり、本体に衝撃を与えないでください。TOC が正しく記録されず、録音や編集した情報が記録されません。

MDの録音モードや録音残り時間について

SD-GX2

■MDの録音モードを切り換えるには

録音を始める前に、MDの録音モードを合わせてください。
録音モードにはSP、LP2、LP4、MPの4種類の方式があり、
最大4倍の長時間録音ができます。

録音モード



本体の **MD REC** を押しても操作することができます。
このときは、録音の待機状態になります。

12 54:09
SP LP2 LP4 MP

表示	SP	LP2	LP4	MP
録音モード	標準録音 (ステレオ)	2倍長時間録音 (ステレオ)	4倍長時間録音 (ステレオ)	モノラル録音
録音時間 (80分のMD の場合)	最大80分 (標準)	最大160分 (標準録音時間の2倍)	最大320分 (標準録音時間の4倍)	最大160分 (標準録音時間の2倍)

こんなときに便利です。

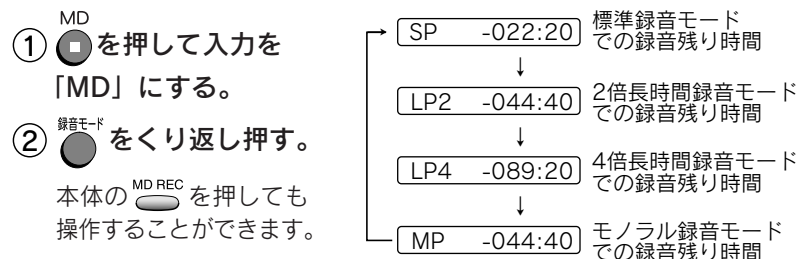
- 2枚のCDを1枚のMDに録音する。
- 4時間のラジオ放送を1枚のMDに録音する。

お知らせ

- 録音中は録音モードの切り換えはできません。
- 一度設定したあとは、次に変更するまで変わりません。
- 2倍・4倍長時間録音をした曲は、2倍・4倍長時間再生に対応していない機器では再生できません。

■録音残り時間を確認するには

録音モードに合った録音残り時間を確認することができます。



お知らせ

- 録音残り時間を表示したあと、もとの表示に戻ります。
- 次に録音を開始するときは、ここで確認したモードで録音を開始します。



●MDの4倍長時間録音(LP4)についてのご注意●

- MDの4倍長時間録音(LP4)は、特殊な圧縮方法によって、長時間のステレオ録音を実現しているため、ごくまれに雑音が入録音される場合があります。
- 音質を重視する録音を行うときには、標準録音(SP)または2倍長時間録音(LP2)をおすすめします。

5

MDに録音する前に
MDの録音モードや録音残り時間について

33



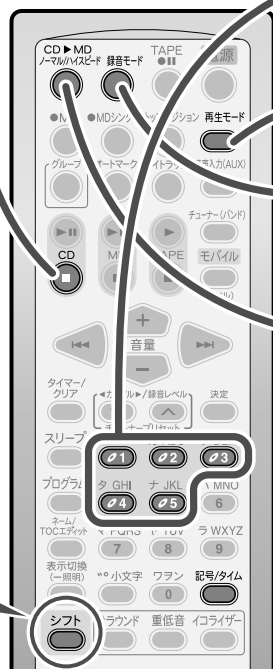
CDの1曲目からまるごとMDへ録音する (CD → MD エディット)

SD-GX2

はじめに:

1. 電源を入れる。
2. 録音したいCDを入れる。
3. 録音用MDを入れる。

1 CD 入力を「CD」にする。



2 再生モード **CD再生モードを選ぶ。**

再生モード
3秒以上押す

「1 DISC再生」
1 DISC

「ALL DISC再生」
ALL DISC

3 シフト CDを選ぶ。→ CD 5秒以内に…押し決定する。

押ししたまま
+
01 ~ 05

3 選んだCD番号表示が点滅

4 録音モードを選ぶ。(P.33)

録音モード

表示	録音モード
SP	標準録音(ステレオ)
LP2	2倍長時間録音(ステレオ)
LP4	4倍長時間録音(ステレオ)
MP	モノラル録音

くり返し押す

5 録音を開始する。

定速で録音 (ノーマルスピード) 4倍速で録音 (ハイスピード)

CD ▶ MD ノーマル/ハイスピード

シフト + CD ▶ MD ノーマル/ハイスピード

押ししたまま

こんな表示が出たときは…

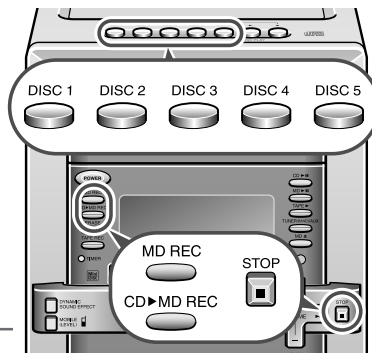
OVR	CDの全曲が録音できません。	P.35
WAIT- * * m	しばらくお待ちください。	P.74
Can't COPY	アナログ方式で録音してください。	P.35

- ・「1 DISC再生」のときは、1曲目から録音を開始して、そのCDの再生が終わると録音が停止します。
- ・「ALL DISC再生」のときは、選んでいるCDの1曲目から録音を開始し、CDが切り換わると録音は一時停止します。次のCDの再生が始まると、再び録音を開始します。
- ・4倍速で録音すると「ALL DISC再生」になっても、「1 DISC再生」の表示が点灯して、選んでいるCDのみの録音となります。

本体で操作するときは

- 準備**
1. リモコンで入力を「CD」にしておく。(左の手順 1)
 2. リモコンでCD再生モードを選んでおく。(左の手順 2)

- ① DISC 1 ~ DISC 5 を押してCDを選び、5秒以内に **STOP** を押す。
- ② MD REC をくり返し押して、録音モードを選ぶ。
録音の待機状態になります。
- ③ CD ▶ MD REC を押して、録音を開始する。
定速 : CD ▶ MD REC を押す。
4倍速 : CD ▶ MD REC を2秒以上押す。



録音を停止するには

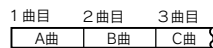
- CD リモコン **STOP** 本体
- を押す。を押す。

CDとMDが停止したあと、MDに曲番を書き込みます。

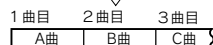
CDの再生が終わるか、MDの録音残り時間がなくなると、CDとMDは停止します。

曲番について

CD



録音されたMD



- CD と同じ位置に曲番がつきます。
- CD によっては、CD の曲番と録音された MD の曲番が一致しないことがあります。
- 「ALL DISC 再生」のとき、2 枚目以降の曲番は、1 枚目からの続き番号となります。

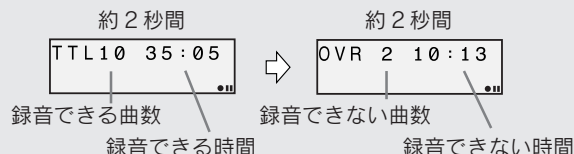
お知らせ

- ハイスピードで録音中は音は聞こえません。

このとき、音量や音質などを操作すると“MUTE”と表示されます。

- ハイスピードで録音したときは、ディスクの記録状態によっては、正常に録音されないことがあります。
そのときは、ノーマルスピードで録音してください。
- CD によっては、4 倍速録音の時間に誤差があります。

ヒント オーバー “OVR” の表示が出たときは...



これは、録音しようとしているCDの全曲が録音できないことを表しています。

「ALL DISC 再生」のときは、次のCDに切り換わるたびにディスク情報を認識して、そのCDの全曲が録音できないときに表れます。

(録音できない曲数や時間をもう一度確かめるには、記号/タイムを押します。)

この表示が出たあとに...

録音できる曲だけ
録音するとき

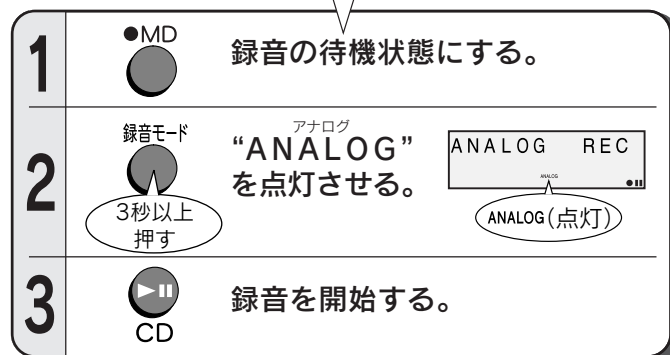
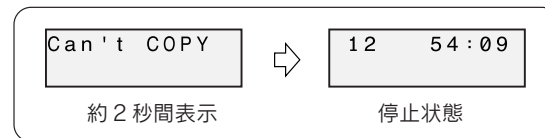


録音しないとき



“Can't COPY” の表示が出たときは (アナログ録音)

CD-R や CD-RW から MD へ録音するときに、“Can't COPY” と表示されることがあります。
これは著作権保護を目的として、デジタル録音を制限するものです。そのときは、次のようにアナログ方式で録音することができます。



録音を停止するには

MD を押す。

お知らせ

- 「CD」から他の入力に切り換えたり、電源を切ると、録音の設定はデジタルに戻ります。
(“ANALOG” が消灯)
- 録音中に「カーソル」/「録音レベル」を押すと、録音レベルの調整をすることができます。
(P.37)

MDへ
録音CD
録音曲の
途中から
録音曲番を
選んで
録音好きな
曲を
録音テープ
から
録音ランガ
から
録音MDの
先頭に
録音曲を
消去
する

5

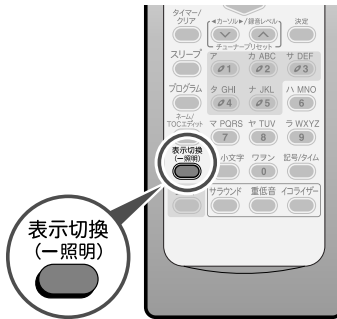
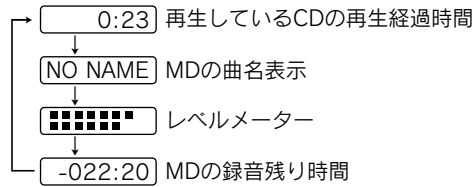
CDの1曲目から
まるごとMDへ録音する

CDの曲の途中からMDへ録音する

SD-GX2

録音中に表示を切り換えるには

録音中に **表示切換 (一照明)** をくり返して押す。



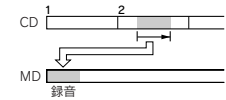
お知らせ

- レベルメーターやMDの録音残り時間の表示に切り換えると、録音中はその表示のままになります。録音を停止すると、もとの表示に戻ります。
- 録音モードを「MP」にしても、録音中のレベルメーターはステレオ表示されます。



CDまるごと録音 P.36
曲の途中から録音 P.37
曲番を選んで録音 P.38
好きな曲を録音 P.39
テープから録音 P.40
MDの先頭に録音 P.42
曲を消去する P.43

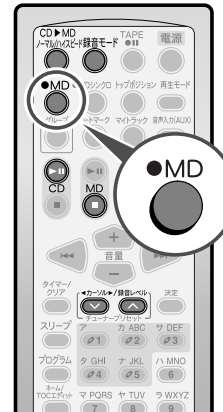
曲の途中から、好きな場所だけを録音することができます。
(マニュアル録音)



1		CD	CDを再生中に、録音したいところで一時停止する。
2		録音モード	録音モードを選ぶ。 (P.33)
3		MD	録音の待機状態にする。
4		CD	録音を開始する。

録音を停止するには

MD を押す。



お知らせ

- 録音するときに **CD ▶ MD** を押しても、録音することはできません。
- **MD** を使って録音するときは、自分で曲番をつけることができます。録音中に、好きな所で **MD** を押してください。(曲番をつけたあと、約4秒間は次の曲番をつけることができません。)
- 録音中に **カーソル / 録音レベル** を押すと、録音レベルの調整をすることができます。
(P.37)



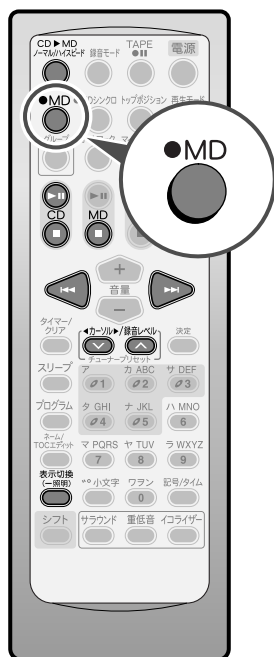
CDまるごと録音 P.34
曲の途中から録音 P.37
曲番を選んで録音 P.38
好きな曲を録音 P.39
テープから録音 P.40
MDの先頭に録音 P.42
曲を消去する P.43

CDの曲番を選んで、その曲以降をMDへ録音する

SD-GX2

CDを再生すると、MDへの録音を自動的に開始することができます。
(シンクロ録音)

また、CDの音声レベルが低いときや、高いときは、録音をする前に録音レベルを調整することができます。



1

録音の準備をする。
(P.34 手順1～4)
①入力を「CD」にする。
②「1 DISC再生」または「ALL DISC再生」を選ぶ。
③CDを選ぶ。
④録音モードを選ぶ。

2

録音レベルを調整する。
録音レベルの調整をしないときは、を押して手順3へ

3

録音したい曲番を選ぶ。
 3 5:03
録音したい曲番 (点灯)
録音レベルを調整したときは、レベルメーター表示になっていますので (表示切換) を押して表示を切り換えてください。

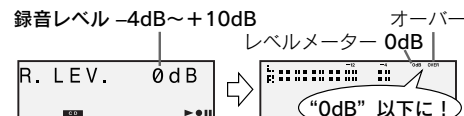
4

録音を開始する。
 CD
3 5:03
 (点灯)
「ALL DISC再生」のときは、選んだ曲以降のすべてのCDの曲を録音します。
CDが切り換わるときは録音の一時停止状態になり、CDが切り換わると再び録音が始まります。

CDの再生が終わると、MDは録音の待機状態になります。また、MDの録音時間がなくなるとMDは停止します。

■ 録音レベルの調整をするには

- を押して、録音したい曲を再生する。
- を押して、録音の一時停止状態にする。
- を押して、録音レベルを調整する。



- 最も大きなレベルで“0dB”をこえないようにします。
- 録音レベルは-4dBから+10dBまで、2dBステップで調整することができます。

- を押して、CDを停止する。

- 上記の操作は、録音を開始する前に録音を一時停止して、録音レベルを調整する方法です。
- 録音中でも録音レベルの調整をすることができます。
- 録音を停止すると、設定した録音レベルはもとに戻ります。

録音を停止するには

- を押す。

お知らせ

録音するときに を押しても、録音することはできません。



CDまるごと録音

P.34

曲の途中から録音

P.36

曲番を選んで録音

好きな曲を録音

P.38

テープから録音

P.39

ランガから録音

P.40

MDの先頭に録音

P.42

曲を消去する

P.43

CDの曲の途中からMDへ録音する

5

CDの曲番を選んで、その曲以降をMDへ録音する

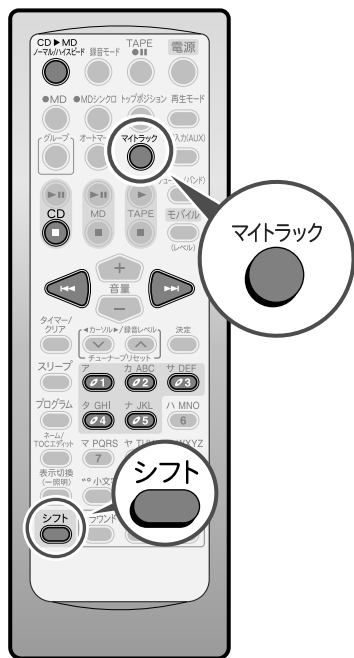
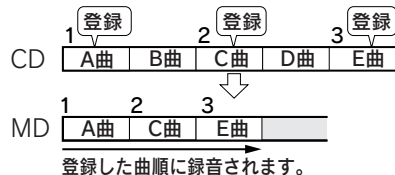
37



CDの好きな曲を登録してMDへ録音する (マイトラックエディット)

SD-GX2

CDの好きな曲だけを登録して、登録した順番にMDに録音することができます。(最大20曲)



録音が終わると、曲の登録は消えます。

録音の準備をする。(P.34 手順1～4)

- ① 入力を「CD」にする。
- ② 「1 DISC 再生」または「ALL DISC 再生」を選ぶ。
- ③ CDを選ぶ。
- ④ 録音モードを選ぶ。

1

2



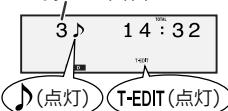
録音したい曲番を選ぶ。

3



押す。

登録した曲番



4

手順2～3をくり返す。

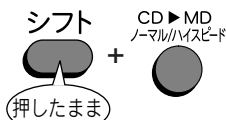
- 他のCDから選ぶときは、**シフト**を押したまま **④1**～**④5**でCDを選び、手順2からくり返します。
- 21曲目を登録しようとするとき、**エディット** **オーバー** “EDIT OVER”が表示されます。(最大20曲)

5

定速で録音
(ノーマルスピード)

CD ▶ MD
ノーマル/ハイスピード

4倍速で録音
(ハイスピード)



録音を開始する。

- 録音中は、“T-EDIT”が点灯します。
- 全曲録音できないときは、“**オーバー**”が表示され録音は始まりません。(P.35)

4倍速で録音すると「ALL DISC 再生」になっていても、「1 DISC 再生」の表示が点灯して、選んでいるCDのみの録音となります。

■ 録音を開始する前に曲の登録を取り消すには

1曲ずつ消すときは:

消したい曲を選んで、**マイトラック**を押す。
(曲番の“♪”マークが消灯します。)

全曲消すときは:

停止中に、**CD**を押す。



■ CDを聞きながら登録するには

- ① CDを再生中に録音したい曲がでてきたら、**マイトラック**を押す。
曲が登録されます。(最大20曲)
- ② 登録が終わったら、**CD**を押して再生を止める。
- ③ **CD ▶ MD ノーマル/ハイスピード**で、録音を開始する。

お知らせ

- マイトラックエディットで曲を登録すると、「CD」から他の入力に切り換えることができません。他の入力にしたいときは、**CD**を押して登録を解除してください。
- ランダム再生を設定しているときは、マイトラックエディットは使用できません。設定を解除してから操作してください。(P.29)
- リピート再生を設定しているときに、マイトラックエディットを設定すると、録音中はリピート再生の設定が解除されます。

CDまるごと録音 P.34
曲の途中から録音 P.36
曲番を選んで録音 P.37
好きな曲を録音
テープから録音 P.39
ランダム再生 P.40
MDの先頭に録音 P.42
曲を消去する P.43



はじめに:

1. 電源を入れる。
2. 再生するテープを入れる。(P.24)
3. 録音用 MD を入れる。

入力を「TAPE」にする。



T A P E

TAPE (点灯)

2 オートマーク 曲番のつけかたを変える。
( オートマーク P.41)

3 録音モード **録音モードを選ぶ。**
( P.33)

録音の待機状態にする。

4 ● MD

録音レベルの調整をすることが出来ます。(P.37)
CDのかわりにテープを再生して録音レベルを調整してください。

録音を開始する。

テープの再生が終わると、MD は録音の待機状態になります。また、MD の録音残り時間がなくなると MD は停止します。

本体で操作するときは

準備

1. リモコンで、入力を「TAPE」にしておく。(左の手順 1)
2. 再生するテープを入れておく。
( P.24)

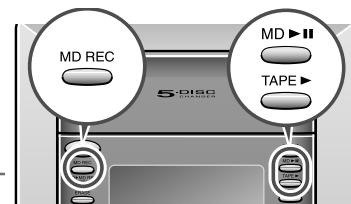
①

MD REC を押して、録音の待機状態にする。

くり返し押すと録音モードを選ぶことができます。

②

TAPE ▶ を押して、録音を開始する。



録音を一時停止するには



リモコン

を押す。

▶ (リ)
APE
と、金

「モコン」または  (本体) を押
録音が再開します。

録音を停止するには

MD


リモコン

を押す。

MD が停止したあと、MD に曲番を書き込みます。

MDへ
録音

録音

録音
P.3

録音
P.2

録音

録音

録音

P.4
録音

P. 1

CDの好きな曲を登録してMDへ録音する／
テープからMDへ録音する

5



ラジオ放送を MD へ録音する (マニュアル録音)

SD-GX2

はじめに:

1. 電源を入れる。
2. 録音用 MD を入れる。

1 録音したい放送局を受信する。(P.26)

2 オートマーク 曲番のつけかたを変える。(P.41)

3 録音モードを選ぶ。(P.33)

録音モード
くり返し
押し

表示	録音モード
SP	標準録音(ステレオ)
LP2	2倍長時間録音(ステレオ)
LP4	4倍長時間録音(ステレオ)
MP	モノラル録音

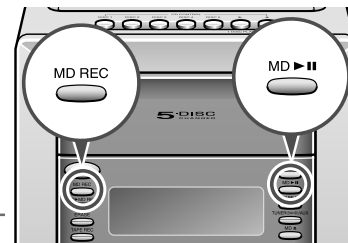
4 録音の待機状態にする。

5 録音を開始する。

MD の録音残り時間がなくなると、MD は停止します。

本体で操作するときは

- ① 録音したい放送局を受信する。(P.26)
- ② MD REC を押して、録音の待機状態にする。
くり返して押すと録音モードを選ぶことができます。
- ③ MD ▶|| を押して、録音を開始する。



録音を一時停止するには

リモコン MD ▶|| を押す。
本体 MD ▶|| を押す。
もう一度押すと、録音が再開します。

録音を停止するには

リモコン MD 〇 を押す。
MD が停止したあと、MD に曲番を書き込みます。

お知らせ

AM 放送を録音するときは、録音の待機状態のときに、AM アンテナを本体から離して、AM 放送が最もきれいに聞こえるように調整しておいてください。

MD へ
録音

CD まるごと
録音 P.34

曲の途中から
録音 P.36

曲番を選んで
録音 P.37

好きな曲を
録音 P.38

テープから
録音 P.39

ラジオから
録音

MD の先頭に
録音 P.42

曲を消去する
P.43

オートマークについて(曲番のつけかた)



テープやラジオ放送、他の機器からMDに録音するときは、曲番のつけかたを変えることができます。(他の機器から録音する方法：P.68～71)

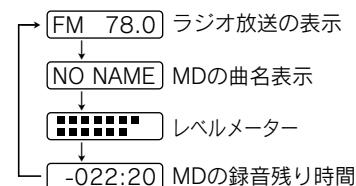
録音を始める前に、リモコンの **オートマーク** をくり返し押して、曲番のつけかたを選ぶ。

※お買いあげ時は、A.MARK OFF に設定されています。

表 示	内 容
A. MARK OFF	はじめは、1回の録音がひと続きの曲として録音される設定になっています。 (録音を停止したり、一時停止すると、次に録音を再開したとき、曲番が1つ増えます) ラジオ放送または再生するテープ 1(曲番) 2(曲番) 3(曲番) A曲 B曲 C曲 ↓ 録音されるMD 1(曲番) (A曲) (B曲) (C曲)
A. MARK ON	<テープや他の機器から録音するときのみ> 再生音に1秒以上の無音があると曲番がつきます。 再生するテープ 1曲目 1秒以上 2曲目 A曲 無音状態 B曲 ↓ 録音されるMD 1曲目 2曲目 A曲 B曲
T. MARK-5	録音が始まって、5分おきに曲番がつきます。 1(曲番) 2(曲番) 3(曲番) 4(曲番) 5(曲番) 6(曲番) (A曲) (B曲) (C曲) (D曲) (E曲) (F曲) 5分 5分 5分 5分 5分
T. MARK-10	録音が始まって、10分おきに曲番がつきます。 1(曲番) 2(曲番) 3(曲番) (A曲) (B曲) (C曲) 10分 10分 10分

録音中に表示を切り換えるには

録音中に **表示切換** (一照明) をくり返し押す。



- レベルメーターやMDの録音残り時間の表示に切り換えると、録音中はその表示のままになります。
- 録音モードを「MP」にしても、録音中のレベルメーターはステレオ表示されます。

お知らせ.....

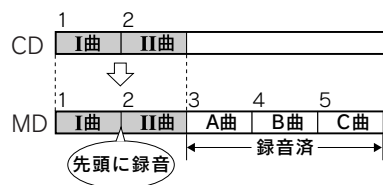
- ラジオ放送からMDに録音するときは、**オートマーク オン**「A.MARK ON」を選ぶことはできません。
- 「A.MARK ON」で録音中に雑音が多いときは、曲番が正しくつかないことがあります。
このときは **オートマーク オフ**「A.MARK OFF」で録音してください。
- オートマークによる5分おき、または10分おきの曲番は、正確な時間につかないことがあります。
- オートマークの設定に関係なく、**MD** を押すと、好きな所で曲番をつけることができます。
(曲番をつけたあと、約4秒間は次の曲番をつけることができません。)



録音済みMDの先頭に録音する (トップポジションエディット)

SD-GX2

録音済みMDの先頭に、曲をあとから録音することができます。



CD から MD

録音の準備をする。
(☞ P.34 手順 1 ~ 4)

- 1 ① 入力を「CD」にする。
② CD 再生モードを選ぶ。
③ CD を選ぶ。
④ 録音モードを選ぶ。

トップポジション 押す。

2

12 54:09



もう一度押すと、設定が解除されます。

録音を開始する。

3

定速で録音 4倍速で録音

CD ▶ MD
ノーマル/ハイスピード

CD ▶ MD
ノーマル/ハイスピード

シフト + 押したまま

テープから MD

録音の準備をする。
(☞ P.39 手順 1、3)

1

- ① 入力を「TAPE」にする。
② 録音モードを選ぶ。

トップポジション 押す。

2

TAPE



もう一度押すと、設定が解除されます。

3

●MD 録音の待機状態にする。

4

TAPE 録音を開始する。

ラジオから MD

録音の準備をする。
(☞ P.40 手順 1、3)

1

- ① 録音したい放送局を受信する。
② 録音モードを選ぶ。

トップポジション 押す。

2

FM 78.0



もう一度押すと、設定が解除されます。

3

●MD 録音の待機状態にする。

4

MD 録音を開始する。

お知らせ

- 録音が終わると、トップポジションエディットの設定は解除されます。
- 録音中や録音の待機状態では、トップポジションエディットの設定や解除はできません。



CD
録音
P.34

曲の途中から
録音
P.36

曲を選んで
録音
P.37

好きな曲を
録音
P.38

テープから
録音
P.39

ラジオから
録音
P.40

MDの先頭に
録音
P.43

曲を消去する
P.43

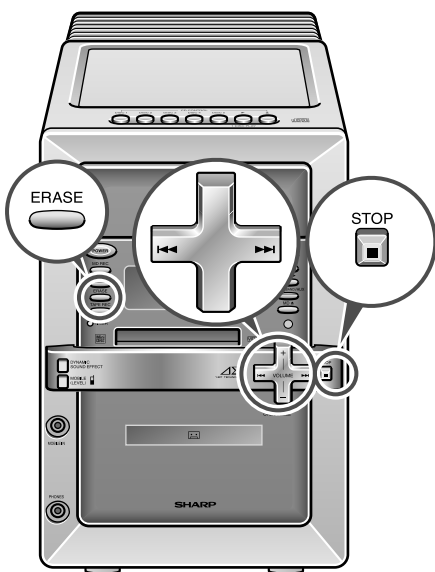
MD に録音した曲を消す

SD-GX2

不要になった曲を消すことができます。
曲を消すと、1枚のMDをくり返して使うことができます。

ご注意

曲を消すと、もとは戻せません。
消してもよいか、よく確かめてから操作してください。



曲を消したあとは、どれくらい録音できるようになったのか、録音残り時間を確かめておくとう便利です。
(P.33)

曲を1曲ずつ消したいとき (トラックイレース)

本体の操作

リモコンの操作

1	MDの停止中に消したい曲番を選ぶ。 2 2:42 •再生の一時停止中にもできます。 •グループ録音したMDの曲を消すときは、 STOP (本体) または (リモコン) をくり返し押し、消したい曲が入っているグループを選んだあと、消したい曲番を選んでください。	2	2:42
2	本体の操作 手順4へ	3	ネーム/TOCエディット 押す。 (1分以内に、次の操作へ)
3	本体の操作 手順4へ	4	トラックイレース "Tr-ERASE" を選ぶ。
4	ERASE 押す。 中止するには STOP を押す。	5	決定 1分以内に… 押す。 決定 押す。 COMPLETE
5	ERASE もう一度押す。 (3秒以上)	6	決定 押す。 COMPLETE

- 1曲消えます。
- グループ内のすべての曲を消すと、そのグループも消えます。

MDのすべての曲を一度に消したいとき (オールイレース)

本体の操作

リモコンの操作

1	STOP 押す。 グループ録音したMDの曲を消すときは、 STOP (本体) または (リモコン) を押し、 "GROUP" を点灯させてください。	2	MD 押す。 ネーム/TOCエディット 押す。 (1分以内に、次の操作へ)
2	本体の操作 手順4へ	3	オールイレース "ALL ERASE" を選ぶ。
3	ERASE 押す。 中止するには STOP を押す。	4	決定 1分以内に… 押す。 決定 押す。 MD
4	ERASE もう一度押す。 (3秒以上)	5	決定 押す。 COMPLETE 押す。 BLANK MD

お知らせ
ランダム再生を設定しているときは、曲を消すことはできません。設定を解除してから操作してください。(P.29)



Cマークのこと P.34
録音 曲の途中から P.36
録音 曲番を選んで P.37
録音 好きな曲を P.38
録音 ティンから P.39
録音 ラジオから P.40
録音 MDの先頭に P.42
曲を消去する

5
録音済みMDの先頭に録音する
MDに録音した曲を消す

テープに録音する前に

SD-GX2



試し録音について

- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、正常に録音されることを確かめてください。
- 本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音されなかったとき、もしくは消去されたときの内容の補償については、ご容赦ください。

音楽著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。(P.75)

ご注意

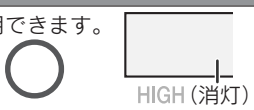
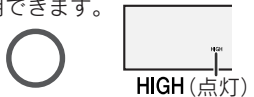
テレビ・パソコン・携帯電話などの機器の近くでは、録音しないでください。録音に雑音が入ることがあります。そのときは、それらの機器の電源を切るか、この製品との距離をできるだけ離してお使いください。

お知らせ

- 録音中に、音量や音質、ダイナミックサウンドエフェクト、重低音、サラウンドなどを調整しても、録音には影響ありません。
- 録音中、本体に衝撃や振動を与えないでください。音とびを起こす原因となります。

使用できるテープについて

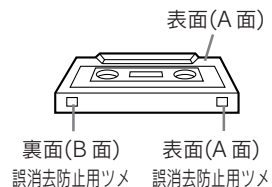
録音するときは、ノーマルテープのみお使いください。

テープの種類	再生	録音
ノーマルテープ	使用できます。 	使用できます。 
ハイポジションまたはメタルテープ	使用できます。 	使用できません。“HIGH”表示が消え、ノーマルテープの設定になります。 

テープの誤消去防止について

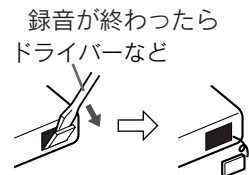
何のためにしているの？

大切な録音を誤って消さないために、テープには、表面 (A 面) と裏面 (B 面) に誤消去防止用のツメがついています。



使いかた

大切な録音を誤って消さないためには、誤消去防止用ツメをとりぞいでください。誤消去防止用ツメをとりぞくことで、録音ができなくなり、録音内容を保護することができます。

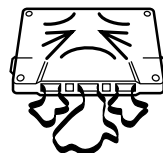


録音するときは、セロハンテープなどで誤消去防止用ツメの部分をふさいでください。



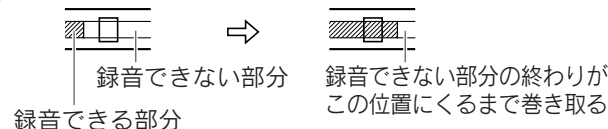
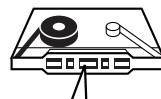
100分を超える長時間テープについて

長時間テープは、薄く伸びやすく、たるみが発生しやすいため、テープが機械に巻き込まれる原因となります。100分以下のテープをおすすめします。



テープの始めの透明部分について

透明部分 (リーダーテープ) には録音できませんので、あらかじめ巻き取っておいてください。巻き取っていないと、録音したつもりでも最初の数秒間は録音されません。



CD や MD からテープへ録音する (シンクロ録音)

SD-GX2

はじめに:

1. 電源を入れる。
2. 録音したいCD または MD を入れる。
3. 録音用ノーマルテープを入れる。



1 録音したい入力を選ぶ。

CDを録音するとき MDを録音するとき

2 ① 「1 DISC再生」 または 「ALL DISC再生」 を選ぶ。(P.20 手順2)

② CDを選ぶ。(P.20 手順3)

3 TAPE 録音の待機状態にする。

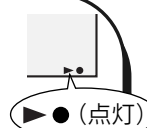
●|| (点灯)

録音を開始する。

CDを録音するとき



MDを録音するとき



- 4**
- 「ALL DISC再生」の録音中に、CDが切り換わる時は、録音の一時停止状態になり、次のCDの再生が始まると再び録音が始まります。
 - テープの最後まで録音されると、CDまたはMDは再生の一時停止状態になります。
 - テープを裏返して を押し、 または を押し、停止した曲の頭から録音が始まります。
 - CDまたはMDの再生が終わると、テープは録音の待機状態になります。

本体で操作するときは

準備

1. リモコンで入力を「CD」または「MD」にしておく。(左の手順1)
2. リモコンでCD再生モードを選んでおく。(左の手順2)

①

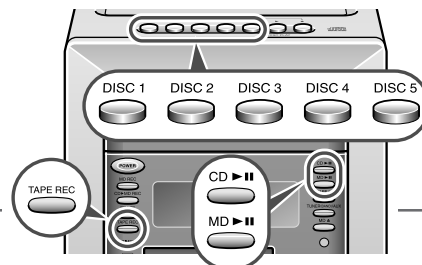
「CDを選んだとき」
DISC 1 DISC 5
 ~ を押してCDを選び、5秒以内に を押す。

②

TAPE REC を押して、録音の待機状態にする。

③

「CDを選んだとき」
CD を押して、録音を開始する。
「MDを選んだとき」
MD を押して、録音を開始する。



録音を停止するには

TAPE リモコン



を押す。CD または MD とテープは停止します。



テープへ録音する

ラジオからテープへ録音する

P.46

好きな曲を録音する

P.47

テープに録音する前に
CDやMDからテープへ録音する

6

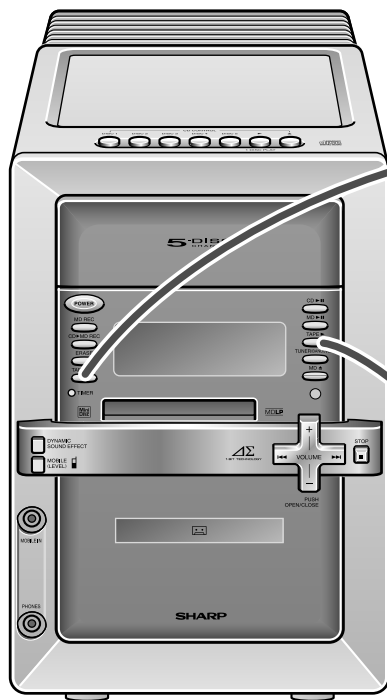


ラジオ放送をテープへ録音する

SD-GX2

はじめに:

1. 電源を入れる。
2. 録音用ノーマルテープを入れる。



テープの片面が終わると、
テープは停止します。

1 録音したい放送局を受信する。
(P.26)

2 TAPE REC 録音の待機状態にする。

AM 放送の録音中に、“ピー” や
“ビー” というビート音が出るときは

TAPE REC を 3 秒以上押して、
“TAPE REC A” または
“TAPE REC B” のビート音の少ない方を選びます。

3 TAPE 録音を開始する。

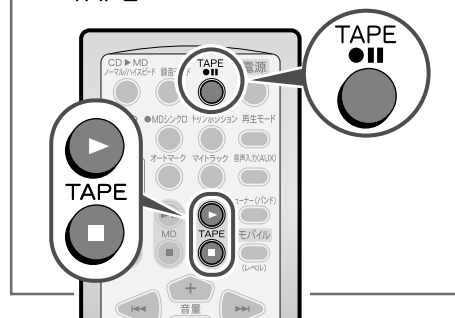
テープに録音した内容を消すには

1. 電源を入れて、録音済みのテープを入れる。
2. TAPE を押して、入力を「TAPE」にする。
3. TAPE を押したあと、STOP を押す。

テープを消去するときは、モバイル入力端子と音声入力端子に接続している機器ははずしておいてください。

リモコンで操作するときは

- ① 録音したい放送局を受信する。
(P.26)
- ② TAPE を押して、録音の待機状態にする。
- ③ TAPE を押して、録音を開始する。



録音を一時停止するには

TAPE REC 本体 を押す。 TAPE リモコン を押す。

TAPE (本体) または TAPE (リモコン) を押すと、録音が再開します。

録音を停止するには

STOP 本体 を押す。 TAPE リモコン を押す。

テープは停止します。



テープへ
録音

CD や MD からテープへ録音する

P.45

ラジオからテープへ録音する

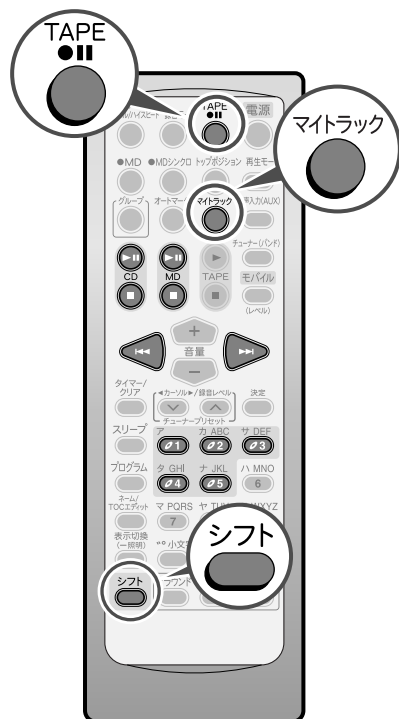
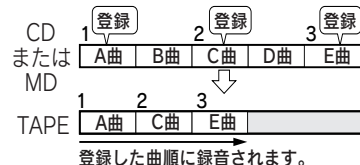
好きな曲を録音する

P.47

CD や MD の好きな曲を登録してテープへ録音する (マイトラックエディット)

SD-GX2

CD や MD の好きな曲だけを登録して、登録した順番にテープに録音することができます。(最大 20 曲)



	CD から	MD から
1	CD 録音したい入力を選ぶ。	MD 録音したい入力を選ぶ。
2	①「1 DISC再生」または「ALL DISC 再生」を選ぶ。 (P.20 手順 2) ② CD を選ぶ。 (P.20 手順 3)	MD を録音するとき 手順 3 へ
3	録音したい曲番を選ぶ。	
4	MAITRAK 押す。 登録した曲番	3 4 : 32 T-EDIT (点灯)
5	手順 3 ~ 4 をくり返して登録する。 • 他の CD から選ぶときは、シフトを押したまま 01 ~ 05 で CD を選び、手順 3 からくり返します。 • 21 曲目を登録しようとするとき、エディット オーバー “EDIT OVER” が表示されます。	
6	TAPE 録音の待機状態にする。	
7	CD 録音を開始する。 録音中は、“T-EDIT” が点灯します。	MD 録音を開始する。

録音が終わると、曲の登録は消えます。

■ 録音を開始する前に曲の登録を取り消すには
1 曲ずつ消すときは:

消したい曲を選んで、MAITRAK を押す。
(曲番の “J” マークが消灯します。)

全曲消すときは:

停止中に、CD または MD を押す。



■ CD や MD を聞きながら登録するには

- ① CD や MD を再生中に録音したい曲がでてきたら、MAITRAK を押す。
曲が登録されます。(最大 20 曲)
- ② 登録が終わったら、CD または MD を押して、停止する。
- ③ TAPE を押して、録音の待機状態にする。
- ④ CD または MD を押して、録音を開始する。

お知らせ

- MD がグループモードのときは、MAITRAK エディットは使用できません。グループモードを解除したあとと操作してください。(P.51)
- 曲を登録すると、入力の切り換えはできません。一度、CD または MD を押してください。
- ランダム再生を設定しているときは、MAITRAK エディットは使用できません。設定を解除してから操作してください。(P.29)
- リピート再生を設定しているときに、MAITRAK エディットを設定すると、録音中はリピート再生の設定が解除されます。

ラジオ放送をテープへ録音する

6

CD や MD の好きな曲を登録してテープへ録音する

47

CD や MD からテープへ録音する

P.45

ラジオからテープへ録音する

P.46

好きな曲を録音する

MD ヘグループに分けて録音する (グループ録音)

SD-GX2

グループ録音すると...



1 枚の MD へ、歌手やアルバムごとに、グループに分けて録音 (最大 99 グループ) することができます。

グループにしなかった曲は「ノングループ」になります。
(「NON GROUP」と表示)

グループ1	グループ2	グループ3	ノングループ
1 2 3 4 A 曲 B 曲 C 曲 D 曲	1 2 3 4 E 曲 F 曲 G 曲 H 曲	1 2 3 4 I 曲 J 曲 K 曲 L 曲	1 2 M 曲 N 曲

グループごとに曲番が 1 から始まります。

録音したいグループの選びかた



をくり返し押す。

新しいグループにするとき

NEW GROUP



すでにあるグループに追加したいとき

GROUP 1
GROUP 2
GROUP 3

グループ名が記録されていると、グループ名が表示されます。

グループにしないとき

NON GROUP



最後のグループ

お知らせ

- グループ録音した MD を他の機器で録音または編集したあとに、この製品でグループ録音の操作をすると、「? Gr Form.」のあと「NewForm. OK?」と表示されることがあります。その場合、ディスク名を消さないとグループ録音ができませんので「NewForm. OK?」と表示中に  を押してください。(ディスク名が消去されます。)

ディスク名を消したくないときは:

 を押して、録音を停止してください。

- グループ録音した MD を他の機器で録音または編集すると正しく動作しないことがあります。
- 他の機器でグループ録音した MD をこの製品で使用すると、正しく動作しないことがあります。
- グループを 99 個作ったときは、グループへの録音はできません。ノングループへの録音となります。

CD から MD ヘグループに分けて録音する (CD ▶ MD エディット)

1 34 ページの「CD の 1 曲目からまるごと MD へ録音する」の手順 1~4 までの操作をする。

2  “▶GROUP◀” を点灯させる。グループ録音の設定は、次に変更するまで変わりません。

3 定速で録音 4 倍速で録音
CD ▶ MD ノーマル/ハイスピード シフト + CD ▶ MD ノーマル/ハイスピード 録音の待機状態にする。
 押したまま 

4  くり返し押す 録音したいグループを選ぶ。

5 定速で録音 4 倍速で録音 録音を開始する。
CD ▶ MD ノーマル/ハイスピード シフト + CD ▶ MD ノーマル/ハイスピード
 押したまま 
4 倍速で録音すると「ALL DISC 再生」になっても、「1 DISC 再生」の表示が点灯して、選んでいる CD のみの録音となります。

録音を停止するには

CD  を押す。

トップポジションエディットで録音するときは (P.42) トップポジション

手順 2 のあとに  を押して、“▶” を点灯させてください。



CD から MD へグループに分けて録音する

テープから MD へグループに分けて録音する

P.50

ラジオから MD へグループに分けて録音する

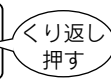
P.50

CD から MD ヘグループに分けて録音する (マイトラックエディット)

1 38 ページの「CD の好きな曲を登録して MD へ録音する」の手順 1～4 までの操作をする。

2  ^{グループ} “▶GROUP◀” を点灯させる。
グループ録音の設定は、次に変更
するまで変わりません。

3 **定速で録音** **4 倍速で録音**
 CD ▶ MD ノーマル/ハイスピード  シフト +  CD ▶ MD ノーマル/ハイスピード **録音の
待機状態
にする。**

4  ^{グループ}  くり返し
押し **録音したいグループ
を選ぶ。** (P.48)

5 **定速で録音** **4 倍速で録音**
 CD ▶ MD ノーマル/ハイスピード  シフト +  CD ▶ MD ノーマル/ハイスピード **録音を
開始する。**

4 倍速で録音すると「ALL DISC 再生」になっ
ていても、「1 DISC 再生」の表示が点灯し
て、選んでいる CD のみの録音となります。

録音を停止するには

CD  を押す。

トップポジションエディットで録音するときは
(P.42)  トップポジション

手順 2 のあとに  を押して、“▶” を
点灯させてください。



CD から MD へ
グループに分けて録音する

テープから MD へ
グループに分けて録音する

P.50

ラジオから MD へ
グループに分けて録音する

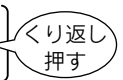
P.50

CD から MD ヘグループに分けて録音する (シンクロ録音 / マニュアル録音)

1 34 ページの「CD の 1 曲目からまるごと MD へ録音する」の手順 1～4 までの操作をする。

2  ^{グループ} “▶GROUP◀” を点灯させる。
グループ録音の設定は、次に変更
するまで変わりません。

3 **シンクロ録音** **マニュアル録音**
37 ページの「CD の曲番を選ん
で、その曲以降を MD へ録音する」の
手順 2～3 までの操
作をする。 36 ページの
「CD の曲の途中か
ら MD へ録音する」
の手順 1、3 の操作を
する。

4  ^{グループ}  くり返し
押し **録音したいグループ
を選ぶ。** (P.48)

5  **録音を開始する。**

録音を停止するには

MD  を押す。

アナログ録音をするときは (P.35)

手順 4 のあと  を 3 秒以上押して、
“ANALOG” を点灯させてください。
（“CD ▶ MD エディット”、“マイトラック
エディット”でアナログ録音をすることはで
きません。）



CD から MD へ
グループに分けて録音する

テープから MD へ
グループに分けて録音する

P.50

ラジオから MD へ
グループに分けて録音する

P.50

MD ヘグループに分けて録音する (グループ録音) (続き)

SD-GX2

テープから MD ヘグループに分けて録音する

ラジオから MD ヘグループに分けて録音する

- 39ページの「テープからMDへ録音する」の手順1、3の操作をする。
-  **グループ** “▶GROUP◀”を点灯させる。
グループ録音の設定は、次に変更するまで変わりません。
-  **MD** 録音の待機状態にする。
曲番のつけかたを選ぶことができます。(P.41)
-  **グループ** くり返し押す 録音したいグループを選ぶ。(P.48)
-  **TAPE** 録音を開始する。

MDへ
グループ
録音

CDからMDへ
グループに分けて録音する
P.48

テープからMDへ
グループに分けて録音する

ラジオからMDへ
グループに分けて録音する

P.50

- 録音したい放送局を受信 (P.26) して、録音モードを選ぶ。(P.33)
-  **グループ** “▶GROUP◀”を点灯させる。
グループ録音の設定は、次に変更するまで変わりません。
-  **MD** 録音の待機状態にする。
曲番のつけかたを選ぶことができます。(P.41)
-  **グループ** くり返し押す 録音したいグループを選ぶ。(P.48)
-  **MD** 録音を開始する。

MDへ
グループ
録音

CDからMDへ
グループに分けて録音する
P.48

テープからMDへ
グループに分けて録音する

ラジオからMDへ
グループに分けて録音する

P.50

録音を停止するには
MD  を押す。

トップポジションエディットで録音するときは
(P.42) トップポジション

手順2のあとに  を押して、“P”を点灯させてください。

録音を停止するには
MD  を押す。

トップポジションエディットで録音するときは
(P.42) トップポジション

手順2のあとに  を押して、“P”を点灯させてください。



グループに分けて録音した MD を聞く (グループ再生)

SD-GX2

設定されたアルバムやアーティストなど、好みのグループ別に再生することができます。



グループモードのままでは再生すると…

グループ1	ノングループ	グループ2	グループ3	ノングループ
1 2 3 4 A曲 B曲 C曲 D曲	1 2 3 4 E曲 F曲 G曲 H曲	1 2 3 4 I曲 J曲 K曲 L曲	1 2 3 4 M曲 N曲 O曲 P曲	1 2 3 4 Q曲 R曲 S曲 T曲

グループ1	グループ2	グループ3	ノングループ
1 2 3 4 A曲 B曲 C曲 D曲	1 2 3 4 E曲 F曲 G曲 H曲	1 2 3 4 I曲 J曲 K曲 L曲	1 2 3 4 M曲 N曲 O曲 P曲

すべてのノングループの曲は最後に再生します。

グループごとに曲番 1 から再生が始まります。

■聞きたいグループを選んで聞く

グループの選択・解除について

- ① MD を押して、入力を「MD」にする。
- ② グループ録音した MD を入れると、“▶GROUP◀” が点灯し、グループモードになります。
- ③  を押すたびに、グループの選択が切り換わります。



- 本体の  を押しても操作できます。
- また、本体の  を3秒以上押し続けると、グループの解除ができます。
- グループを解除して聞きたいときは、“▶GROUP◀”を消灯させます。

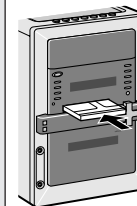
グループを解除して再生すると…

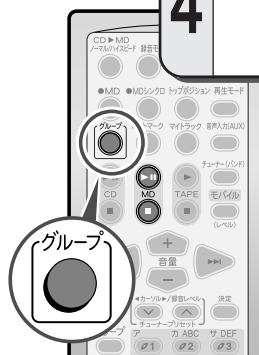
GROUP OFF	→	10 43:17
-----------	---	----------

▶GROUP◀ (消灯)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	P曲

グループ分けに関係なく、1曲目から再生が始まります。

- 1 MD 入力を「MD」にする。
- 2  グループ録音した MD を入れる。
GROUP 1
▶GROUP◀ (点灯)
グループモードになり、最初のグループを表示します。
- 3  聞きたいグループを選ぶ。
GROUP 2
くり返し押す
本体の  を押しても操作できます。
- 4  再生する。
選んだグループの1曲目から再生が始まります。



MDへグループに分けて録音する／グループに分けて録音したMDを聞く

グループに分けて録音した MD を聞く (グループ再生) (続き)

SD-GX2

■聞きたい曲から聞く (ダイレクト再生)

- 1  入力を「MD」にする。
- 2 グループ録音した MD を入れる。
グループモードになり、最初のグループを表示します。
- 3  聞きたいグループを選ぶ。
( P.51)
くり返し
押す
- 4  聞きたい曲番を選ぶ。
曲番の選びかた
10 曲目以降の選びかた
例) 10 曲目 :   → 決定
28 曲目 :   → 決定
決定
10 秒以内に…
押す。
選んだグループの指定した曲から
再生が始まります。

■くり返して聞く・順不同で聞く (リピート再生・ランダム再生)

- 1  入力を「MD」にする。
- 2 グループ録音した MD を入れる。
グループモードになり、最初のグループを表示します。
再生モード  くり返し
押す リピート再生やランダム再生
を選ぶ。
- 3

再生モード	表示	動作
ノーマル再生	NORMAL	グループ順に全曲を再生したあと、停止します。
1曲リピート再生	1 	1曲をくり返し再生します。
全曲リピート再生		グループ順に全曲再生をくり返します。
ランダム再生	RANDOM	グループ内で順不同に再生し、グループ内を全曲再生したあと、次のグループを順不同に再生します。MD内の全曲を再生したあと、停止します。

1 曲だけをくり返し再生するときは…
 をくり返し押して、聞きたい曲のグループを選んだあと、 または  を押して、聞きたい曲を選び、「1-REPEAT」を選んでください。
- 4  再生する。

グループ録音した MD を好きなグループの順に再生することができます。(最大 10 グループ)



■好きなグループだけを登録して聞く (グループプログラム再生)

1	MD [MD] 入力を「MD」にする。	
2	グループ録音した MD を入れる。 グループモードになり、最初のグループを表示します。	
3	プログラム [プログラム] 押す。	P 1 : GROUP 1 PROGRAM (点滅)
4	グループ [グループ] 聞きたい曲のあるグループを選ぶ。 (P.51) くり返し押す	P 1 : GROUP 2 PROGRAM (点滅)
5	決定 [決定] 押す。	P 1 : GROUP 2 PROGRAM (点滅)
6	4～5の操作をくり返し、聞きたいグループを順に指定する。	
7	再生する。 [MD]	1 0:01 PROGRAM (点灯)

登録しているグループの最後の曲の再生が終わると停止して、グループプログラム再生は解除されます。(“PROGRAM” 消灯)

■登録した順番を確かめるには

“PROGRAM” 点滅中に、
[下] または [上] を押す。

■グループを追加するには

左の手順1、3～6をくり返します。
前に選んでいるグループのあとに追加されます。

■停止後、同じ登録内容で再生するには

左の1、3、7の順に操作を行います。

■登録をすべて取り消すには

- ① [MD] を押す。
- ② [プログラム] を押したあと、[タイマー/クリア] を3秒以上押す。

すべてのグループの登録が取り消されます。

お知らせ

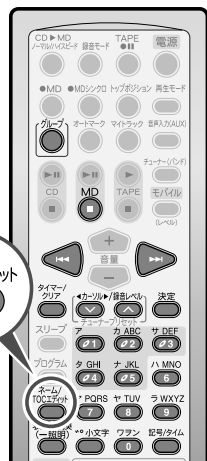
- MDを取り出したり録音すると、グループプログラムの登録内容が消えます。
- 再生中や一時停止中には、グループプログラムの登録をしたり、取り消すことはできません。
- グループプログラム再生中に、全曲リピート再生をすると、聞きたいグループだけをくり返して聞くことができます。
- グループプログラム再生中は、ランダム再生をすることはできません。



録音したMDにタイトルをつける・消す

録音したMDに、お好みのディスク名やグループ名、曲名をつけることができます。

はじめに
グループ録音したMDは、をくり返し押して、曲名をつけたい曲のグループを選ぶ。



操作を中止するには...

編集集中に  を押す。

タイトルを消したいときは

手順3で決定する前に...

- ①  を  を 3秒以上押す。
- ②  を押す。

NAME CLEAR?

NO NAME

はじめに:
録音したMDを入れて、 を押す。

ディスク名をつける

グループ名をつける

曲名をつける

準備する。

MDを停止状態にする。

 をくり返し押して、タイトルをつけたいグループを選ぶ。(P.51)

 または  を押して、タイトルをつけたい曲番を選ぶ。

1

12 58:23

GROUP 1

4 4:12

2

ネーム/TOCエディット

押す。
(1分以内に次の操作へ)

3



つけたい(または消したい)タイトルの項目を選ぶ。

DISC NAME

GROUP NAME

TRACK NAME



1分以内に...押す。

“DISC NAME”を選ぶ。

“GROUP NAME”を選ぶ。

“TRACK NAME”を選ぶ。

ディスク名文字入力画面

グループ名文字入力画面

曲名文字入力画面

4

表示切換
(一照明)

文字の種類を選ぶ。
押すたびに切り換わります。



文字を入力する。
(P.55)

<カナ> カナ (カタカナ)
<AB> 英数 (英数大文字)
<ab> 英数 (英数小文字)

ディスク名

グループ名

曲名

• ディスク名が記録されます。

• グループ名が記録されます。

• 曲名が記録されます。

文字入力はこのようにします。



文字入力のしかた

例)「ヒット ソング」と入力する

- 表示切換(一照明) を押し、カタカナ入力モードにする。
- ハ MNO ハ MNO (ヒ)
- タ GHI タ GHI タ GHI タ GHI (ッ)
- カーソル移動
- タ GHI タ GHI タ GHI タ GHI (ト)
- 〃小文字 〃小文字 〃小文字 (スペース)
- サ DEF サ DEF サ DEF サ DEF (ソ)
- ワラン ワラン ワラン (ン)
- カ ABC カ ABC カ ABC (ク)
- 〃小文字 ()

文字を追加入力(削除)するとき

- 文字入力の画面にする。
(P.54 手順 1 ~ 3)
- カーソル/録音レベル を押し、追加(削除)したい位置の文字を点滅させる。
- 文字を追加入力するとき...

文字を入力する。

追加したい位置 追加した文字
もとの文字が1文字ずつ右に移動します。

文字を削除するとき...

タイマー/クリア を押し。

(3秒以上押しと文字を一度に消すことができます。)

消したい文字 文字が消える

- 修正が終われば、決定 を押し。

リモコンで入力できる文字の種類

表示切換 (一照明)	カタカナ ⇄ 英数大文字 ⇄ 英数小文字	大文字 ⇄ 〃小文字 ⇄ 小文字	
		大文字	小文字
ア 1	アイウエオ アイウエオ	1	1
カ ABC 2	カキクケコ	ABC 2	abc 2
サ DEF 3	サシスセソ	DEF 3	def 3
タ GHI 4	タチツテト ッ	GHI 4	ghi 4
ナ JKL 5	ナニヌネノ	JKL 5	jkl 5
ハ MNO 6	ハヒフヘホ	MNO 6	mno 6
マ PQRS 7	マミムメモ	PQRS 7	pqrs 7
ヤ TUV 8	ヤユヨ ヤユヨ	TUV 8	tuv 8
ラ WXYZ 9	ラリルレロ	WXYZ 9	wxyz 9
ワラン 0	ワラン	0 スペース	0 スペース
〃小文字	〃 スペース	アルファベットの大文字 / 小文字の切換 (数字の 大きさは変わりません。)	
記号/タイム	- . , / : ? & () ! " # \$ % * ; < = > @ _ ' + ' スペース		

ご注意

マイトラックエディットまたはランダム再生を設定しているときは、タイトルをつけたり、消したりすることはできません。
登録や設定を解除してから操作してください。
(P.29、38)

お知らせ

- カタカナは、他の機器では正常に表示されないことがあります。
- タイトルの文字数はそれぞれ40文字までです。いっぱいになると、“NAME FULL”と表示されます。
- 他の機器で40文字以上のタイトルをつけたMDは、文字を修正することはできません。そのときは、修正したいディスク名やグループ名、曲名を一度消去してください。
- タイトルに“/”を連続してつけることはできません。
- LP2 または LP4 で録音したMDのタイトルの先頭に“LP:”と入力しても、表示されません。
- 1枚のMDには、タイトルの総合計文字数を約1,700文字まで入れることができます。いっぱいになると、“TOC FULL 1”と表示されます。

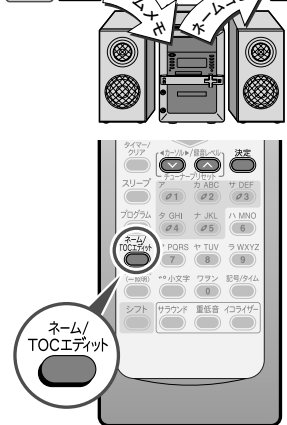


MDのタイトルをメモして、他のMDにコピーする

SD-GX2

タイトルをこの製品に登録して、他のMDにコピーすることができます。

1 2



お知らせ

- グループモードを設定しているときは、ディスク名は表示されません。ディスク名を「ネームメモ」・「ネームコピー」するときは、グループモードを解除(※P.51)したあと操作してください。(このとき編集メニューにすると、「GROUP DISC」と表示されますが、そのまま続けて操作してください。)
- 1つの「ネームメモ」は25文字までです。26文字以降は登録されません。
- 「ネームコピー」をすると、以前ついていたタイトルは消えます。
- 録音中に「ネームメモ」や「ネームコピー」をすることはできません。

1 タイトルをメモする (ネームメモ)

はじめに: 1. タイトルがついているMDを入れる。
2. 入力を「MD」にする。
3. ディスク名またはグループ名、曲名を表示させる。

1 ネーム/TOCエディット 押す。
(1分以内に次の操作へ)

2 決定 “NAME MEMO” を選ぶ。
NAME MEMO
1分以内に… 押す。

3 決定 登録したいメモ番号 M6 ~ M20 を選ぶ。

M 6 :BEST

5件登録済み
ここに登録すると
新しいタイトルに
変更されます。

15件未登録
はじめは、こちら
にネームメモし
ましょう。

M1 :BEST
M2 :SINGLES
M3 :ALBUM
M4 :MY FAVOURITES
M5 :LIVE
M6 :(未登録)
M20:(未登録)

4 決定 押す。
M 6 :BEST HI

MDのタイトルがこの製品に登録されます。

2 メモしたタイトルをつける (ネームコピー)

はじめに: 1. タイトルをつけたいMDを入れる。
2. 入力を「MD」にする。

タイトルをつけたいものを選ぶ。

ディスク名	MD を押して、総曲数と総再生時間の表示にします。 (ディスク名をつけたいときは、グループモードを解除してください。)	12 54:09
曲名	または をくり返し押す。	1 3:15
グループ名	グループ をくり返し押す。	GROUP 1

2 ネーム/TOCエディット 押す。
(1分以内に次の操作へ)

3 決定 “NAME COPY” を選ぶ。
NAME COPY
1分以内に… 押す。

4 決定 利用したいタイトルを選ぶ。(M1 ~ M20 左記)

M 6 :BEST HI

BEST HIT

押す。
このとき表示されたタイトルを変更することもできます。
(※P.54 手順4)

5 決定 押す。
MDにタイトルがつきます。

他のMDにタイトルをコピーする

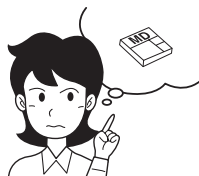


録音した MD を編集する

SD-GX2

MD編集とは？

録音済みのMDを、あとから曲をつないだり、分けたり、移動したりするなど、いろいろなことができます。



はじめに:

1. 録音した MD を入れる。

グループ編集するときは、グループ録音した MD を入れる。

(グループエントリーは、グループ録音をしていない MD でも操作できます。)

2.  を押して、入力を「MD」にする。

ご注意

マイトラックエディットやランダム再生を設定しているときは、編集操作はできません。
登録や設定を解除してから操作してください。
( P.29、38)

1 曲を 2 つに分ける (デバインド)

曲番が正しくつかなかったときなど、つながった 1 曲を 2 つに分けることができます。

	1	2	3
分ける前	A曲	B曲	C曲
	1	2	3
分けた後	A曲	B曲	C'曲

1



MD の再生中に、
曲を分けたいところで、
一時停止状態にする。

2



押す。
(1 分以内に、次の操作へ)

3



デバインド

“DIVIDE”
を選ぶ。

DIVIDE

↓

DIVIDE OK?

決定

1 分以内に…
押す。

中止するには、
 を押す。

4

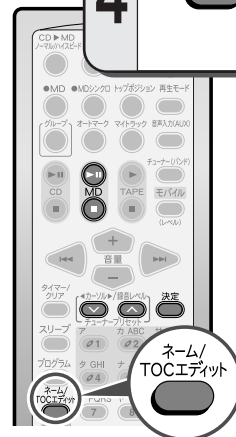


決定

押す。

COMPLETE

曲が分けられ、うしろの曲の頭
で停止します。



お知らせ

- 1 枚の MD で最大 255 曲まで曲を分けられます。ただし、254 曲以下でも曲を分けられないことがあります。(P.75)
- 分ける曲に曲名・録音日時がついているときは、両方に同じ曲名・録音日時がつきます。
ただし、TOC に文字情報を登録する空きがないときは、うしろの曲には曲名・録音日時がつきません。

MD のタイトルをメモして、他の MD にコピーする
録音した MD を編集する

デバインド

ムフ

P.58

コンパイン

P.58

グループ

P.59

グループ

P.59

グループ

P.60

グループ

P.61

リク

P.61

イグ

P.62

グ

P.62

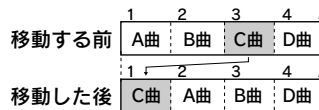


録音した MD を編集する (続き)

SD-GX2

曲を移動する (ムーブ)

録音したあとから曲をお好みの位置に移動することができます。

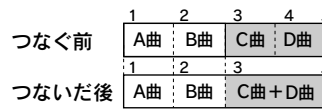


- MDの停止中に、**移動する曲を選ぶ。**
または、移動したい曲の再生中に、**MD**を押して、一時停止状態にする。
- ネーム/TOCエディット**を押す。
(1分以内に、次の操作へ)
- ムーブ**を選ぶ。
決定
1分以内に…押す。
- 移動先の曲番を選ぶ。**
決定
中止するには、**ネーム/TOCエディット**を押す。
押す。

お知らせ
グループにしている曲は、グループ内での移動しかできません。別のグループに移動するには「グループチェンジ」(P.61)を使って曲を移動してください。

2曲を1つにつなぐ (コンバイン)

2曲になっている連続した曲を1つにつなぐことができます。(つなぎたい曲が連続していないときは、あらかじめ「ムーブ」で連続させてください。)



- MDの停止中に、**つなぐうしろの曲を選ぶ。**
- ネーム/TOCエディット**を押す。
(1分以内に、次の操作へ)
- コンバイン**を選ぶ。
決定
1分以内に…押す。
中止するには、**ネーム/TOCエディット**を押す。
- 決定**を押す。
曲がつながり、つながった曲の頭で停止します。

お知らせ
 • デジタル録音した曲とアナログ録音した曲や、録音モードの異なる曲をつなぐことはできません。
 • 短い曲 (ステレオ録音: 12秒、モノラル録音: 2倍長時間録音: 24秒、4倍長時間録音: 48秒) はつながらないことがあります。
 • つなぐ2つの曲に、両方の曲に曲名がついているときは、前の曲名がつきます。ただし、他の機器で録音した曲は、曲名がつかないことがあります。



グループに分けて録音した MD を編集する

SD-GX2

グループを先頭に移動する (グループトップムーブ)

録音したグループを MD の先頭に移動することができます。

移動する前	グループ1 1 12 13 14 A曲B曲C曲D曲H曲I曲J曲K曲L曲M曲N曲O	グループ2 1 12 13 14 1 12 13 14	グループ3 1 12 13 14 1 12 13 14
移動した後	グループ1 1 12 13 14 H曲I曲J曲K曲L曲M曲N曲O	グループ2 1 12 13 14 A曲B曲C曲D曲	グループ3 1 12 13 14 1 12 13 14

1

グループ
くり返し
押す

MDの停止中に、
移動するグループを選ぶ。

GROUP 2

2

ネーム/
TOCエディット

押す。
(1分以内に、次の操作へ)

グループトップムーブ

“Gr-TOP-MOVE” を
選ぶ。

Gr-TOP-MOVE

3

決定

1分以内に…
押す。

Gr-MOVE OK?

中止するには、
ネーム/
TOCエディットを押す。

4

決定

押す。

COMPLETE

グループが先頭に移動します。

お知らせ

- グループ名が記録されていると、グループトップムーブをすると、グループ名も同時に移動します。
- 先頭のグループをグループトップムーブしようとする、“Can't EDIT”と表示され、移動できません。
- ノングループや曲が録音されていないグループは、グループトップムーブすることはできません。

ノングループの曲を MD の最後に移動する (グループアレンジ)

グループ録音されたMDで、ノングループの曲を MD の最後に移動することができます。

移動する前	グループ1 1 12 13 14 A曲B曲C曲D曲H曲I曲J曲K曲L曲M曲	ノングループ 1 12 13 14 1 12 13 14	グループ2 1 12 13 14 1 12 13 14
移動した後	グループ1 1 12 13 14 A曲B曲C曲D曲H曲I曲J曲K曲L曲M曲	グループ2 1 12 13 14 A曲B曲C曲D曲	ノングループ 1 12 13 14 1 12 13 14

1

ネーム/
TOCエディット

MDの停止中に、
押す。

GROUP NAME

(1分以内に、次の操作へ)

2

決定

グループアレンジ
“Gr-ARRANGE” を選ぶ。

Gr-ARRANGE

1分以内に…
押す。

ARRANGE OK?

中止するには、
ネーム/
TOCエディットを押す。

3

決定

押す。

COMPLETE

ノングループの曲が、MDの
最後に移動します。

ご注意

グループアレンジをすると、ノングループの曲をすべて後に移動するため、曲順がわからなくなり、もとに戻せなくなります。移動してもよいか、よく確かめてから操作してください。

録音したMDを編集する／
グループに分けて録音したMDを編集する

8

59



グループに分けて録音した MD を編集する (続き)

SD-GX2

グループになっていない曲をグループにする (グループエントリー)

グループになっていない曲を、アルバムやアーティストなどでグループにすることができます。



1	ネーム/TOCエディット MDの停止中に、押す。 (1分以内に、次の操作へ) DISC NAME
2	グループエントリー “Gr-ENTRY” を選ぶ。 決定 1分以内に…押す。 ENTRY OK? 中止するには、ネーム/TOCエディットを押す。
3	決定 押す。 START TNO.
4	グループにしたい最初の曲を選ぶ。 ノングループの曲番が、1から順に表示されます。 決定 押す。 END TNO.
5	グループにしたい最後の曲を選ぶ。 決定 押す。 1 - 4 OK? 中止するには、ネーム/TOCエディットを押す。
6	決定 押す。 COMPLETE 選んだ曲が、グループになります。

お知らせ

- ノングループの曲がないときは、手順3で“NO TRACK”と表示され、グループエントリーすることはできません。
- 順番にならんでいない曲をグループにするには、あらかじめ「ムーブ」(P.58)を使って曲を移動してからグループエントリーしてください。

ご注意

グループエントリーをすると、ノングループの曲をすべて後ろに移動するため、曲順がわからなくなり、もとに戻せなくなります。グループにしてもよいか、よく確かめてから操作してください。

曲を別のグループに移動する (グループチェンジ)

グループ内にある曲を他のグループに移動することができます。

移動する前	グループ1 1 12 13 14 A曲B曲C曲D曲E曲F曲G曲H曲I曲J曲K曲L	ノングループ 1 12 13 14 1 12 13 14 1 12 13 14	グループ2 1 12 13 14 1 12 13 14 1 12 13 14
移動した後	グループ1 1 12 13 14 A曲B曲C曲D曲E曲F曲G曲H曲I曲J曲K曲L	ノングループ 1 12 13 14 1 12 13 14 1 12 13 14	グループ2 1 12 13 14 1 12 13 14 1 12 13 14

- 1 MDの停止中に、移動したい曲が入っているグループを選ぶ。
- 2 2 4:52
- 3 押す。
(1分以内に、次の操作へ)
- 4 “Gr-CHANGE”を選ぶ。
決定 1分以内に…押す。 Gr-CHANGE
- 5 移動先のグループを選ぶ。
決定 押す。 GROUP 1
CHANGE OK?
中止するには、を押す。
- 6 決定 押す。 COMPLETE
曲が、選んだグループの最後に移動します。

お知らせ ……………
すべての曲を別のグループに移動すると、そのグループとグループ名は消えます。

グループを作成する (グループリザーブ)

あらかじめグループを作成し、あとからそのグループの中に録音することができます。

グループ1 1 12 13 14 A曲B曲C曲D曲	曲はあとから録音
グループ1 1 12 13 14 A曲B曲C曲D曲	グループ2 1 12 13 14 A曲B曲C曲D曲

- 1 MDの停止中に、押す。 GROUP NAME
(1分以内に、次の操作へ)
- 2 “Gr-RESERVE”を選ぶ。
決定 1分以内に…押す。 Gr-RESERVE
NEW GROUP
中止するには、を押す。
- 3 グループ名を入力する。(P.54)
グループ名がないと、グループを作成することができません。
- 4 決定 押す。
グループが作成されます。

ご注意
グループリザーブをしたときは、曲を録音するまで、そのグループの名前を消去することができません。



グループに分けて録音した MD を編集する（続き）

SD-GX2

グループを消す（グループイレース）

グループ内の曲をまとめて消すことができます。

消す前	グループ1	グループ2	ノングループ
	1 2 3 4 A曲 B曲 C曲 D曲	1 2 3 4 E曲 F曲 G曲 H曲	1 2 3 4 I曲 J曲 K曲 L曲
消した後	グループ2	ノングループ	
	1 2 3 4 E曲 F曲 G曲 H曲	1 2 3 4 I曲 J曲 K曲 L曲	

- 1 MDの停止中に、消したいグループを選ぶ。
GROUP 1
- 2 押す。
(1分以内に、次の操作へ)
- 3 グループ&トラックイレース “Gr&Tr-ERASE” を選ぶ。
 決定 1分以内に… 押す。
Gr&Tr-ERASE
↓
GrERASE OK?
- 4 決定 押す。
COMPLETE
選んだグループが、消去されます。

ご注意
グループを消すと、もとは戻せません。
消してもよいか、よく確かめてから操作してください。

グループ情報を消去する（グループキャンセル）

グループ情報を全て消去することができます。

キャンセルする前	グループ1	グループ2
	1 2 3 4 A曲 B曲 C曲 D曲	1 2 3 4 E曲 F曲 G曲 H曲
キャンセルした後	1 2 3 4 A曲 B曲 C曲 D曲	1 2 3 4 E曲 F曲 G曲 H曲

- 1 MDの停止中に、押す。
3秒以上 押す
Gr-CANCEL
- 2 決定 押す。
EDIT OK?
中止するには、 を押す。
- 3 決定 押す。
COMPLETE
グループ情報が消えます。

ご注意
グループキャンセルをすると、すべてのグループ情報が消去されます。

デ
バイ
ド P.57
ム
フ P.58
コ
ン
パ
イ
ン P.58
ト
ジ
グ
ル
ー
フ P.59
ア
レ
ン
ジ
ブ P.59
エ
ン
ト
リ
ー P.60
チ
エ
ン
ジ
ブ P.61
リ
ザ
ー
ブ P.61
グ
ル
ー
フ P.62
キ
ャ
ン
セ
ル P.62

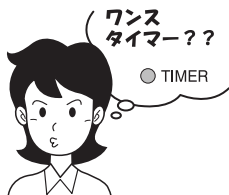
デ
バイ
ド P.57
ム
フ P.58
コ
ン
パ
イ
ン P.58
ト
ジ
グ
ル
ー
フ P.59
ア
レ
ン
ジ
ブ P.59
エ
ン
ト
リ
ー P.60
チ
エ
ン
ジ
ブ P.61
リ
ザ
ー
ブ P.61
グ
ル
ー
フ P.62
キ
ャ
ン
セ
ル P.62



タイマーを使う前に

SD-GX2

タイマーでどんなことができるの？



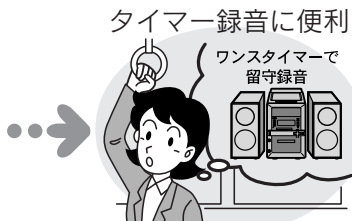
設定した時刻にCD、MD、ラジオ放送またはテープを聞くことができるタイマー再生や、ラジオ放送をMDまたはテープに録音できるタイマー録音が可能です。(P.64 ~ 65)

「ワンスタイマー」と「デイリータイマー」の2種類が使えます。

また、CD、MD、ラジオ放送またはテープを聞きながら設定した時間で電源を切ることができます。「おやすみタイマー」(P.67)

ワンスタイマーを使うと…

1 回だけタイマーが動作をします。
(終了後、タイマーの設定は解除されます。)



デイリータイマーを使うと…

1 回の設定で、毎日同じ時刻にタイマーが動作をします。
(設定を解除するまで、毎日繰り返します。)



おやすみタイマーを使うと…

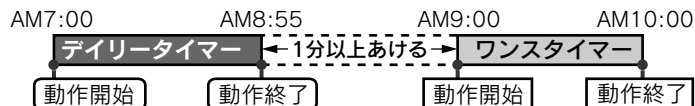
設定した時間がくると電源が切れます。



ワンスタイマーとデイリータイマーは、組み合わせて使用することができます

例えば… それぞれのタイマー設定をしておくと、デイリータイマーを使って、毎朝同じ時刻に音楽でお目覚めしたり、ワンスタイマーを使って、お出かけ中にラジオ放送を録音することができます。

組み合わせて使用するときには、最初のタイマーの動作終了時刻から次のタイマーの動作開始時刻までの間を1分以上あけて設定してください。



時間を重ねて設定すると

開始時刻の遅い方のタイマーは動作しません。

AM9:00 AM10:00

○ デイリータイマー

AM9:10

× ワンスタイマー

AM9:10

× デイリータイマー (次の日から動作)

AM9:00 AM10:00

○ ワンスタイマー

開始時刻を同じに設定すると

デイリータイマーは動作しません。

AM9:00

× デイリータイマー (次の日から動作)

AM9:00

○ ワンスタイマー

○ : 動作する
× : 動作しない

停電時のご注意

タイマーを設定したあとに、電源コードを抜いたり停電があると、時計が止まりタイマーの設定は解除されます。

そのときは、もう一度時計を合わせたあと、タイマーの設定をやり直してください。

グループに分けてタイマーを録音したMDを編集する前に



タイマー再生やタイマー録音を使う

SD-GX2

はじめに:

1. 電源コードをつないでおきます。
(P.12)
2. 時計を合わせておきます。
(P.17)
3. 再生または録音に必要なディスクやテープを入れておきます。
4. ラジオ放送を聞いたり、録音したりするときは、放送局を登録しておきます。(P.27)

お知らせ

CDやMDのプログラム再生の登録をしているときは、タイマーの設定をすることができません。
(ランダム再生でのタイマー動作は可能)



タイマー/クリア ◀カーソル▶/録音レベル 決定

1	タイマー/クリア 	電源が入った状態で、押す。	ワンスタイマー デイルータイマー
2	 決定 	1分以内に… タイマーの種類を選び、決定を押す。	“ONCE TIMER” を選ぶ。 ONCE TIMER “DAILY TIMER” を選ぶ。 DAILY TIMER AM 9:30
3	 決定 	1分以内に… 項目を選び、決定を押す。	“ONCE SET” を選ぶ。 ONCE SET ONCE ON “DAILY SET” を選ぶ。 DAILY SET DAILY ON
4	 決定 	タイマー プレイ “TIMER PLAY” または タイマー レコード “TIMER REC” を選ぶ、決定を押す。	TIMER PLAY タイマー再生を設定するとき TIMER REC タイマー録音を設定するとき
5	 決定 	開始時刻の「時」を合わせ、決定を押す。	ON AM 7:00 「時」
6	 決定 	開始時刻の「分」を合わせ、決定を押す。	ON AM 7:30 「分」
7		手順5～6と同じ操作で、終了時刻を設定する。	OFF AM 8:30

手順4で、タイマー再生を選んだとき

8

聞きたい入力を選び、決定を押す。
CD ↔ MD ↔ TUNER
AUX ↔ MOBILE ↔ TAPE

「TUNER」を選んだときは…
聞きたい放送局を選び、決定を押す。

プリセット番号

9

音量を調整し、決定を押す。

ONCE : ワンスタイマー再生
DAILY : デイリータイマー再生

- 音量をあまり大きくしないように注意してください。
- ワンスタイマーまたはデイリータイマーの設定が終わり、登録された内容が順に表示されます。

10

電源を切る。

電源を切ると…

ワンスタイマー タイマー (点灯) デイリータイマー タイマー (点灯)

タイマー開始時刻になると…
タイマー再生が始まり、設定した音量まで徐々に大きくなります。

タイマー終了時刻になると…
電源が自動的に切れます。

手順4で、タイマー録音を選んだとき

8

録音したい入力を選び、決定を押す。
TUNER ↔ MOBILE
AUX

「TUNER」を選んだときは…
録音したい放送局を選び、決定を押す。

プリセット番号

9

録音先を選び、決定を押す。
MD REC ↔ TAPE REC

「MD REC」を選んだときは…
録音モードを選び、決定を押す。
(録音モード : P.33)

SP ↔ LP2 ↔ LP4 ↔ MP

10

音量を調整し、決定を押す。

ONCE REC : ワンスタイマー録音
DAILY REC : デイリータイマー録音

- 音量をあまり大きくしないように注意してください。
- ワンスタイマーまたはデイリータイマーの設定が終わり、登録された内容が順に表示されます。

11

電源を切る。

電源を切ると…

ワンスタイマー タイマー (点灯) デイリータイマー タイマー (点灯)

タイマー開始時刻になると…
タイマー録音が始まります。

タイマー終了時刻になると…
電源が自動的に切れます。

SD-GX2

■ 設定内容を変更したいときは

64ページから操作をやり直し、新たにタイマーの設定をしてください。

■ 設定内容を確認または解除したいときは

66ページをごらんください。

お知らせ

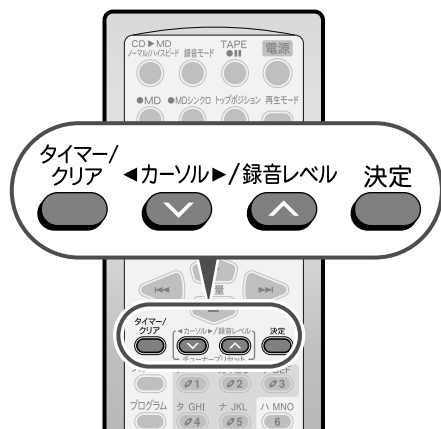
- 手順8で、「AUX」、「MOBILE」を選んだときは、他の機器とこの製品を接続 (P.68) して、他の機器のタイマーも設定してください。
- この製品のタイマー機能を使って、他の機器を操作することはできません。
- 放送局が登録されていないときは、「NO P.SET」と表示され、設定操作ができません。
このときは、放送局を登録したあと、はじめからやり直してください。
- タイマーの開始時刻に電源が入っていると、タイマー再生またはタイマー録音は始まりません。
- グループモードに設定してMDのタイマー再生をすると、電源が切れる前に選んでいたグループの1曲目から再生を始めます。
- CDのタイマー再生をすると、電源が切れる前に選んでいたCDの1曲目から再生を始めます。
- グループ録音されたMDにタイマー録音すると、「NON GROUP」に録音されます。



タイマーの確認や解除、再設定のしかた

SD-GX2

設定したタイマーの内容を確認したり、解除したり、もう一度同じ内容で設定したりできます。

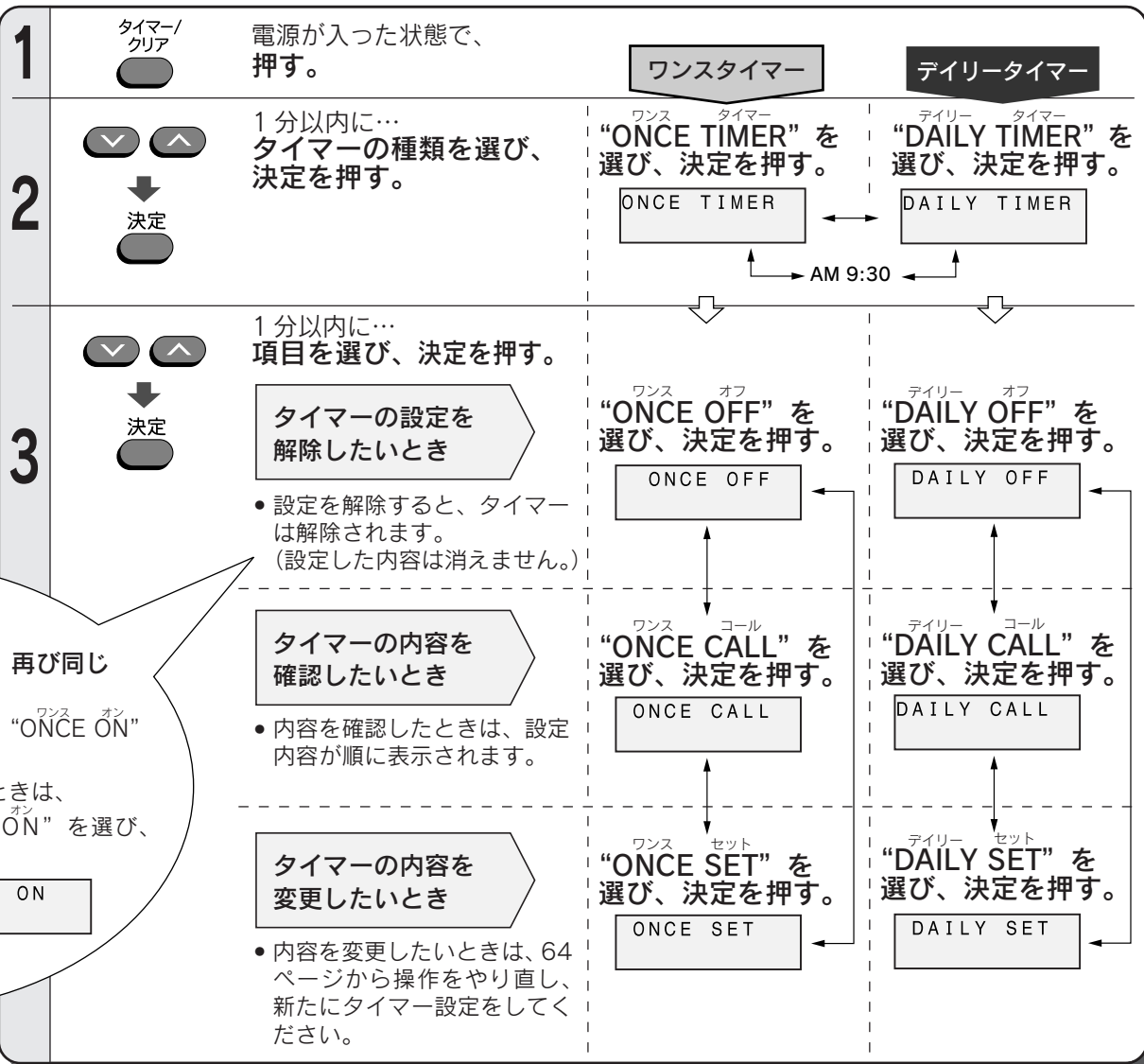


タイマーの設定を解除したあと、再び同じ内容でタイマー設定するには…

タイマーの設定を解除したあとは、“ONCE ON”
や “DAILY ON” の表示がでます。
もう一度、同じ内容で再設定するときは、
“ONCE ON” または “DAILY ON” を選び、
決定を押してください。

ONCE ON

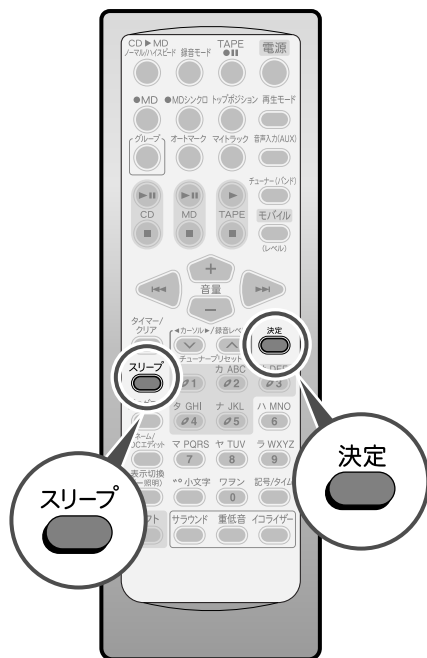
DAILY ON



おやすみタイマーを使う (スリープ)

SD-GX2

CD、MD、ラジオ放送またはテープを聞きながら設定した時間で電源を切ることができます。



1	スリープ 	CDまたはMD、ラジオ放送、テープを聞いているときに、押す。	
2	スリープ くり返し押す	スリープ時間を選ぶ。 SLEEP 0:10(10分) → SLEEP 0:20(20分) ↑ SLEEP OFF ↓ SLEEP 0:30(30分) ↓ SLEEP 1:00(1時間) ↓ SLEEP 1:30(1時間30分) ↓ SLEEP 2:00(2時間) ← SLEEP 1:30(1時間30分)	
3	決定 	押す。 スリープ動作が始まります。	

約5秒何も操作しなければ、表示している時間が設定され、スリープ動作が始まります。

■ スリープ中に残り時間を確認するには
スリープ動作中に、 を押す。



残り時間

- 約5秒後にもとの表示に戻ります。
- スリープ残り時間が表示されているときに、もう一度 を押すと、時間を変更することができます。(P.64 左の手順 2)

スリープ終了時刻になると
再生が終わり、電源が切れます。
終了時間の1分前になると、音量が徐々に小さくなります。
このときに、音量を調整することはできません。

スリープ中にタイマー設定 (P.64 ~ 65) することができます

スリープ時間が過ぎると電源が切れ、タイマーの開始時刻になると電源が自動的に入り、タイマーが始まります。

- スリープ中にタイマーの開始時刻がきても、タイマー動作は始まりません。スリープ時間と重ならないようにタイマーの開始時刻を設定してください。
- テープを聞きながらスリープしていたときは、スリープ中にテープが終わると、次にタイマー開始時刻になっても再生は始まりません。

■ スリープを解除するには
電源を切ると、スリープは解除されます。
電源を切らないで、解除したいときは、次のようにします。

スリープ動作中に、 をくり返し押して、“SLEEP OFF” を選ぶ。
“SLEEP” 表示が消灯します。

タイマーの確認や解除、再設定のしかた／おやすみタイマーを使う



ポータブル機器やテレビなどの再生音を聞いたり、録音する

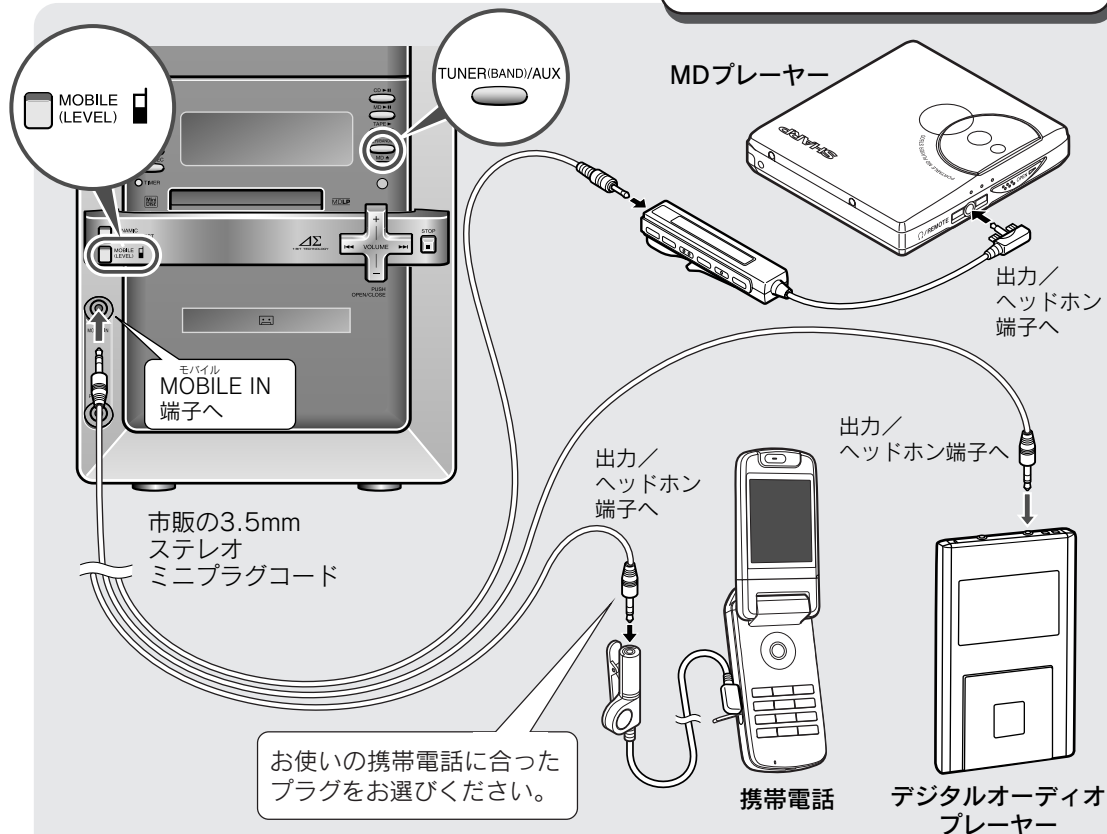
SD-GX2

接続をする前に

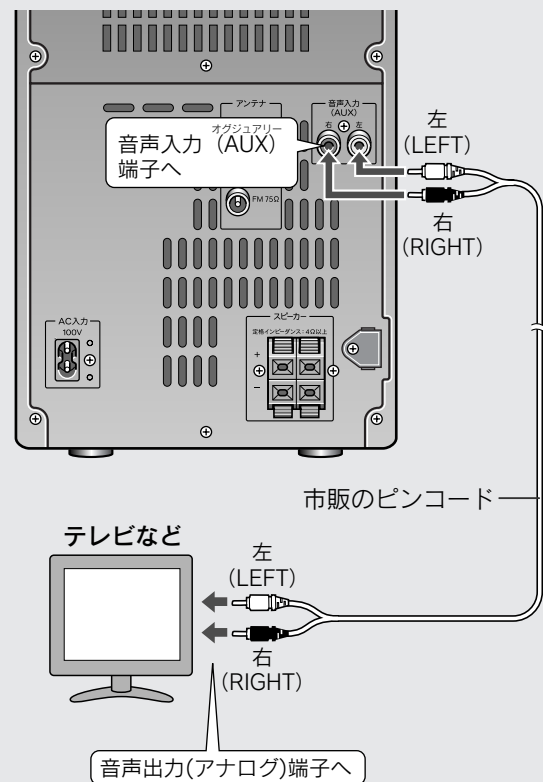
- 各機器の電源を切ってください。
- 各プラグは確実に差し込んでください。
- 接続コードは、抵抗の入っていないものを使ってください。抵抗の入っているコードを使うと、音が小さくなります。

接続のしかた

モバイル 正面の「MOBILE IN」端子に 接続するとき



オグジュアリー 裏面の「音声入力 (AUX)」 端子に接続するとき



■ ポータブル機器やテレビなどの再生音を聞くには

はじめに:

接続した機器の電源を入れる。

MOBILE IN 端子に接続した機器を聞くとき

入力モードを選ぶ。
(本体の を押しても操作できます。)

MOBILE NORM:
通常はこのモードで使います。

MOBILE NORM

MOBILE HIGH:
出力レベルの低い機器などの再生音を聞くときに使います。

MOBILE HIGH

約5秒後にレベルメーター表示になります。

音声入力 (AUX) 端子に接続した機器を聞くとき

入力を「AUX」にする。

AUX

約5秒後にレベルメーター表示になります。
• 本体の をくり返し押して、入力を「AUX」にすることもできます。

2 接続した機器を再生する。
再生方法については、再生する機器の取扱説明書をごらんください。

3 入力レベルを調整する。

入力レベル (-1 ~ 2) レベルメーター表示

INPUT 1 “0dB” 以下に!

• 最も大きなレベルでレベルメーターの最大値が“0dB”をこえないように調整してください。
• 入力レベルは、4段階に調整することができます。

■ ポータブル機器などからMDに録音するとき (マニュアル録音)

はじめに:

1. 録音用 MD を入れる。

2. 接続した機器の電源を入れる。

録音の準備をする。

1 ① 入力を「MOBILE」または「AUX」にする。(左の手順 1)
② 録音モードを選ぶ。(P.33)

2 **曲番のつけかたを選ぶ。**(P.41)

オートマーク くり返し押す

→ A.MARK OFF → A.MARK ON
← T.MARK-10 ← T.MARK-5

• 「A.MARK ON」にしたときは、再生音に1秒以上の無音があると、曲番がつきます。
• 「A.MARK ON」で録音中に雑音が多いときは、曲番が正しくつかないことがあります。
このときは「A.MARK OFF」で録音してください。

3 ●MD **録音の待機状態にする。**
• 録音レベルの調整をすることができます。
(P.70 手順 2 の①、③、④)

4 MD **録音を開始する。**

5 **接続した機器を再生する。**

録音を一時停止するには



再び録音を始めるには、もう一度押します。

録音を停止するには



ポータブル機器やテレビなどの再生音を聞いたり、録音する



ポータブル機器やテレビなどの再生音を聞いたり、録音する（続き）

SD-GX2

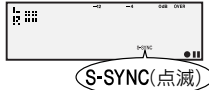
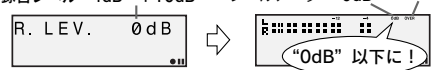
■ポータブル機器などから MD に録音するとき （サウンドシンクロ録音）

はじめに:

1. 録音用 MD を入れる。
2. 接続した機器の電源を入れる。

サウンドシンクロ録音を使うと、他の機器の再生音と同時に、この製品の録音をスタートさせることができます。



1 録音の準備をする。 ① 入力を「MOBILE」または「AUX」にする。 （ ポータブル機器やテレビなどの再生音を聞くには P.69 手順 1） ② 録音モードを選ぶ。（ P.33）	3 ●MDシンクロ サウンドシンクロ録音の待機状態にする。 
2 録音レベルを調整する。 ① 接続した機器を再生する。 ② を押して、録音の一時停止状態にする。 ③ / 録音レベル を押して、録音レベルを調整する。 録音レベル -4dB ~ +10dB レベルメーター 0dB オーバー  ● 最も大きなレベルで “0dB” をこえないようにします。 ● 録音レベルは -4dB から +10dB まで、2dB ステップで調整することができます。 ④ 接続した機器を停止する。 ⑤ を押す。	4 接続した機器を再生すると、録音が始まります。 ● オートマークの設定に関係なく再生音に 1 秒以上の無音があると曲番がつきます。 ● 録音中に を押しても一時停止することはできません。 ● 再生音が入力されなくなると、録音は一時停止し、再生音が入力されると、再び録音が始まります。 ● 他の MD プレーヤーから録音したときに、MD のディスク名や曲名は、録音と同時に記録されません。録音したあとで、ネームメモ/ネームコピー（ P.56）を使うと、ディスク名や曲名をコピーすることができます。

お知らせ

録音済み MD の先頭に、曲をあとから録音することができます。

（ トップポジションエディット P.42）

トップポジションエディットを使用するときは、手順 2 のあとに

を押して、“” を点灯させてください。

録音を停止するには

を押す。

■テレビなどからテープに録音するとき

(マニュアル録音)

はじめに:

1. 録音用ノーマルテープを入れる。
2. 接続した機器の電源を入れる。

1	録音の準備をする。 (☞ ポータブル機器やテレビなどの再生音を聞くには P.69 手順 1 ~ 3) モバイル ① 入力を「MOBILE」または「AUX」にする。 オグジュアリー ② 接続した機器を再生する。 ③ 入力レベルを調整する。 ④ 接続した機器を停止する。
2	TAPE  録音の待機状態にする。
3	TAPE  録音を開始する。
4	接続した機器を再生する。

録音を一時停止するには

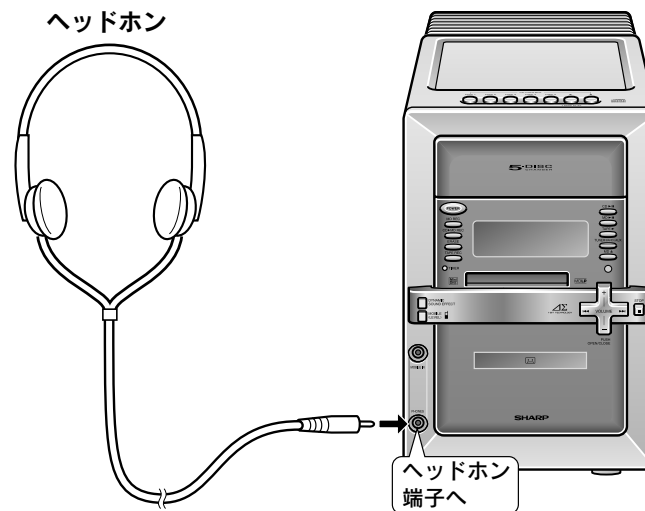
TAPE
 を押す。

再び録音を始めるには、 を押します。

録音を停止するには

TAPE
 を押す。

■ヘッドホンで聞く



- プラグを抜き差しするときは、音量を下げてから行ってください。
- インピーダンス 16 ~ 50 Ω (推奨 32 Ω) で、直径 3.5mm ステレオミニプラグ付のヘッドホンをお使いください。
- ヘッドホンをつなぐと、スピーカーから音は聞こえなくなります。



音の
エチケッ

- 楽しい音楽も場所によっては気になるものです。ご近所のご迷惑にならないよう、十分気をつけましょう。
- 夜間にお使いになるときは、ご近所のご迷惑にならないよう、音量を小さくするか、ヘッドホンでお楽しみください。
- ヘッドホンをご使用になるときは、耳をあまり刺激しないよう音量を小さくしてお楽しみください。

ポータブル機器やテレビなどの再生音を聞いたり、録音する

CD について

SD-GX2

■ 再生できるディスクは？

 COMPACT disc DIGITAL AUDIO	 COMPACT disc DIGITAL AUDIO Recordable	CD-R	 COMPACT disc DIGITAL AUDIO ReWritable	CD-RW
音声				音声

ディスクレーベル面に左記マークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。

ご注意

- CD-R・CD-RWは、録音した機器やディスクの状態によって、正しく再生できないことがあります。そのときは、CD-R・CD-RWを録音する機器の録音スピードや、使用するディスクを換えてみると再生できることがあります。くわしくは、録音する機器の取扱説明書をごらんください。
- 本機は、CD規格（コンパクトディスクデジタルオーディオ）に準拠していない「コピーコントロールCD」の動作や音質を保証できません。このような特殊なディスクのみに支障がある場合には、ディスクやパッケージ、印刷物などの表示をよくお読みの上、詳細についてはディスクの発売元へお問い合わせ願います。
- 本機では「Dual Disc」はご使用にならないでください。ご使用になりますと、本機の故障や次のような原因となることがあります。
 - ディスクの記録面に傷がつくことがあります。
 - ディスクが中につまり、取り出せなくなることがあります。

「Dual Disc（デュアルディスク）」とは

CDやDVDに類似した再生専用ディスクです。片面にはDVD規格に準拠した映像やオーディオ信号が記録され、もう一方の面には「CD」と称する音楽専用のオーディオ信号が記録されています。これらを一枚に貼り合わせた両面ディスクです。このディスクの音楽専用面は、CD規格（コンパクトディスクデジタルオーディオ）に準拠していないため、本機では再生できません。また、通常のCDやDVDに比べて多少厚くなっています。

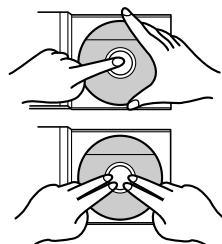
■ ケースからの出し入れは？

出すとき

センターホルダーを押さえ、再生面に触れないように持って出します。

入れるとき

印刷面を上にして、上から押さえて入れます。



■ ディスクを持つときは？

再生面に触れないでください。必ずふちを持ってください。

汚れやホコリ、キズ、変形などは、雑音や動作不良の原因となることがあります。



■ お手入れ

再生面に汚れがついたときは、やわらかい布で、中央からふちの方向にまっすぐに軽くふき取ってください。

矢印と反対の方向にふいたり、回転方向に回しながらふくと、キズがつくことがあります。

次のものは使用しないでください。

- ベンジンやアルコールなどの溶剤
- 研磨剤を含むクリーナー
- レコード用のクリーナー
- 静電防止剤



■ 取り扱い上のご注意

印刷面に硬い鉛筆やボールペンなどで文字を書かないでください。再生面にも影響をおよぼし、動作不良の原因となります。



ラベルやシールを貼らないでください。

セロハンテープやラベルなどののりがはみ出したり、はがしたあとがあるものはお使いにならないでください。そのまま再生すると、故障の原因となることがあります。



特殊形状（ハート型・八角形やふち取りをしているものなど）のディスクは、使用しないでください。故障の原因となります。



■ 保管上のご注意

ホコリやキズ、変形などを避けるため、必ず専用ケースに入れて保管してください。

次のような所に置かないでください。

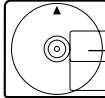
- 直射日光が長時間あたる場所。（特に密閉した自動車内等）
- 温度の高い所や湿度の高い所。
- 専用ケースの中に砂やホコリが入りやすい場所。（海辺や砂地等）

MD について

SD-GX2

■ 種類について

MD には、再生専用と録音・再生用があります。

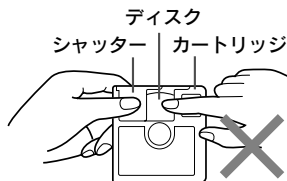
再生専用MD	録音・再生用MD
 シャッターが片面（裏面）にあります。 市販の音楽ソフトはこのタイプです。CD と同じ光ディスクを使っています。 録音や編集はできません。	 シャッターが両面にあります。 録音もできる「生ディスク」です。光磁気ディスクを使っているため、くり返して録音することができます。

■ 取り扱いについて

カートリッジのすき間から入る砂ボコリやカートリッジのよごれなどが誤動作の原因となることもありますので、次のことに注意してください。

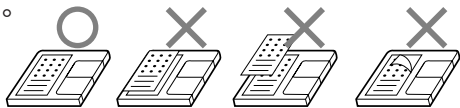
ディスクに直接触れないで！

シャッターを開けて、ディスクに直接触れないでください。
シャッターは無理に開けると壊れます。



■ ラベルを貼り付けるときのお願い

正しく貼り付けないと、MDが内部につまって取り出せなくなることがあります。



- 指定の場所（エリア内）に正しく貼る。（指定エリア以外には貼り付けしないでください。）
- ラベルを重ねて貼り付けない。
- ラベルがめくれかたたり、浮いたりしているときは、新しいラベルに貼り換えて使用する。

■ お手入れ

カートリッジ表面にホコリやゴミなどがついたときは、乾いた布でふき取ってください。

■ 保管上のご注意

ホコリやキズ、変形などを避けるため、必ず専用ケースに入れて保管してください。

次のような所に置かないでください。

- 直射日光が長時間あたる場所。（特に密閉した自動車内等）
- 温度の高い所や湿度の高い所。
- 専用ケースの中に砂やホコリが入りやすい場所。（海辺や砂地等）

■ ATRAC（音声圧縮技術）について

アトラック

ATRAC（Adaptive TRansform Acoustic Coding）は、人の耳には聞こえない音をカットして音楽データを約 1/5 に圧縮します。聴覚心理学に基づいてデータが取捨選択されるので、聴感上の音質が損なわれにくくなっています。

この機器では、音楽データを約 1/10 または 1/20 に圧縮する

アトラック

ATRAC3 という圧縮方式も採用しています。

この方式を用いることにより、2倍・4倍のステレオ長時間録音を可能としています。

■ 音とびガードメモリー

再生中は常に半導体メモリーに約40秒間の情報を蓄積します。このため、外部からの衝撃によりピックアップが情報を一時的に読み取れなくなっても、蓄積した情報を送ることによって、音が途切れることなく再生することができます。

MD のハイスピード録音について

SD-GX2

この製品は、CD から MD へ録音をするとき通常の 4 分の 1 の時間で録音することができます。

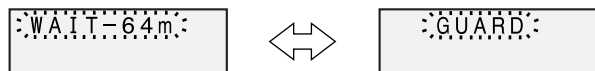
ハイスピード録音では、著作権保護を目的とした制約があります。

「著作権保護を目的とした制約」

CD から MD へ一度ハイスピード録音をしたあと、再び同じ CD からハイスピード録音するときは、次に録音を始めるまでの待ち時間が必要となります。

同じ CD は、1 回目のハイスピード録音を開始してから、74 分経過した後で 2 回目のハイスピード録音を開始できます。

たとえば、CD から MD へのハイスピード録音が 10 分間で終了した場合、再び同じ CD からハイスピード録音をするときには、64 分間お待ちいただくことになります。



お待ちいただく時間（64 分）

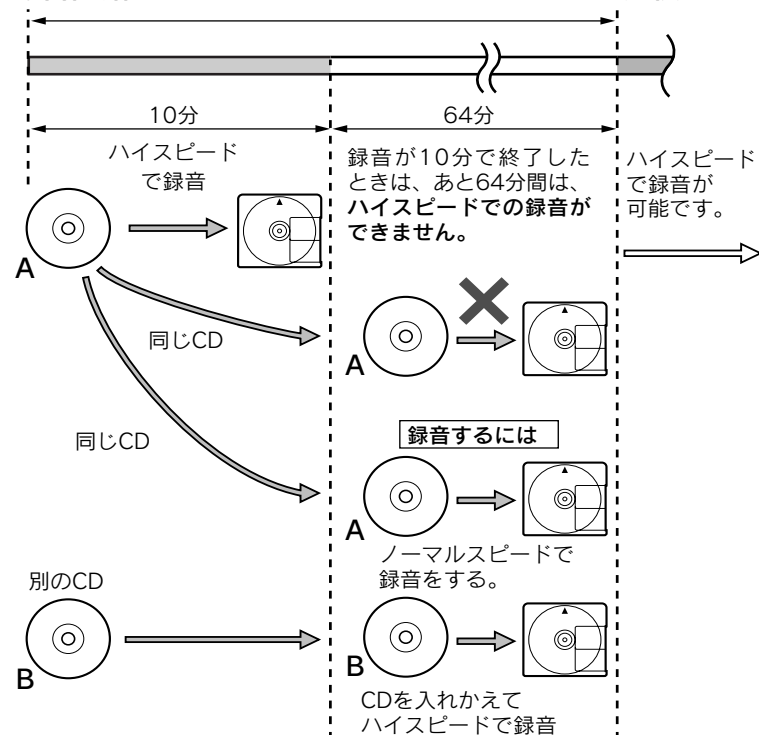
同じ CD から 74 分以内に 2 回目の録音をしたい場合は、ノーマルスピードで録音してください。

次のようなときも、74 分間は、ハイスピードで録音をすることができません。

- ハイスピード録音を途中で止めたり、1 曲でもハイスピード録音した CD から、もう一度録音しようとしたとき。
- 20 枚の CD からハイスピード録音したあと、21 枚目を録音しようとしたとき。
- ハイスピード録音したあと、リセット操作（P.80）をして、もう一度録音しようとしたとき。

ハイスピード
で録音開始

開始から
74 分後



お知らせ

- ハイスピード録音中は、音は聞こえません。
- CDによっては、ハイスピード録音の時間に誤差があります。

MDのシステム上の制約

こんなとき	意味
MDの最大録音時間に満たなくても ディスクフル "DISC FULL"が表示されることがあります。	・ディスクにキズなどがあると、その部分は自動的に録音不可となるため、録音時間が少なくなります。 ・最大録音曲数(255曲)まで録音されたMDは、それ以上録音することはできません。
MDの最大録音曲数(255曲)に満たなくても トラックフル "TOC FULL"が表示されることがあります。	・MDシステムでは、トラックにMD上の録音場所の区切りが登録されます。 ・何度も部分的に消去して録音をしたり、編集をくり返すと、曲数が最大(255曲)にならなくても、TOCの情報がいっぱいになり、録音できなくなります。 ・このようなMDは、全曲消去し、一度"BLANK MD"にすると、最初から使用できます。
短い曲を何曲消しても録音の残り時間が増えないことがあります。	・MDの録音残り時間を表示するとき、短い曲(ステレオ録音:12秒、モノラル録音・2倍長時間録音:24秒、4倍長時間録音:48秒)は、曲として数えられないことがあります。
MDに録音した時間と残りの時間の合計が最大録音時間と一致しないことがあります。	・通常は、1クラスタ(約2秒)を録音の最小単位としていますが、これに満たない曲でも約2秒のスペースを使います。このため、表示された残り時間よりも実際に録音できる時間が少なくなることがあります。 ・また、MDにキズなどがあると、その部分は録音不可となるため、録音時間が少なくなります。(各秒数は、ステレオ録音(SP)時の値です。録音モードにより異なります。)
編集で曲と曲をつなげられないことがあります。	・録音、編集をくり返して行ったMDでは、曲をつなげないことがあります。 ・デジタル録音した曲とアナログ録音した曲をつなぐことはできません。 ・録音モード(モノラル録音、ステレオ録音、2倍長時間録音、4倍長時間録音)の異なる曲をつなぐことはできません。
録音された曲を早送り/早戻しすると、音がとぎれることがあります。	・録音、編集をくり返して行ったMDでは、早送り/早戻し中に音がとぎれることがあります。
タイトルの先頭に"LP:"を入力すると表示されないことがあります。	・2倍、4倍長時間録音(LP2・LP4)した曲の曲名の先頭に"LP:"を入力すると、"LP:"が表示されません。"LP"のあとに"."以外の記号や文字を入力してください。

音楽著作権について

SD-GX2

放送やレコード、ディスク、テープなどの音楽作品は著作権法によって保護されています。したがって、次のような場合には権利者の許諾が必要です。

- 放送やレコード、ディスク、テープなどから録音したテープ、MDを売る、配る、譲る、貸すときなど。
- 営利(店のBGMなど)のために、レコード、ディスク、テープなどを演奏するとき。
 - ・くわしい内容や申請、その他の手続きについては「音楽著作権協会」の本部またはもよりの支部へお問い合わせください。
 - ・この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれています。

お問い合わせ先:(社)私的録音補償金管理協会 ☎(03) 3261-3444

日本音楽著作権協会

本部	☎(03) 3481-2121	横浜支部	☎(045) 662-6551
北海道支部	☎(011) 221-5088	静岡支部	☎(054) 254-2621
盛岡支部	☎(019) 652-3201	中部支部	☎(052) 583-7590
仙台支部	☎(022) 264-2266	北陸支部	☎(076) 221-3602
長野支部	☎(026) 225-7111	京都支部	☎(075) 251-0134
大宮支部	☎(048) 643-5461	大阪支部	☎(06) 6244-0351
上野支部	☎(03) 3832-1033	神戸支部	☎(078) 322-0561
東京支部	☎(03) 3562-4455	中国支部	☎(082) 249-6362
西東京支部	☎(03) 5321-9530	四国支部	☎(087) 821-9191
東京イベント・コンサート支部	☎(03) 5321-9881	九州支部	☎(092) 441-2285
立川支部	☎(042) 529-1500	鹿児島支部	☎(099) 224-6211
		那覇支部	☎(098) 863-1228

MDのハイスピード録音について／
MDのシステム上の制約／音楽著作権について

Q&A 集 よくあるご質問

SD-GX2

質 問	回 答
電源コードを抜くと、時計は止まるの？	電源コードを抜くと、時計の設定は消えます。🔧 P.17
リモコン用乾電池の寿命はどのくらいですか？	通常のご使用で約1年です。 (動作が不安定になったときは、早めに交換してください。) 🔧 P.15
「デモ表示」って何ですか？ 	電源を切ったときに、表示部が自動的に点灯し、いろいろな表示内容に変わることをデモ表示と呼びます。🔧 P.16

質 問	回 答
どんなCDが再生できるの？	一般のCD以外にも、音楽用CD-R・CD-RWに録音された曲を聞くことができます。ただし、MP3やWMAなどのフォーマットで録音されたディスクは再生できません。
80分MDは使えるの？	80分MDは、録音も再生も使えます。
Hi-MDは使えるの？	Hi-MDは使えません。🔧 P.79
CD・MDの曲名やディスク名は表示されますか？ 	CDは表示されません。MDはカタカナや英数文字で入力されている場合、表示されます。 (CD TEXT には、対応していません。)
テレビ音声は聞けるの？	地上アナログ1～3チャンネルのみです。 地上デジタル放送は聞けません。
どんなテープが再生できるの？	ノーマル、ハイポジションまたはメタルテープに録音された曲を聞くことができます。ただし、ハイポジションまたはメタルテープは、録音することはできません。
長時間テープは使えるの？	100分を越える長時間テープは、テープが機械に巻き込まれる原因となることがありますので、100分以下のテープをおすすめします。🔧 P.25

質 問	回 答
「LP2」や「LP4」って何ですか？	MDに標準の2倍または4倍長い時間ステレオ音声で録音することができる、長時間録音のモードです。🔧 P.33
「オートマーク」って何ですか？	ラジオ放送やテープ、他の機器からMDに録音中に曲番を自動で記録することです。録音を始める前に設定を選ぶことによって、曲番のつけ方を変えることができます。🔧 P.41
MDに録音した日時を記録することができますか？	日付と時刻を合わせておくと、録音日時がMDに記録されます。🔧 P.31
「TOC」って何ですか？	録音情報を記録した、MD内の目次です。 🔧 P.32
CD-RやCD-RWからMDに録音するとき「Can't COPY」と表示されるのですが？	デジタル録音 ^{デジタル} が規制されています。録音モードを「ANALOG」に切り換えて録音してください。🔧 P.35
「グループ録音」って何ですか？	MDの中をグループ分けできる機能です。 🔧 P.48～50
録音できるテープは？	ノーマルテープのみです。
録音中に音量や音質を変えたらどうなりますか？	スピーカーから聞こえる音量や音質は、録音される音には影響しません。 🔧 P.32、44
CDを続けて録音するときはどうすればできるの？	CDを「ALL DISC 再生」に設定して録音してください。🔧 P.34 MDの録音モードや録音残り時間も確認してください。🔧 P.33

質 問	回 答
「ワンスタイマー」って何ですか？	1回だけのタイマーです。 タイマー録音に便利です。🔧 P.63
「デイリータイマー」って何ですか？	毎日働くタイマーです。 毎朝の目覚ましに便利です。🔧 P.63



こんな表示が出たときは



SD-GX2

表 示	意 味
BLANK MD	MD に何も記録されていない。
Can't COPY	・コピー禁止の CD から MD に録音しようとした。 →アナログ録音してみてください。(P.35) ・ネームコピーができない。
Can't EDIT	MD 編集できない。→別の曲を編集してみてください。
Can't READ ※ (※は数字や 記号です。)	・ディスク情報が読めない。 ・規格外の CD や MD を入れた。 ・「Hi-MD」ディスクを入れた。(P.79) →CD や MD を入れ直すか、取り換えてください。 それでもエラー表示が出るときは、お買い上げの販売 店に修理をお申しつけください。
Can't REC	ショックやディスクのキズで正しく MD に録音できなかった。 →録音をやり直すか、MD を換えてください。
Can't T REC	タイマー録音ができない。または、MD に録音できる空きがない。
Can't WRITE	ショックやディスクのキズで TOC 情報が正しく作成できない。
CD NO DISC	CD が入っていない。
CHECKING	CD トレイが正しく働いていない。 →リセット操作をしてみてください。(P.80) それでもエラー表示が出るときは、お買い上げの販売 店に修理をお申しつけください。
DISC FULL	MD に録音できる空きがない。
EDIT OVER	MD の録音時間が足りない。または、マイトラックエ ディットで 21 曲以上登録しようとした。
Er-CD ※※ (※※は数字や 記号です。)	CD が正しく働いていない。 →電源を切って、再度電源を入れてみる。それでもエラー 表示が出るときは、お買い上げの販売店に修理をお申し つけください。
Er-MD ※※ (※※は数字や 記号です。)	MD が正しく働いていない。 →電源を切って、再度電源を入れてみる。それでもエラー 表示が出るときは、お買い上げの販売店に修理をお申し つけください。
Er-TA ※※ (※※は数字や 記号です。)	テープが正しく働いていない。 (電源を切って、再度電源を入れてみる。それでもエラー表 示が出るときは、お買い上げの販売店に修理をお申しつけ ください。)
GROUP DISC	グループ録音した MD をグループモードに設定しないで編 集しようとした。
GROUP FULL	グループ数が 99 をこえている。

表 示	意 味
Hi MD Disc	Hi-MD フォーマットしたディスクを録音・再生しようと した。
MD NO DISC	MD が入っていない。
NAME FULL	ディスク名・グループ名・曲名が 40 文字をこえている。
NO NAME	タイトルがないのにネームメモしようとした。
NO TRACK	再生、編集する曲がない。 →曲のあるグループ、ノングループを選んでください。
NOT AUDIO	オーディオ用でないデータが記録されている。 →CD や MD を取り換えてください。
PLAYBACK MD	再生専用 MD に録音や編集をしようとした。
PROTECTED	MD やテープが誤消去防止になっている。または、テープ が入っていない。
TEMP OVER	温度が高くなりすぎた。 →電源を切ってしばらく置いてください。
TOC FORM ※※ (※※は数字や 記号です。)	記録されている TOC 情報に異常があり、読めない。 MD 録音や編集操作ができない。 →オールイレースをし、録音をやり直してください。
TOC FULL	曲番を登録する空きがない。
TOC FULL 1	TOC に文字情報を登録する空きがない。 または、グループ録音ができない。 →不要なディスク名・グループ名・曲名を消すか、他の MD と取り換えてください。
WAIT ※※ m GUARD (※※は数字です。)	ハイスピードで MD に録音ができない。 →表示された時間だけ録音を待つか、ノーマルスピード で録音してください。
? DISC	音楽以外 (データなど) が入った MD を使用した。 (データなどが入った MD は再生できません。)
? Gr. Form ↓ NewForm.OK?	グループ録音やグループ編集ができない。 →ディスク名を消してやり直してください。 (P.54)
電源が切れて ⚡TIMER が点滅	保護回路が働いた。 (しばらくして電源を入れてみる。それでも点滅するとき は、お買い上げの販売店に修理をお申しつけください。)

「故障かな？」と思ったら



次のようなときは故障でないことがありますので、修理を依頼される前に、もう一度お調べください。それでも具合の悪いときは、82 ページの「保証とアフターサービス」をごらんのうえ修理を依頼してください。

共通	スピーカーから音が出ない。 → 音量が“0”になっていませんか？ P.28 → ハイスピードで録音していませんか？ P.34、P.74 → ヘッドホンをつないでいませんか？ P.71
	再生中に雑音が出る。 → テレビ・パソコン・携帯電話などの機器が本機の近くにある場合は、離してください。
	ボタンを押しているうちに正常な動作をしなくなった。 → 一度、電源を切り、操作をやり直してください。 それでも動作しないときは、リセット操作をしてください。 P.80
	テレビの映像に乱れや雑音が生じる。 → 室内アンテナを使用しているテレビを近くに置いていると、テレビに映像の乱れや雑音が生じることがあります。
	タイマー再生やタイマー録音が動作しない。 また、時刻が表示されない。 → デイリータイマーとワンスタイマーの設定時刻が重なっていませんか？ それぞれのタイマー動作の時間を1分以上間をあけてください。 P.63 → タイマーの設定をしたあとに、電源コードを抜いたり停電などはありませんでしたか？ もう一度、タイマーの設定をやり直してください。 P.64～65 → 電源は入ったままになっていませんか？ タイマー動作の開始時刻に電源が入っていると、タイマー動作は始まりません。 → リセット操作をしませんでしたか？ そのときは、時計合わせとタイマーの設定をやり直してください。 P.17、P.64～65
	表示部が暗い。 → リモコンの表示切換ボタンを押し“ タイマー DIMMER オフ ”を選んでください。 P.16

共通	電源を切っているのに、表示部が点灯している。 → デモ表示になっていませんか？ デモ表示を解除してください。 P.16
	電源が入らない。 → 電源コードはつながっていますか？ P.12

CD	CDを入れても“CD NO DISC”や“Can't READ”が表示される。または、再生音がとぎれる。 ノー ディスク キャント リード → CDの裏表をまちがえていませんか？ → 汚れやキズがありませんか？ → 規格外のCDを使用していませんか？ → 振動の多い不安定な場所で使用していませんか？ → つゆつき現象が起きていませんか？ P.80
	操作ボタンを押しても動作をしない。また、曲の途中で止まってしまい、正しい再生をしなくなる。 → CDに汚れやキズがありませんか？ → 規格外のCDを使用していませんか？ → 振動の多い不安定な場所で使用していませんか？ → つゆつき現象が起きていませんか？ P.80
	指定したCDトレイが出てこない。 → CDトレイを正しく選択しましたか？ P.18
	連続再生ができない。 → 「1 DISC再生」の設定になっていませんか？ P.20
	指定のCDが再生できない。 → CDトレイを正しく選択しましたか？ P.20



MD を入れても、“MD NO DISC” や “Can't READ”、“Hi MD DISC” が表示される。または、再生音がとぎれる。

- ディスクにキズがついていませんか？
- 振動の多い不安定な場所で使用していませんか？
- つゆつき現象が起きていませんか？ P.80
- Hi-MD を使用していませんか？
この製品では「Hi-MD」ディスクや「Hi-MD」フォーマットされたディスクを再生することはできません。

MD

録音ができない。

- MDの誤消去防止ツマミが開いていませんか？ P.32
- 再生専用MDに録音しようとしていませんか？ P.73
- “DISC FULL” や “TOC FULL” になっていませんか？ P.77
- Hi-MD を使用していませんか？
この製品では「Hi-MD」ディスクや「Hi-MD」フォーマットされたディスクに録音することはできません。

グループ録音したMDでグループが使えなくなった。
また、グループ名の表示が正しく表示されない。
→ 他の機器でTOCデータが書きかえられた可能性があります。

録音ができない。

- カセットテープの誤消去防止用ツメが取り除かれていませんか。 P.44

音がとぎれる。

- テープにシワがあったり、伸びたりしていませんか。 P.25

高音が出なかったり、音のふるえが多い。

- キャプスタンやピンチローラー、ヘッド部が汚れていませんか。 P.80

テープが取り出せない。

- テープの動作中に停電になると、ヘッド部が上がったままになりリセットホルダーが開かなくなります。
このようなときは、通電されるのを待ってください。

放送に“シー”、“ザー”という連続音が入る。

- テレビやコンピューター、ワープロなどの近くでラジオ放送を受信すると雑音が入ります。このようなときは、雑音の発生しやすいところから離してみてください。
- アンテナの方向が悪くありませんか？ P.13

ラジオ

放送がよく受信できない。雑音が多い。

- アンテナ線の近くに電源コードがある場合は離してください。

登録した放送局を呼び出すことができない。

- リセット操作をしませんでしたか？
登録し直してください。 P.27
- 一日以上電源コードを抜いていたたり、停電などはありませんでしたか？
もう一度、登録し直してください。 P.27

リモコン

リモコンで操作できない。または、正しい動作をしない。

- 乾電池の $\oplus$ $\ominus$ の向きが逆になっていませんか？
 P.15
- 乾電池が消耗していませんか？
- リモコンの送信部を本体のリモコンセンサーに正しく向けていますか？ P.15
- リモコンセンサーと距離が遠すぎませんか？
または、近すぎませんか？ P.15
- リモコンセンサーに強い光（インバーター蛍光灯や直射日光など）があたっていませんか？
- 他の機器のリモコンを同時に操作していませんか？

リモコンで電源が入らない。

- 電源コードはつながっていますか？ P.12
- 乾電池は入っていますか？ P.15

「故障かな？」と思ったら（続き）



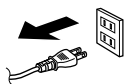
異常が起きたら

この製品を使用中に、強い外来ノイズ（衝撃、過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けたときや誤った操作をしたときなどに、正しく表示しなくなったり、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。

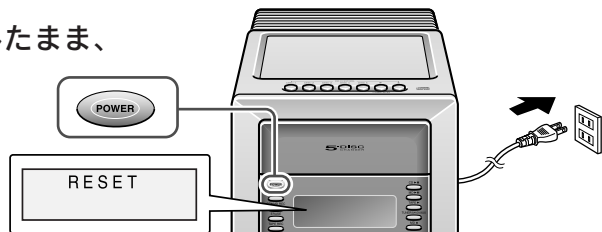
このようなときは、次のようにリセット操作をしてください。

リセット操作

1 電源コードをコンセントから抜く。



2 **POWER** を押したまま、
電源コードを
差し込む。



“RESET” が約 1 秒間表示されたあと、電源が切れます。

ご注意

リセット操作をすると、登録した内容はすべて消え、各種の設定はお買い上げ時の状態に戻ります。

つゆつき現象について

次のようなときには、内部のレンズやディスクにつゆ（水滴）がつくことがあります。

- 暖房をつけた直後。
- 湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
- 冷えた場所（部屋）から急に暖かい部屋に移動したとき。

つゆがつくと…… ディスクの信号が読み取れず、この製品が正常な動作をしないことがあります。

つゆを取るには… ディスクを取り出して電源を入れておけば、約1時間位でつゆが取り除かれ、正常な動作をするようになります。

お手入れについて

SD-GX2

本体表面

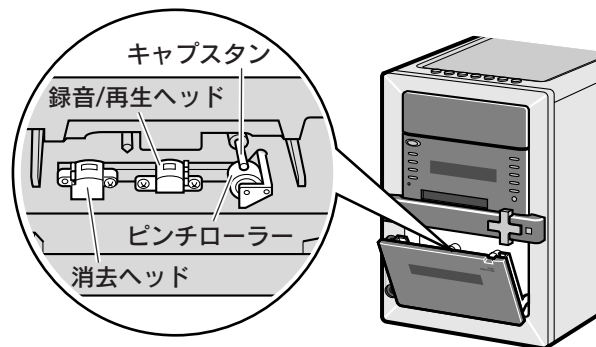
やわらかい布で軽くふき取ってください。
汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。



ご注意

- ベンジンやシンナー、アルコールなどの化学薬品は使わないでください。
また、殺虫剤などの揮発性のあるものをかけないでください。
表面の仕上げをいためたり、変色の原因となります。
- 油をささないでください。故障の原因となります。

テープヘッドの部のお手入れ



よい音で録音や再生を楽しむために、およそ10時間使用するとに清掃してください。市販のクリーニング液か、アルコールを含ませた綿棒でテープの触れる面を軽くふきます。

ヘッド部の消磁

長い間使っていたり、ヘッド部に磁気を帯びたものが触れたりすると、ヘッドが磁化されます。そのまま録音や再生をすると、雑音が入りますので、市販の消磁器を使って消磁してください。

仕様

SD-GX2

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

コンパクトディスクプレーヤー部

形式	コンパクトディスクデジタルオーディオシステム
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式（半導体レーザー使用）
チャンネル数	ステレオ2チャンネル
周波数特性	20～20,000 Hz（+1/-3dB）（JEITA）※
ワウ・フラッター	測定限界（±0.001%W.PEAK）以下（JEITA）※

ミニディスク部

形式	ミニディスクデジタルオーディオシステム
録音方式	磁界変調オーバーライト方式
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式（半導体レーザー使用）
回転数	約400～1,350 rpm
エラー訂正方式	アドバンスド クロス インターリーブ リード ソロモン コード（ACIRC）
音声圧縮/伸長方式	ATRAC(Adaptive TRansform Acoustic Coding) / ATRAC3 24ビット演算方式
チャンネル数	ステレオ2チャンネル/モノラル（長時間モード）1チャンネル
サンプリング周波数	44.1 kHz
周波数特性	20～20,000 Hz（+1/-3dB）（JEITA）※
ワウ・フラッター	測定限界（±0.001%W.PEAK）以下（JEITA）※

カセットデッキ部

トラック方式	コンパクトカセットステレオ
使用テープ	再生：ノーマル/ハイポジション/メタルテープ 録音：ノーマルテープ
周波数範囲	ノーマルテープ：50～14,000 Hz（JEITA）※

チューナー部

受信周波数	FM：76.0～108.0 MHz（TV音声 1～3CH） AM：522～1,629 kHz
回路方式	クォーツデジタルシンセサイザー方式 スーパーヘテロダインFM/AMチューナー
アンテナ	FM、AM、アース

タイマー/時計部

形式	デジタルクロック
タイマー	デイリータイマー/ワンスタイマー/スリープタイマー

リモコン部

電源	DC 3 V（付属単3乾電池×2個）
----	--------------------

アンプ/共通部

実用最大出力	30W（15W+15W）（JEITA）※
A/Dノイズ シェーピング	7次 $\Delta\Sigma$ （デルタシグマ）変調
入力端子	アナログ外部入力：500mV（47k Ω ） ピンジャック（L/R）×1 モバイル入力：ノーマル 500 mV/ハイ 100mV （アナログ） 直径3.5 mmステレオミニジャック×1
出力端子	スピーカー出力：4 Ω ヘッドホン出力：16～50 Ω （推奨32 Ω ） 直径3.5mmステレオミニジャック×1
電源	100V AC、50/60 Hz
消費電力	AC 36W（待機時消費電力 0.1W）
最大外形寸法	185（幅）×277（高さ）×323（奥行）mm（JEITA）※
質量	約5.7 kg

スピーカー部

形式	バスレフ型（スピーカーネット固定式）
スピーカー	ウーハー：10 cm ツイーター：5 cm
最大入力	30W
最大外形寸法	130（幅）×277（高さ）×213（奥行）mm（JEITA）※
質量	約2.2 kg×2

※ JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

「故障かな？」
お手入れに
つと思っ
たら様／

保証とアフターサービス

よくお読みください SD-GX2

保証書（別添）

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- **保証期間**
お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、1ビットデジタルシステムの補修用性能部品を、製品の製造打切後8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口（83ページ）にお問い合わせください。

愛情点検



長年ご使用のオーディオ機器の点検を！

このような
症状は
ありませんか？

- 電源コードやプラグが異常に熱い
- コゲくさい臭いがする
- 電源コードに深いキズや変形がある
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

修理を依頼されるときは

出張修理

- 「故障かな？」と思ったら（78～80ページ）を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

品 名 : 1ビットデジタルシステム
形 名 : SD-GX2
お買いあげ日 (年 月 日)
故障の状況 (できるだけ具体的に)
ご 住 所 (付近の目印も合わせてお知らせください。)

お 名 前
電 話 番 号
ご訪問希望日

便利メモ

お客様へ…
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年 月 日	電 話 () -

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できるときには、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

お客様ご相談窓口のご案内

SD-GX2

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあめの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

● 製品の故障や部品の
ご購入に関するご相談は・・・ **修理相談センター** へ

● 製品のお取扱い方法、
その他ご不明な点は・・・ **お客様相談センター** へ

お客様相談センター

■ 受付時間：＊月曜～土曜：午前9時～午後6時
＊日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

 **0120-078-178**

○ フリーダイヤルがご利用いただけない場合は…

東日本相談室	TEL 043-351-1821	FAX 043-299-8280
	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2	
西日本相談室	TEL 06-6792-1582	FAX 06-6792-5993
	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	

● FAX送信される場合は、お客様へのスムーズは対応のため、形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

● 所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

修理相談センター

● 修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）

■ 受付時間：＊月曜～土曜：午前9時～午後6時 ＊日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）



0570-02-4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。

（注）PHS・IP電話からは、下記電話におかけください。

		<東日本地区>	<西日本地区>
○ PHS/IP電話でのご利用は………	（一般電話）	043-299-3863	06-6792-5511
○ FAXを送信される場合は………	（F A X）	043-299-3865	06-6792-3221

○ 沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **持込修理および部品購入のご相談**は、上記「修理相談センター」のほか、下記地区別窓口にも承っております。

■ 受付時間：＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

〔但し、沖縄・奄美地区〕は……＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠 点 名	電 話 番 号	郵便番号	所 在 地
北海道地区	札幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横浜テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡 サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水島坂1170-1
北陸地区	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
	金沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川県野々市町御経塚4-103
近畿地区	京都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
中国地区	阪神 サービスセンター	06-6422-0455	〒661-0981	兵庫県尼崎市猪名寺3-2-10
	広島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井田2-12-1
沖縄・奄美地区	那覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

● 所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

お客様とアフターサービス
の相談窓口のご案内

10

83

さくいん

あ 行

明るさ（表示文字）の切り換え	16
オートマーク	41
おやすみタイマー	67
音質の調整	28
音量の調整	28

か 行

聞く（CD）	20、21
（MD）	22、23
（テープ）	24、25
（プログラム）	30
（ラジオ放送）	26
（ランダム）	29
（リピート）	29
曲を消す（MD）	43
（テープ）	46
グループ録音	48～50
グループ再生	51～53
誤消去防止（MD）	32
（テープ）	44

さ 行

接続（アンテナ）	12
（スピーカー）	12
（電源コード）	12
（ポータブル機器やテレビなど）	68

た 行

タイマー再生	64、65
タイマー録音	64、65
テープの種類の切り換え	24
デモ表示の設定・解除	16
電源の入・切	15
時計の合わせかた	17

は 行

表示内容の切り換え	31
ヘッドホン	71
編集	
（1曲を2つに分ける）	57
（2曲を1つにつなぐ）	58
（曲を移動）	58
（グループ情報を消去）	62
（グループにする）	60
（グループを作成）	61
（グループを消去）	62
（グループを先頭に移動）	59
（タイトルのメモ・コピー）	56
（タイトルをつける・消す）	54
（ノングループの曲を MDの最後に移動）	59
（別のグループに移動）	61
ポータブル機器やテレビなどの再生・録音	
（MDへ録音）	69、70
（聞く）	69
（テープへ録音）	71
放送局の登録	27

ら 行

録音	
CDからMDへ録音	34
（MDの先頭に録音）	42
（アナログ録音）	35
（曲の途中から録音）	36
（曲番を選んで録音）	37
（好きな曲を登録して録音）	38
CDからテープへ録音	45
（好きな曲を登録して録音）	47
MDからテープへ録音	45
（好きな曲を登録して録音）	47
テープからMDへ録音	39
（MDの先頭に録音）	42
ラジオ放送をMDへ録音	40
（MDの先頭に録音）	42
ラジオ放送をテープへ録音	46
録音モード（MD）	33
録音レベルの調整（MD）	37

英 数字

CD再生モードの切り換え	20
CDの出し入れ	18、19
TOC	32

● 製品についてのお問い合わせは・・

お客様相談センター		フリーダイヤルがご利用いただけない場合は	
 0120-078-178	東日本相談室	TEL 043-351-1821	FAX 043-299-8280
	西日本相談室	TEL 06-6792-1582	FAX 06-6792-5993

《受付時間》 月曜～土曜：午前9時～午後6時 日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

● 修理のご相談は・・ 83ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

● シャープホームページ <http://www.sharp.co.jp/>

シャープ株式会社

本 社 〒545-8522
大阪市阿倍野区長池町22番22号

AVシステム 〒329-2193
事業本部 栃木県矢板市早川町174番地

Printed in Malaysia
TINSJA064AWZZ
06H R TT ③